

凡例

図中表記	意味	詳細番号
	消火栓ボックス	D01/04
	既存消火栓	-
	既存消火器	-
	消火栓ボックス・消火器 一体型	D01/04
	消火栓・消火器・AED 一体型	D01/04
	消火器 床置/壁埋込	D02/04
	消火器・AED 一体型 壁埋め込み	D02/04
	AEDのみ/壁埋め込み	D02/04
	連結送水口	D01/04
	機械基礎	D21/01
	床配線配管ビット 特記なき場合H=150	D35/03
	床配水廻り(グレーチング)	D32/03
	床配水枘	D31/03
	グリーンストラップ	D33/03
	救急袋	D12/04
	化粧マンホール 600□	D34/03
	床下点検口 600□	D34/03
	マンホール 600φ	D34/03
	新設ルーフトレインドレーン パイプ(特記なきはφ125)	D06/01 D19.20/01
	既存ルーフトレインドレーン パイプ(特記なきはφ125)	-
	オーバーフロー管	-
	トラップA	D14/01
	トラップB	D14/01
	コーナーガード	D14/04
	誘導ブロック/警告ブロック ガード・手すり(※はタイプを示す)	D10/04
	STG	D15/04
	スタッフステーション	-
	床:中二重床	D30/03
	押えコンクリート下地	D36/03
	既存改修部分	-
	改修部分	-
	工事対象外	-
	Exp.j	-

※詳細番号○/△/□について
○はディテール番号を示し
△は図面番号又は標準詳細図△△の△△を示す

手洗器、衛生機器にはラインングを設置する。
取付下地は標準詳細図による(建築工事)。
特記なき壁端部には一方枘、三方枘は見込む。

〈つづし枘, SOP, $\sqrt{118}$ Ag27^a〉 手洗い
詳細番号なき手洗い部分には $\sqrt{118}$ Ag27^a を見込む。

配線ビットの記載のない放射線機器等の床下は
10m/床の配線ビットを見込むこと。
モニター、TV設置想定部分にはスタッフによる、
壁掛け用の補強を見込むこと。
撤去の壁含む既存水まわりは壁撤去の上復旧。
EPSは壁RC100立ち上がりの上、乾式壁とする。
壁種別は壁種別色分け図による。
床下け範囲は床下け色分け図による。
各階段は階段詳細図による。

鹿児島市立病院

久米・衛藤中山設計共同企業体

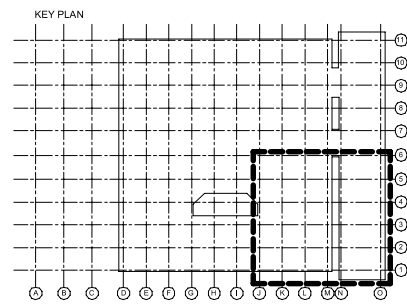
日付 2024.03
PA 富沢照秋 概図 高橋創
担当 加倉尚樹, 泉明澄, 七五三崇和
若松慎哉, 沖武丸

一級建築士 登録番号 351917号 富沢照秋
構造設計一級建築士 登録番号
設備関係規定に適合することを確認した者:
設備設計一級建築士 建築士証交付番号

一級建築士 登録番号 266585号 高橋創

名称 鹿児島市立病院増築その他本体工事
図面名 3階平面詳細図01
縮尺 A1版 1:100
A3版 1:200

設計番号 0220801
図面番号 Ae-006



凡例

図中表記	意味	詳細番号
	消火栓ボックス	D01/04
	既存消火栓	-
	既存消火器	-
	消火栓ボックス・消火器 一体型	D01/04
	消火栓・消火器・AED 一体型	D01/04
	消火器 床置/壁埋込	D02/04
	消火器・AED 一体型	D02/04
	壁埋め込み	D02/04
	AEDのみ/壁埋め込み	D02/04
	連結送水口	D01/04
	機械基礎	D21/01
	床配線配管ピット	D35/03
	特記なき場合H=150	-
	床配水廻り(グレーチング)	D32/03
	床配水柵	D31/03
	グリーストラップ	D33/03
	救助袋	D12/04
	化粧マンホール 600□	D34/03
	床下点検口 600□	D34/03
	マンホール 600φ	D34/03
	新設ルーフトレインドレーンパイプ(特記なきはφ125)	D06/01 D19.20/01
	既存ルーフトレインドレーンパイプ(特記なきはφ125)	-
	オーバーフロー管	-
	トラップA	D14/01
	トラップB	D14/01
	コーナーガード	D14/04
	誘導ブロック/警告ブロック	D10/04
	ガード(手すり/はタイプを示す)	-
	A	B
	C	D
	E	F
	G	H
	スタッフステーション	-
	床:中空二重床	D30/03
	床:押入コンクリート下地	D36/03
	既存改修部分	-
	改修部分	-
	工事対象外	-
	Exp.j	-

※詳細番号○/△/□について
○はディテール番号を示し
△は図面番号又は標準詳細図△△の△△を示す
□は図面番号又は標準詳細図□□の□□を示す
手洗器、衛生機器にはラインングを設置する。
取付下地は標準詳細図による(建築工事)。
特記なき壁端部には一方枠、三方枠は見込む。
くつし枠、SOP、 手洗い
詳細番号なき手洗い部分にはを見込む。
配線ピットの記載のない放射線機器等の床下は10m/床の配線ピットを見込むこと。
モニター、TV設置想定部分にはスタッフによる、壁掛け用の補強を見込むこと。
撤去の壁含む既存水まわりは壁撤去の上復旧。
EPSは壁RC100立ち上がりの上、乾式壁とする。
壁種別は壁種別色分け図による。
床下け範囲は床下け色分け図による。
各階段は階段詳細図による。

鹿児島市立病院

久米・衛藤中山設計共同企業体

日付 2024.03

PA 富沢照秋 概図 高橋創

担当 加倉尚樹, 泉明澄, 七五三崇和

若松慎哉, 沖武丸

一級建築士 登録番号 351917号 富沢照秋

構造設計一級建築士 登録番号

設備関係規定に適合することを確認した者:

設備設計一級建築士 建築士証交付番号

一級建築士 登録番号 266585号 高橋創

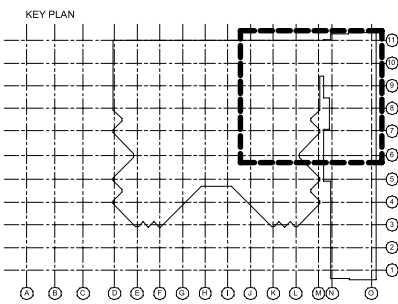
鹿児島市立病院増築その他本体工事

3階平面詳細図02

縮尺 A1版 1:100 A3版 1:200

設計番号 0220801

図面番号 Ae-007

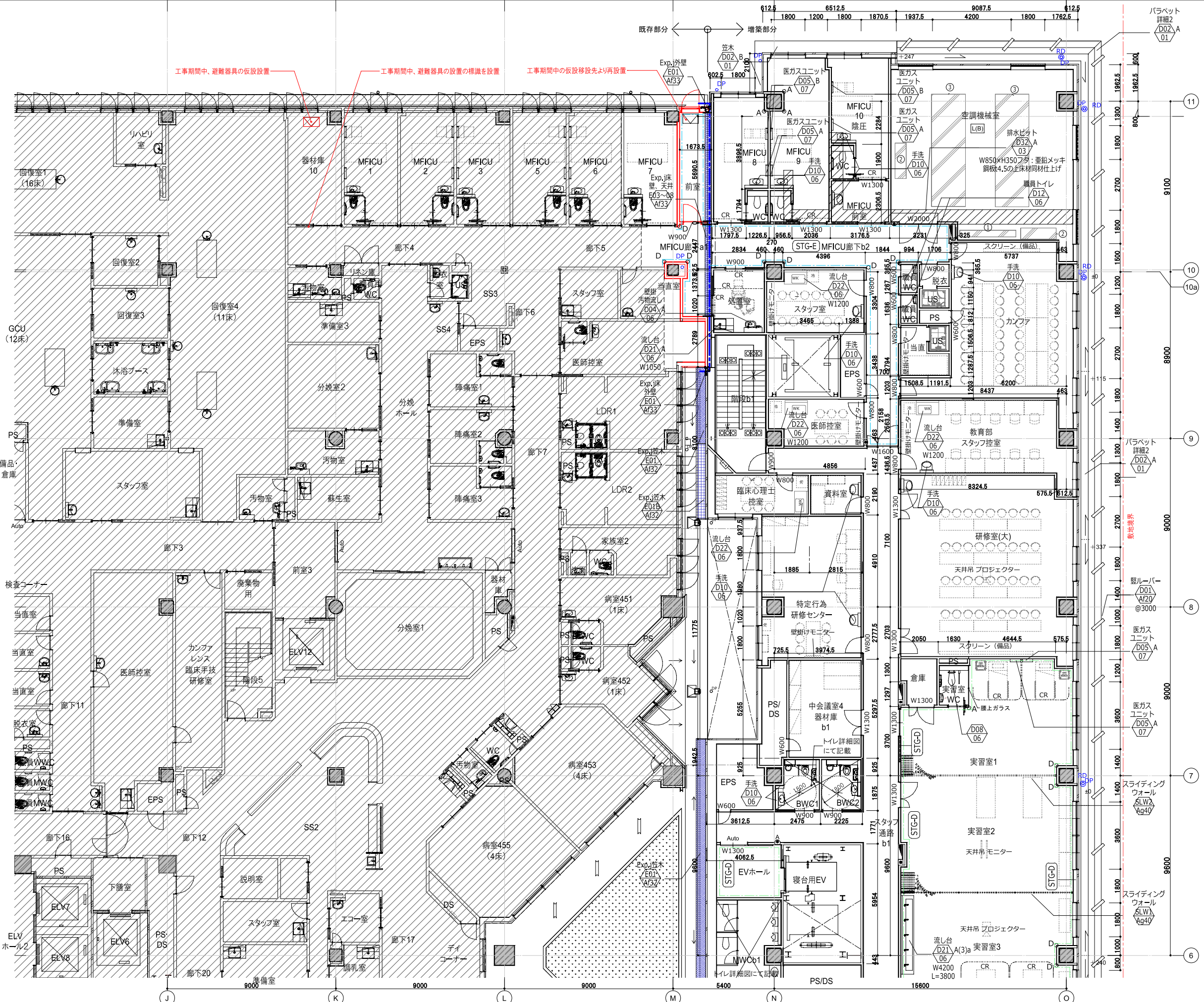


番号	サイズ	個数	タイプ
1	350×3000×h150	1	屋内
2	1900×600×h150	2	屋内
3	6000×1800×h150	2	屋内

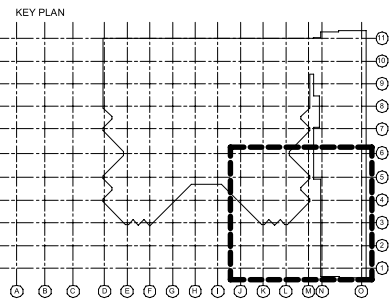
※機械基礎の詳細は標準詳細図01D-21、04D-06による。

図中表記	意味	詳細番号
	消火栓ボックス	D01/04
	既存消火栓	-
	既存消火器	-
	消火栓ボックス・消火器一体型	D01/04
	消火栓・消火器・AED一体型	D01/04
	消火器 床置/壁埋込	D02/04
	消火器・AED一体型 壁埋込	D02/04
	AEDのみ/壁埋込	D02/04
	連結送水口	D01/04
	機械基礎	D21/01
	床配線配管ビット 特記なき場合H=150	D35/03
	床配水廻り(グレーチング)	D32/03
	床配水枘	D31/03
	グリーストラップ	D33/03
	救助袋	D12/04
	化粧マンホール 600φ	D34/03
	床下点検口 600φ	D34/03
	マンホール 600φ	D34/03
	新設ルーフトレインドレンパイプ(特記なきはφ125)	D06/01 D19.20/01
	既存ルーフトレインドレンパイプ(特記なきはφ125)	-
	オーバーフロー管	-
	トラップA	D14/01
	トラップB	D14/01
	コーナーガード	D14/04
	誘導ブロック/警告ブロック	D10/04
	ガード・手すり(はタイプを示す)	-
	A	D15/04
	B	
	C	
	D	
	E	
	F	
	G	
	H	
	スタッフステーション	-
	床:中空二重床	D30/03
	押えコンクリート下地	D36/03
	既存改修部分	-
	改修部分	-
	工事対象外	-
	Exp.j	-

※詳細番号○△について
○△はディテール番号を示し
△△は図面番号又は標準詳細図△△の△△を示す
手洗器、衛生機器にはラインングを設置する。
取付下地は標準詳細図による(建築工事)。
特記なき壁端部には一方枠、三方枠は見込む。
つづし枠、SOP、 手洗い
詳細番号なき手洗い部分には を見込む。
配線ビットの記載のない放射線機器等の床下は10m/床の配線ビットを見込むこと。
モニター、TV設置想定部分にはスタッフによる、壁掛け用の補強を見込むこと。
撤去の壁含む既存水まわりは壁撤去の上復旧。
EPSはRRC100立ち上がりの上、乾式壁とする。
壁種別は壁種別色分け図による。
床下は床下色分け図による。
各階段は階段詳細図による。



鹿児島市立病院	久米・衛藤中山設計共同企業体	日付 2024.03	一級建築士 登録番号 351917号 富沢照秋	一級建築士 登録番号 266585号 高橋創	社名 鹿児島市立病院増築その他本体工事	設計番号 0220801
		PA 富沢照秋 概図 高橋創	構造設計一級建築士 登録番号		4階平面詳細図01	縮尺 A1版 1:100 A3版 1:200
		担当 加倉尚樹, 泉明澄, 七五三雅和	設備関係規定に適合することを確認した者:			図面番号 Ae-008
		若松慎哉, 沖武丸	設備設計一級建築士 建築士証交付番号			



凡例

図中表記	意味	詳細番号	
	消火栓ボックス	D01/04	
	既存消火栓	-	
	既存消火器	-	
	消火栓ボックス・消火器 一体型	D01/04	
	消火栓・消火器・AED 一体型	D01/04	
	消火器 床置/壁埋込	D02/04	
	消火器・AED 一体型 壁埋込	D02/04	
	AEDのみ/壁埋込	D02/04	
	連結送水口	D01/04	
	機械基礎	D21/01	
	床配線配管ビット	D35/03	
	特記なき場合H=150	-	
	床配水通り(グレーチング)	D32/03	
	床配水柵	D31/03	
	グリストラップ	D33/03	
	救助袋	D12/04	
	化粧マンホール 600□	D34/03	
	床下点検口 600□	D34/03	
	マンホール 600φ	D34/03	
	新設ルーフトレイン/ドレーンパイプ(特記なきはφ125)	D06/01 D19.20/01	
	既存ルーフトレイン/ドレーンパイプ(特記なきはφ125)	-	
	オーバーフロー管	-	
	トラップA	D14/01	
	トラップB	D14/01	
	コーナーガード	D14/04	
	誘導ブロック/警告ブロック	D10/04	
	ガード・手すり(タイプを示す)	-	
	STG-A	D15/04	
	STG-B		
	STG-C		
	STG-D		
	SS	スタッフステーション	-
	F(A) F(B)	床:中空二重床	D30/03
	L(A) L(B) L(C)	押えコンクリート下地	D36/03
	既存改修部分	-	-
	改修部分	-	-
	工事対象外	-	-
	Exp.j	-	-

※詳細番号○△について
 ○はディテール番号を示し
 △は図面番号又は標準詳細図△△の△△を示す

手洗器、衛生機器にはラインングを設置する。
 取付下地は標準詳細図による(建築工事)。
 特記なき壁端部には一方枠、三方枠は見込む。

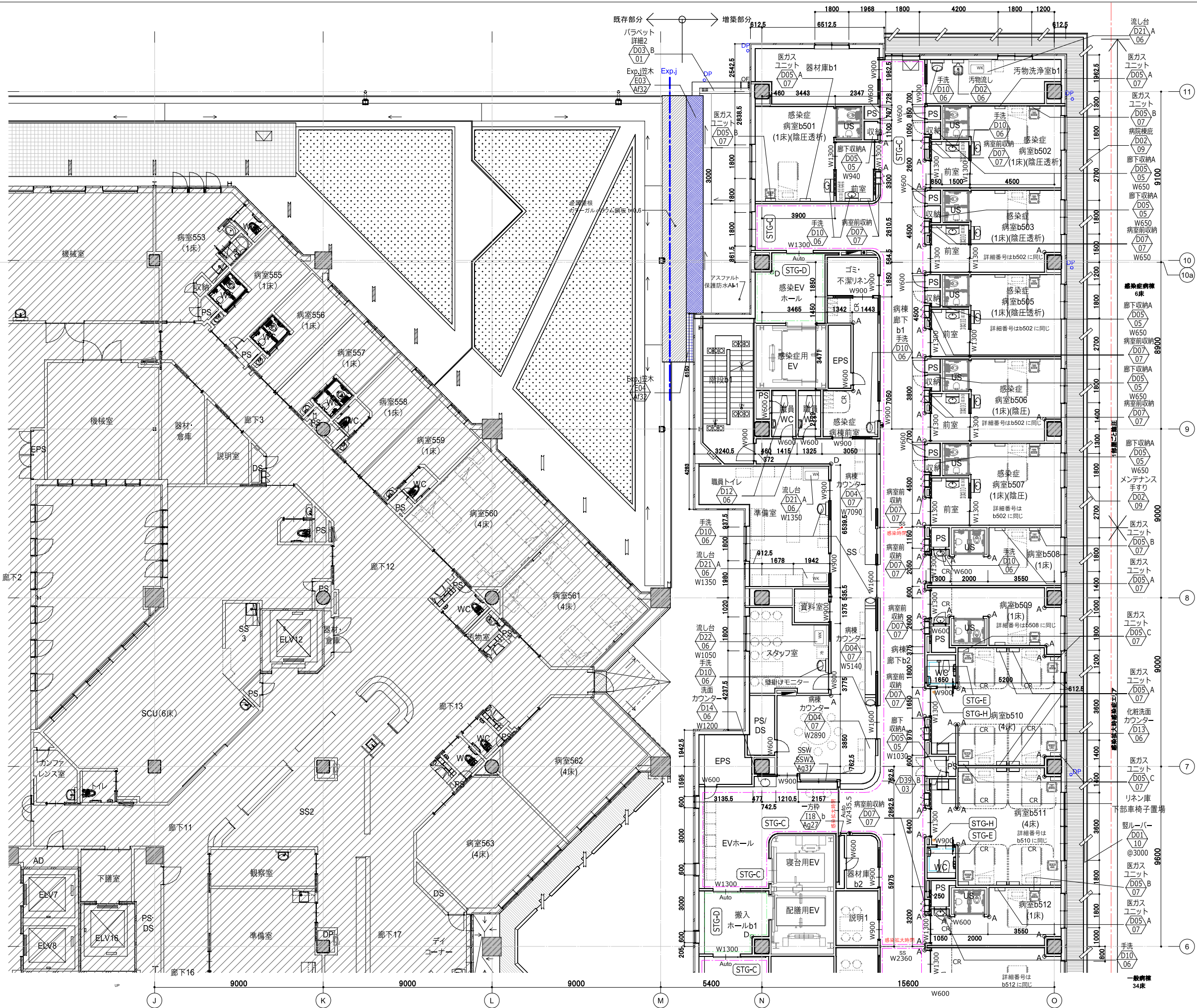
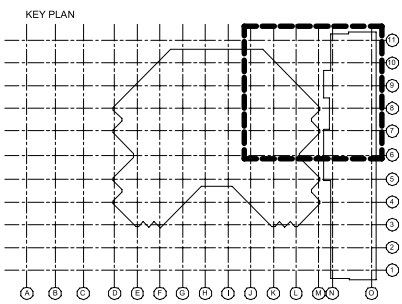
つづし枠、SOP、 手洗い
 詳細番号なき手洗い部分には を見込む。

配線ビットの記載のない放射線機器等の床下は10m/床の配線ビットを見込むこと。
 モニター、TV設置想定部分にはスタッフによる、壁掛け用の補強を見込むこと。
 撤去の壁含む既存水まわりは壁撤去の上復旧。
 EPSは壁RC100立ち上がりの上、乾式壁とする。
 壁種別は壁種別色分け図による。
 床下は床下色分け図による。
 各階段は階段詳細図による。

鹿児島市立病院

久米・衛藤中山設計共同企業体

日付	2024.03	一級建築士 登録番号 351917号 富沢照秋	一級建築士 登録番号 266585号 高橋創	社名	鹿児島市立病院増築その他本体工事	設計番号	0220801
PA	富沢照秋 概図 高橋創	構造設計一級建築士 登録番号		担当者	4階平面詳細図02	縮尺	A1版 1:100 A3版 1:200
担当	加倉尚樹, 泉明澄, 七五三崇和	設備関係規定に適合することを確認した者:		図面番号	Ae-009		
	若松慎哉, 沖武丸	設備設計一級建築士 建築士証交付番号					



凡例

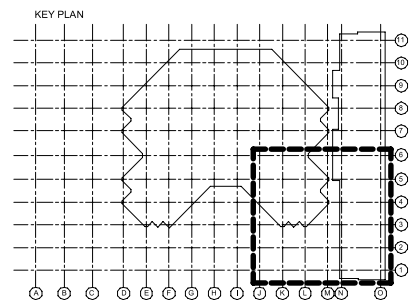
図中表記	意味	詳細番号
	消火栓ボックス	D01/04
	既存消火栓	-
	既存消火器	-
	消火栓・消火器・AED 一体型	D01/04
	消火器 床置/壁埋込	D02/04
	消火器・AED 一体型	D02/04
	壁埋め込み	-
	AEDのみ壁埋め込み	D02/04
	連結送水口	D01/04
	機械基礎	D21/01
	床配線配管ピット	D35/03
	特記なき場合H=150	-
	床配水廻り(グレーチング)	D32/03
	床配水柵	D31/03
	グリーストラップ	D33/03
	救助袋	D12/04
	化粧マンホール 600φ	D34/03
	床下点検口 600φ	D34/03
	マンホール 600φ	D34/03
	新設ルーフトレインドレインパイプ(特記なきはφ125)	D06/01 D19.20/01
	既存ルーフトレインドレインパイプ(特記なきはφ125)	-
	オーバーフロー管	-
	トラップA	D14/01
	トラップB	D14/01
	コーナーガード	D14/04
	誘導ブロック/警告ブロック	D10/04
	ガード・手すり(はタイプを示す)	-
	STG-C	D15/04
	SS	スタッフステーション
	床: 中空二重床	D30/03
	押えコンクリート下地	D36/03
	既存改修部分	-
	改修部分	-
	工事対象外	-
	Exp.j	-

※詳細番号○△/△について
○△はディテール番号を示し
△△は図面番号又は標準詳細図△△の△△を示す
手洗器、衛生機器にはライン工を設置する。
取付下地は標準詳細図による(建築工事)。
特記なき壁端部には一方枠、三方枠は見込む。

〈つづし枠、SOP、 手洗い
詳細番号なき手洗い部分には を見込む。

配線ピットの記載のない放射線機器等の床下は
10m/床の配線ピットを見込むこと。
モニター、TV設置想定部分にはスタッドによる、
壁掛け用の補強を見込むこと。
撤去の壁含む既存水まわりは壁撤去の上復旧。
EPSは壁RC100立ち上がりの上、乾式壁とする。
壁種別は壁種別色分け図による。
床下け範囲は床下け色分け図による。
各階段は階段詳細図による。

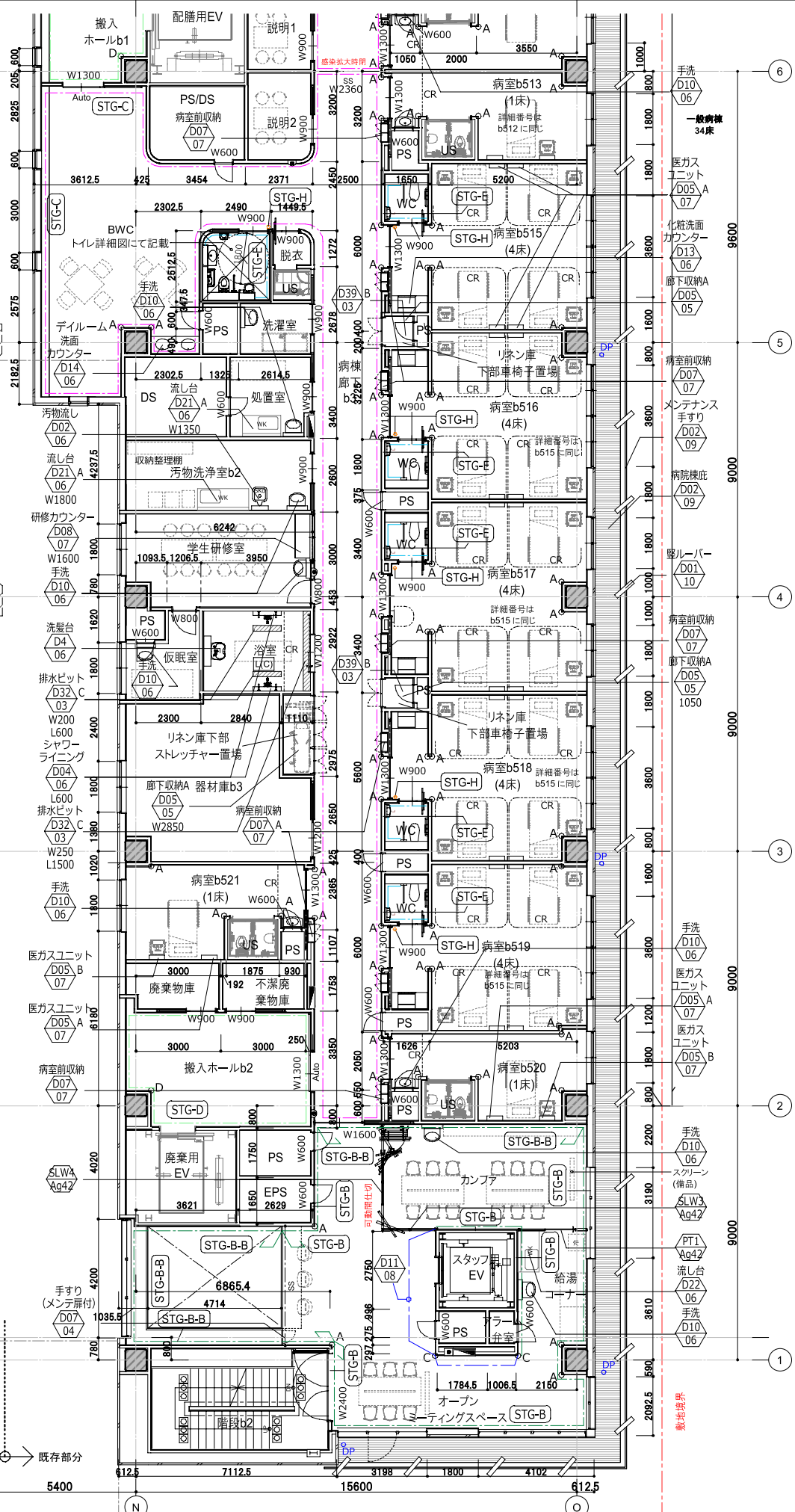
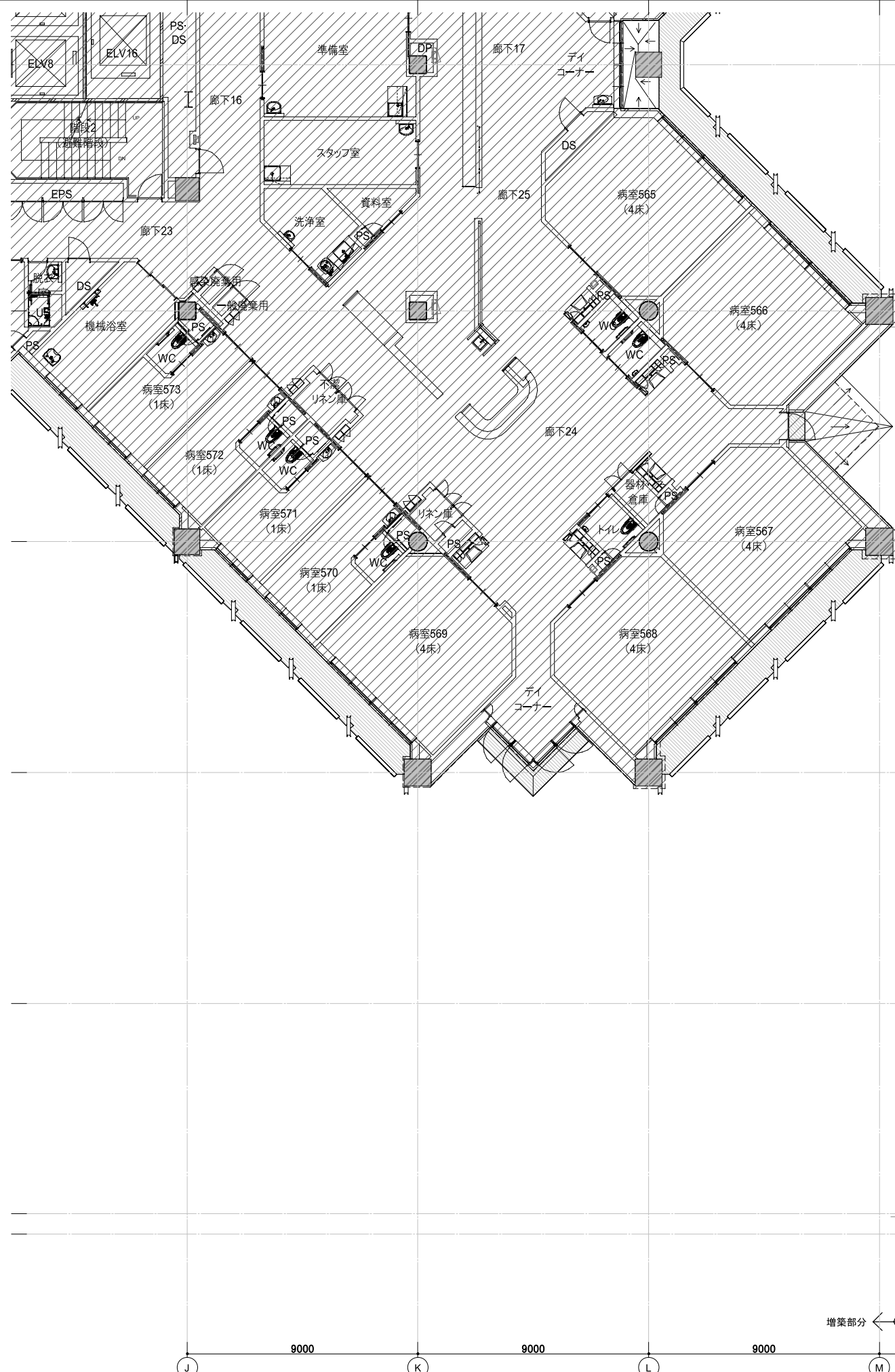
鹿児島市立病院	久米・衛藤中山設計共同企業体	日付 2024.03	一級建築士 登録番号 351917号 富沢照秋	一級建築士 登録番号 266585号 高橋創	社名 鹿児島市立病院増築その他本体工事	設計番号 0220801
		PA 富沢照秋 概図 高橋創	構造設計一級建築士 登録番号		5階平面詳細図01	縮尺 A1版 1:100 A3版 1:200
		担当 加倉尚樹, 泉明澄, 七五三雅和	設備関係規定に適合することを確認した者:			図面番号 Ae-010
		若松慎哉, 沖武丸	設備設計一級建築士 建築士証交付番号			



凡例

図中表記	意味	詳細番号
	消火栓ボックス	D01/04
	既存消火栓	-
	既存消火器	-
	消火栓ボックス・消火器一体型	D01/04
	消火栓・消火器・AED一体型	D01/04
	消火器・床置/壁埋込	D02/04
	消火器・AED一体型	D02/04
	AEDのみ/壁埋込	D02/04
	連結送水口	D01/04
	機械基礎	D21/01
	床配線配管ビット	D35/03
	特記なき場合H=150	D32/03
	床配水廻り(グレーティング)	D32/03
	床配水枘	D31/03
	グリーストランプ	D33/03
	救急袋	D12/04
	化粧マンホール 600φ	D34/03
	床下点検口 600φ	D34/03
	マンホール 600φ	D34/03
	新設ルーフトレインドレインパイプ(特記なきはφ125)	D06/01 D19.20/01
	既存ルーフトレインドレインパイプ(特記なきはφ125)	-
	オーバーフロー管	-
	トラップA	D14/01
	トラップB	D14/01
	コーナーガード	D14/04
	誘導ブロック/警告ブロック	D10/04
	ガード・手すり(はタイプを示す)	-
	A	D15/04
	B	D15/04
	C	D15/04
	D	D15/04
	E	D15/04
	F	D15/04
	G	D15/04
	H	D15/04
	スタッフステーション	-
	床:中空二重床	D30/03
	押えコンクリート下地	D36/03
	既存改修部分	-
	改修部分	-
	工事対象外	-
	Exp.j	-

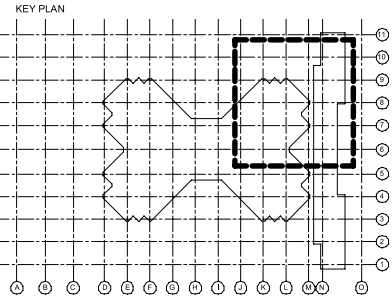
※詳細番号○/△/△について
 ○はディテール番号を示し
 △は図面番号又は標準詳細図△△△を示す
 手洗器、衛生機器にはライニングを設置する。
 取付下地は標準詳細図による(建築工事)。
 特記なき壁端部には一方枠、三方枠は見込む。
 (つぶし枠、SOP、 $\frac{118}{Ag27}$) 手洗い
 詳細番号なき手洗い部分には $\frac{D10}{06}$ を見込む。
 配線ビットの記載のない放射線機器等の床下は10m床の配線ビットを見込むこと。
 モニター、TV設置想定部分にはスタッフによる、壁掛け用の補強を見込むこと。
 撤去の壁含む既存水まわりは壁撤去の上復旧。
 EPSは壁RC100立ち上がりの上、乾式壁とする。
 壁種別は壁種別色分け図による。
 床下け範囲は床下け色分け図による。
 各階段は階段詳細図による。



鹿児島市立病院

久米・衛藤中山設計共同企業体

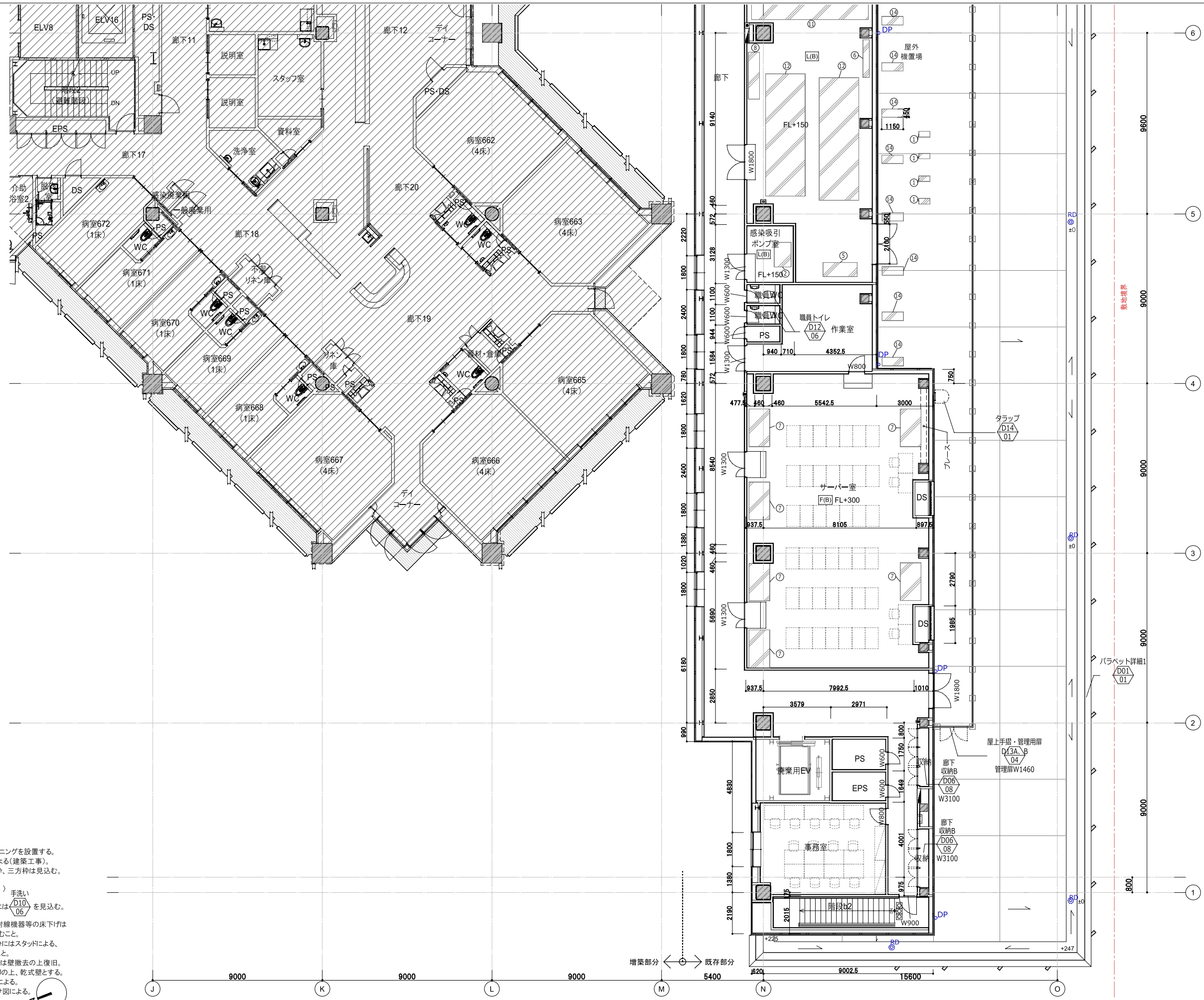
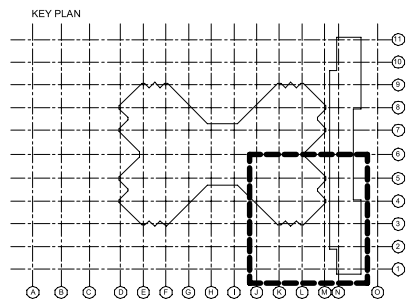
日付	2024.03	一級建築士 登録番号 351917号 富沢照秋	一級建築士 登録番号 266585号 高橋創	図面番号	5階平面詳細図02	図面番号	Ae-011
PA	富沢照秋 概略 高橋創	構造設計一級建築士 登録番号		設計者	鹿児島市立病院増築その他本体工事	設計番号	0220801
担当	加倉尚樹, 泉明澄, 七五三雅和	設備関係規定に適合することを確認した者:		縮尺	A1版 1:100 A3版 1:200		
	若松慎哉, 沖武丸	設備設計一級建築士 建築士証交付番号					



6階基礎リスト			
番号	サイズ	個数	タイプ
1	300×600×h150	8	屋外
2	1300×900×h150	1	屋内
3	1600×750×h150	1	屋内
4	1600×1050×h150	1	屋内
5	1800×750×h150	1	屋内
6	2000×350×h150	1	屋内
7	2000×1100×h150	8	屋内
8	2500×600×h150	2	屋内
9	4000×1600×h150	1	屋内
10	4500×2000×h150	1	屋内
11	6200×1800×h150	3	屋内
12	6500×2100×h150	2	屋内
14	1150×450×h600	15	屋外
15	300×300×H100	42	屋外(手摺)

※機械基礎の詳細は標準詳細図01D-21、04D-06による。

凡例		
図中表記	意味	詳細番号
	消火栓ボックス	D01/04
	既存消火栓	-
	既存消火栓	-
	消火栓ボックス・消火器 一体型	D01/04
	消火栓・消火器・AED 一体型	D01/04
	消火器 床置/壁埋込	D02/04
	消火器・AED 一体型	D02/04
	壁埋め込み	-
	AEDのみ/壁埋め込み	D02/04
	連結送水口	D01/04
	機械基礎	D21/01
	床配線配管ビット	D35/03
	特記なき場合H=150	-
	床配水廻り(グレーチング)	D32/03
	床配水柵	D31/03
	グリストラップ	D33/03
	救助袋	D12/04
	化粧マンホール 600□	D34/03
	床下点検口 600□	D34/03
	マンホール 600φ	D34/03
	新設ルーフレイン/ドレインパイプ(特記なきはφ125)	D06/01 D19.20/01
	既存ルーフレイン/ドレインパイプ(特記なきはφ125)	-
	オーバーフロー管	-
	タラップA	D14/01
	タラップB	D14/01
	コーナーガード	D14/04
	誘導ブロック/警告ブロック	D10/04
	ガード・手すり(※はタイプを示す)	-
	A	B
	C	D
	E	F
	G	H
	I	J
	K	L
	M	N
	O	P
	Q	R
	S	T
	U	V
	W	X
	Y	Z
	AA	AB
	AC	AD
	AE	AF
	AG	AH
	AI	AJ
	AK	AL
	AM	AN
	AO	AP
	AQ	AR
	AS	AT
	AV	AW
	AX	AY
	AZ	BA
	BB	BC
	BD	BE
	BF	BG
	BH	BI
	BJ	BK
	BL	BM
	BN	BO
	BP	BQ
	BR	BS
	BT	BU
	BV	BW
	BX	BY
	BZ	CA
	CB	CC
	CD	CE
	CF	CG
	CH	CI
	CJ	CK
	CL	CM
	CN	CO
	CP	CQ
	CR	CS
	CT	CU
	CV	CW
	CX	CY
	CZ	DA
	DB	DC
	DD	DE
	DF	DF
	DG	DH
	DI	DI
	DJ	DJ
	DK	DK
	DL	DL
	DM	DM
	DN	DN
	DO	DO
	DP	DP
	DQ	DQ
	DR	DR
	DS	DS
	DT	DT
	DU	DU
	DV	DV
	DW	DW
	DX	DX
	DY	DY
	DZ	DZ
	EA	EA
	EB	EB
	EC	EC
	ED	ED
	EE	EE
	EF	EF
	EG	EG
	EH	EH
	EI	EI
	EJ	EJ
	EK	EK
	EL	EL
	EM	EM
	EN	EN
	EO	EO
	EP	EP
	EQ	EQ
	ER	ER
	ES	ES
	ET	ET
	EU	EU
	EV	EV
	EW	EW
	EX	EX
	EY	EY
	EZ	EZ
	FA	FA
	FB	FB
	FC	FC
	FD	FD
	FE	FE
	FF	FF
	FG	FG
	FH	FH
	FI	FI
	FJ	FJ
	FK	FK
	FL	FL
	FM	FM
	FN	FN
	FO	FO
	FP	FP
	FQ	FQ
	FR	FR
	FS	FS
	FT	FT
	FU	FU
	FV	FV
	FW	FW
	FX	FX
	FY	FY
	FZ	FZ
	GA	GA
	GB	GB
	GC	GC
	GD	GD
	GE	GE
	GF	GF
	GG	GG
	GH	GH
	GI	GI
	GJ	GJ
	GK	GK
	GL	GL
	GM	GM
	GN	GN
	GO	GO
	GP	GP
	GQ	GQ
	GR	GR
	GS	GS
	GT	GT
	GU	GU
	GV	GV
	GW	GW
	GX	GX
	GY	GY
	GZ	GZ
	HA	HA
	HB	HB
	HC	HC
	HD	HD
	HE	HE
	HF	HF
	HG	HG
	HH	HH
	HI	HI
	HJ	HJ
	HK	HK
	HL	HL
	HM	HM
	HN	HN
	HO	HO
	HP	HP
	HQ	HQ
	HR	HR
	HS	HS
	HT	HT
	HU	HU
	HV	HV
	HW	HW
	HX	HX
	HY	HY
	HZ	HZ
	IA	IA
	IB	IB
	IC	IC
	ID	ID
	IE	IE
	IF	IF
	IG	IG
	IH	IH
	II	II
	IJ	IJ
	IK	IK
	IL	IL
	IM	IM
	IN	IN
	IO	IO
	IP	IP
	IQ	IQ
	IR	IR
	IS	IS
	IT	IT
	IU	IU
	IV	IV
	IW	IW
	IX	IX
	IY	IY
	IZ	IZ
	JA	JA
	JB	JB
	JC	JC
	JD	JD
	JE	JE
	JF	JF
	JG	JG
	JH	JH
	JI	JI
	JJ	JJ
	JK	JK
	JL	JL
	JM	JM
	JN	JN
	JO	JO
	JP	JP
	jq	jq
	JR	JR
	JS	JS
	JT	JT
	JU	JU
	JV	JV
	JW	JW
	JX	JX
	JY	JY
	JZ	JZ
	KA	KA
	KB	KB
	KC	KC
	KD	KD
	KE	KE
	KF	KF
	KG	KG
	KH	KH
	KI	KI
	KJ	KJ
	KK	KK
	KL	KL
	KM	KM
	KN	KN
	KO	KO
	KP	KP
	KQ	KQ
	KR	KR
	KS	KS
	KT	KT
	KU	KU
	KV	KV
	KW	KW
	KX	KX
	KY	KY
	KZ	KZ
	LA	LA
	LB	LB
	LC	LC
	LD	LD
	LE	LE
	LF	LF
	LG	LG
	LH	LH
	LI	LI
	LJ	LJ
	LK	LK
	LL	LL
	LM	LM
	LN	LN
	LO	LO
	LP	LP
	LQ	LQ
	LR	LR
	LS	LS
	LT	LT
	LU	LU
	LV	LV
	LW	LW
	LX	LX
	LY	LY
	LZ	LZ
	MA	MA
	MB	MB
	MC	MC
	MD	MD
	ME	ME
	MF	MF
	MG	MG
	MH	MH
	MI	MI
	MJ	MJ
	MK	MK
	ML	ML
	MM	MM
	MN	MN
	MO	MO
	MP	MP
	MQ	MQ
	MR	MR
	MS	MS
	MT	MT
	MU	MU
	MV	MV
	MW	MW
	MX	MX
	MY	MY
	MZ	MZ
	NA	NA
	NB	NB
	NC	NC
	ND	ND
	NE	NE
	NF	NF
	NG	NG
	NH	NH
	NI	NI
	NJ	NJ
	NK	NK
	NL	NL
	NM	NM
	NN	NN
	NO	NO
	NP	NP
	NQ	NQ
	NR	NR
	NS	NS
	NT	NT
	NU	NU
	NV	NV
	NW	NW
	NX	NX
	NY	NY
	NZ	NZ
	OA	OA
	OB	OB
	OC	OC
	OD	OD
	OE	OE
	OF	OF
	OG	OG
	OH	OH
	OI	OI
	OJ	OJ
	OK	OK
	OL	OL
	OM	OM
	ON	ON
	OO	OO
	OP	OP
	OQ	OQ
	OR	OR
	OS	OS
	OT	OT
	OU	OU
	OV	OV
	OW	OW
	OX	OX
	OY	OY
	OZ	OZ



6階基礎リスト

番号	サイズ	個数	タイプ
1	300×600×h150	8	屋外
2	1300×900×h150	1	屋内
3	1600×750×h150	1	屋内
4	1600×1050×h150	1	屋内
5	1800×750×h150	1	屋内
6	2000×350×h150	1	屋内
7	2000×1100×h150	8	屋内
8	2500×600×h150	2	屋内
9	4000×1600×h150	1	屋内
10	4500×2000×h150	1	屋内
11	6200×1800×h150	3	屋内
12	6500×2100×h150	2	屋内
14	1150×450×h600	15	屋外
15	300×300×h100	42	屋外(手摺)

※機械基礎の詳細は標準詳細図01D-21、04D-06による。

凡例

図中表記	意味	詳細番号
	消火栓ボックス	D01/04
	既存消火栓	—
	既存消火器	—
	消火栓ボックス・消火器 一体型	D01/04
	消火栓・消火器・AED 一体型	D01/04
	消火器・AED 一体型	D01/04
	消火器・AED 一体型 壁埋め込み	D02/04
	AEDのみ/壁埋め込み	D02/04
	連結送水口	D01/04
	機械基礎	D21/01
	床配線配管ビット	D35/03
	特記なき場合H=150	D35/03
	床配水廻り(グレーチング)	D32/03
	床配水枘	D31/03
	グリーストラップ	D33/03
	救助袋	D12/04
	化粧マンホール 600□	D34/03
	床下点検口 600□	D34/03
	マンホール 600φ	D34/03
	新設ルーフトレイン/ドレインパイプ(特記なきはφ125)	D06/01
	既存ルーフトレイン/ドレインパイプ(特記なきはφ125)	D19.20/01
	オーバーフロー管	—
	トラップA	D14/01
	トラップB	D14/01
	コーナーガード	D14/04
	誘導ブロック/警告ブロック	D10/04
	ガード・手すり(*はタイプを示す)	—
	ガード・手すり(*はタイプを示す)	D15/04
	スタッフステーション	—
	床:中空二重床	D30/03
	床:押えコンクリート下地	D36/03
	改修部分	—
	工事対象外	—
	Exp.j	—

※詳細番号○/△について
○はディテール番号を示し
△は図面番号又は標準詳細図△△の△△を示す

手洗器、衛生機器にはライニングを設置する。
取付下地は標準詳細図による(建築工事)。
特記なき壁端部には一方枠、三方枠は見込む。

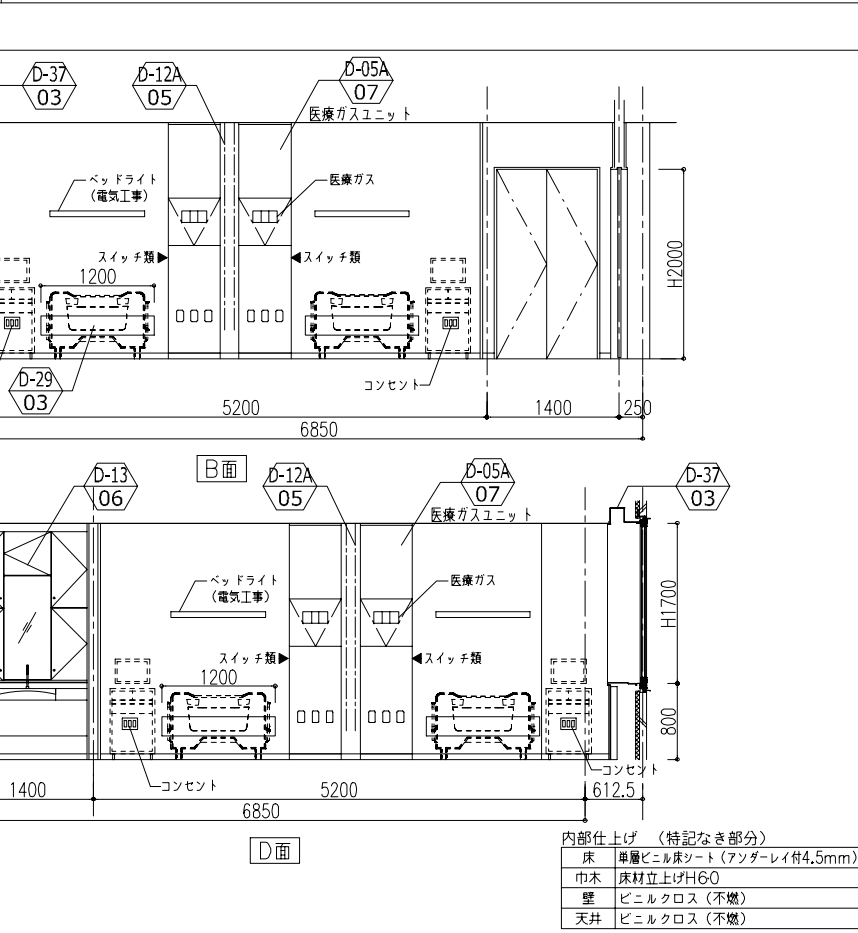
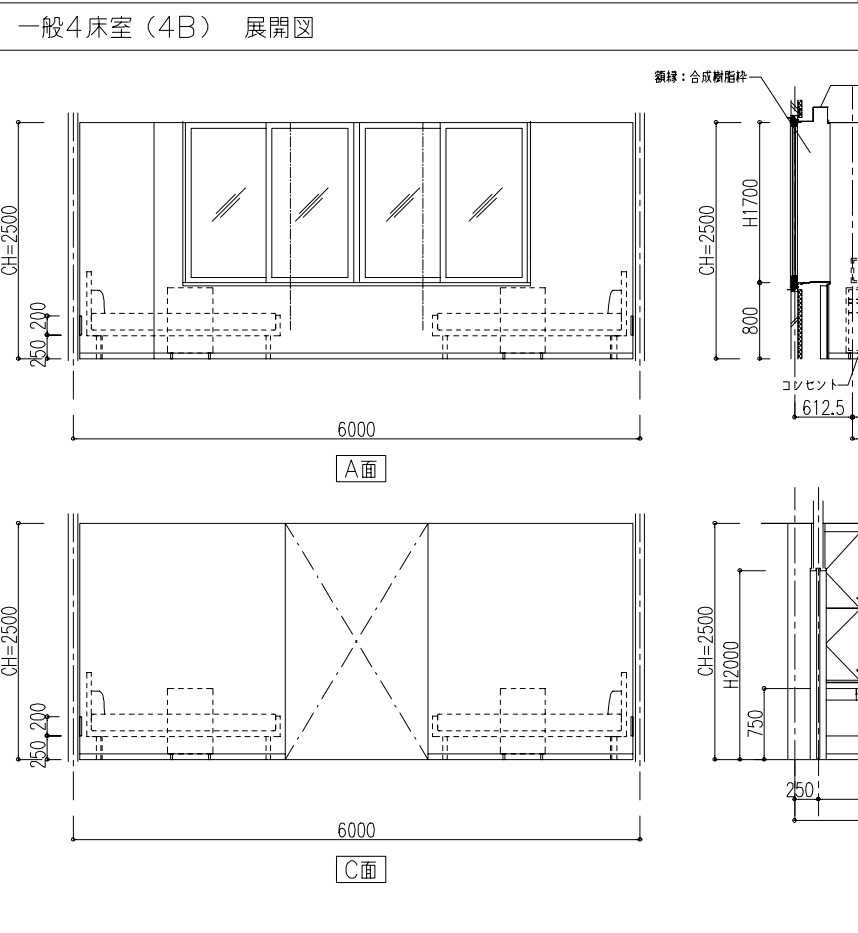
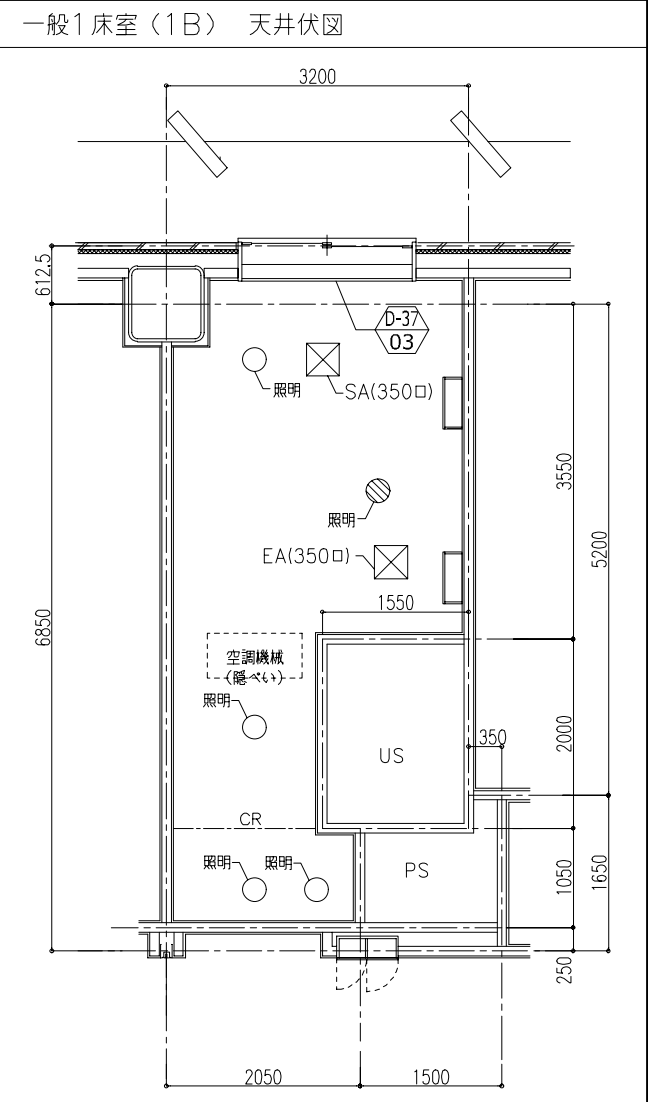
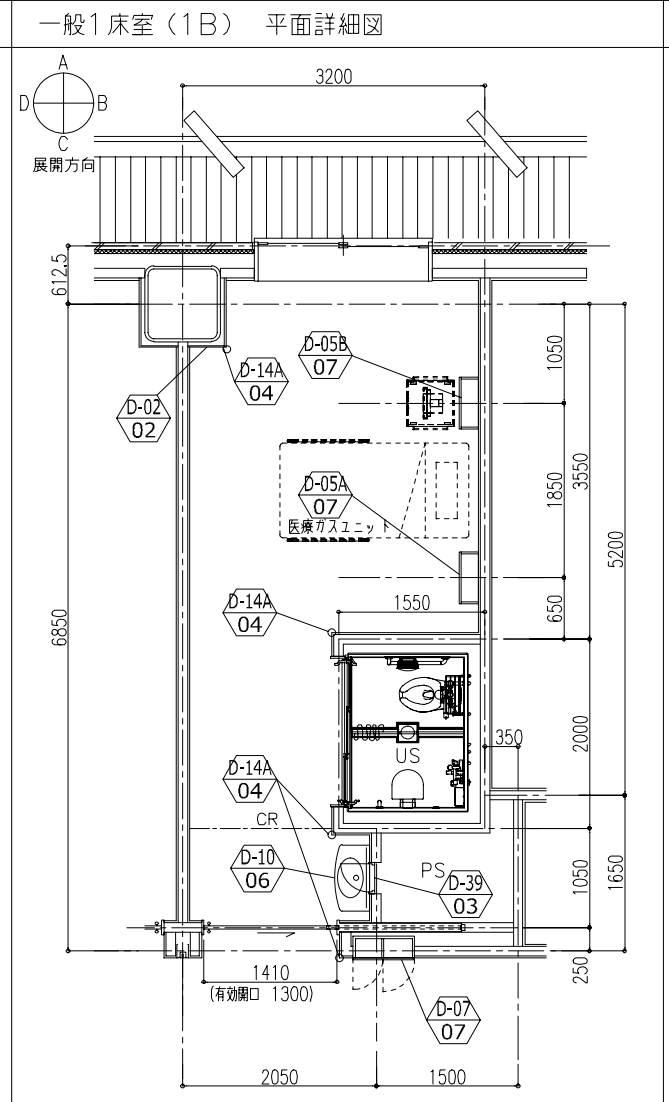
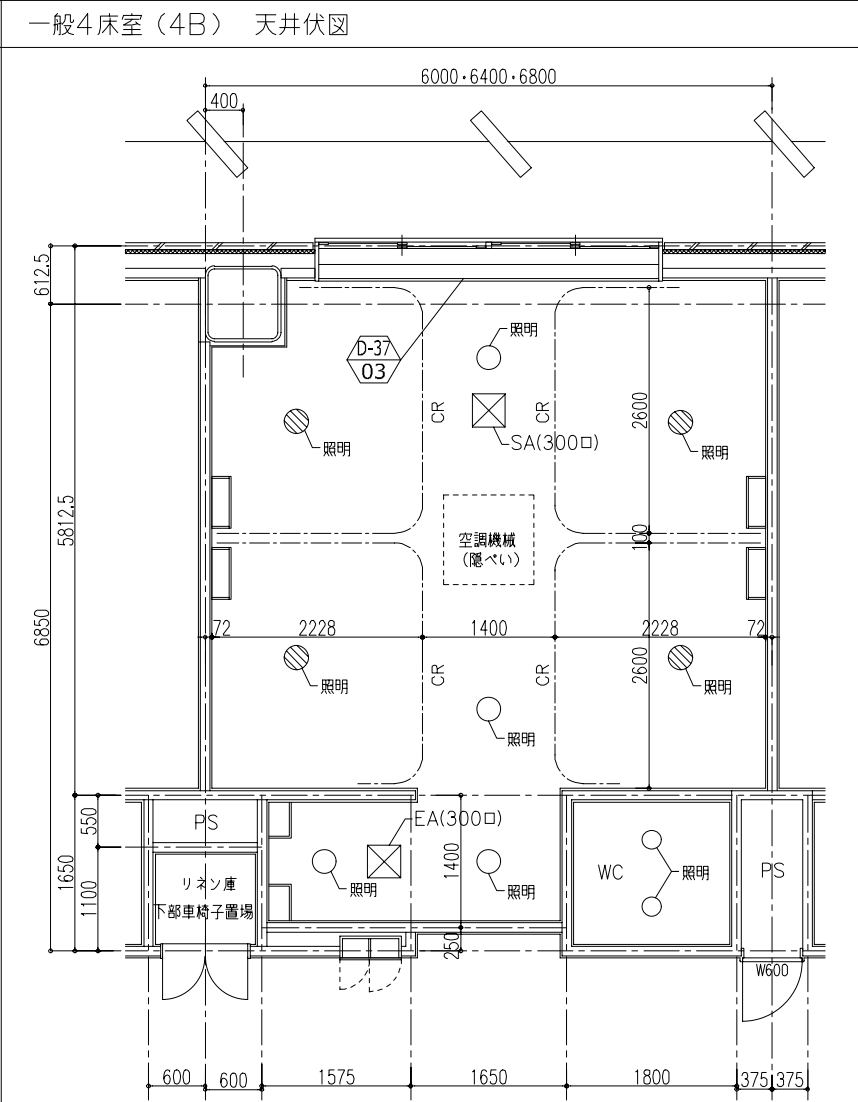
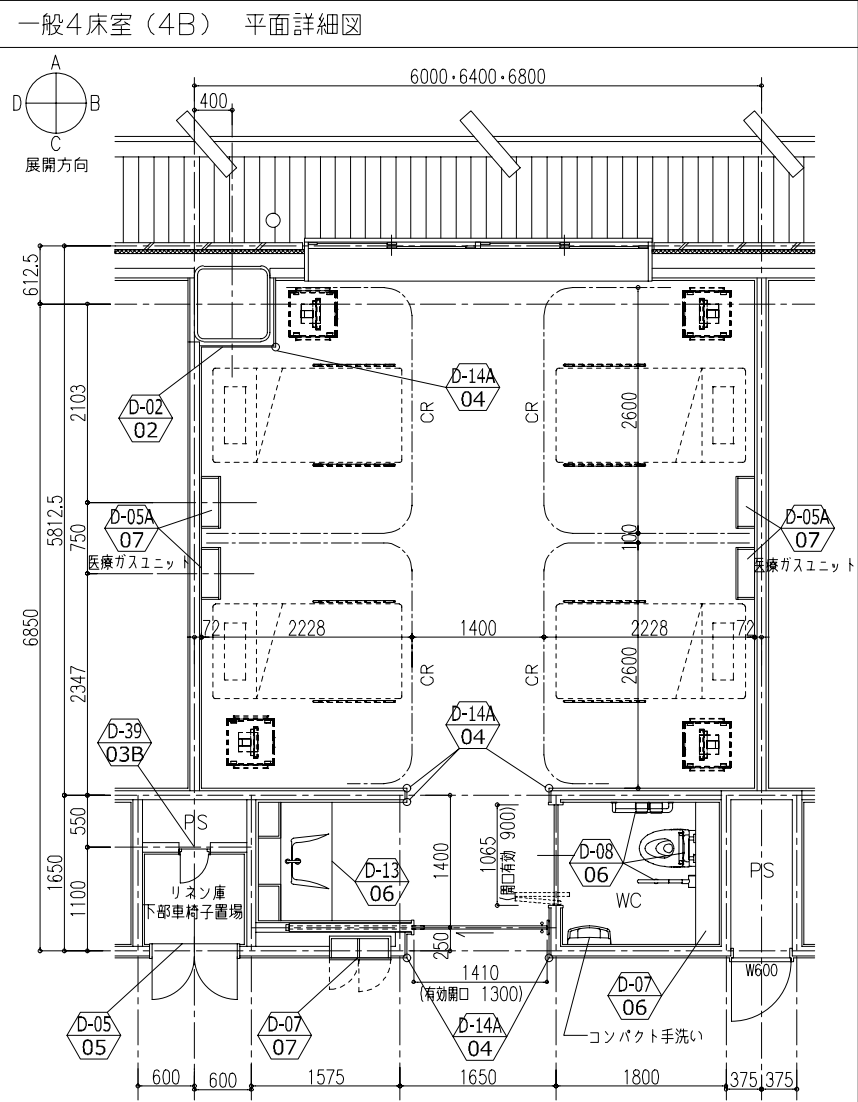
〈つぶし枠、SOP、 $\frac{118}{Aq27}$ 〉 手洗い
詳細番号なき手洗い部分には $\frac{D10}{06}$ を見込む。

配線ビットの記載のない放射線機器等の床下は10m/床の配線ビットを見込むこと。
モニター、TV設置想定部分にはスタッドによる、壁掛け用の補強を見込むこと。
撤去の壁含む既存水まわりは壁撤去の上復旧。
EPSは壁RC100立ち上がりの上、乾式壁とする。
壁種別は壁種別色分け図による。
床下け範囲は床下け色分け図による。
各階段は階段詳細図による。

鹿児島市立病院

久米・衛藤中山設計共同企業体

日付	2024.03	一級建築士 登録番号 351917号 富沢照秋	一級建築士 登録番号 266585号 高橋創	社名	鹿児島市立病院増築その他本体工事	設計番号	0220801
PA	富沢照秋 概図 高橋創	構造設計一級建築士 登録番号		図面名	6階平面詳細図02	縮尺	A1版 1:100 A3版 1:200
担当	加倉尚樹, 泉明澄, 七五三崇哉	設備関係規定に適合することを確認した者:		図面番号			Ae-013
	若松慎哉, 沖武丸	設備設計一級建築士 建築士証交付番号					

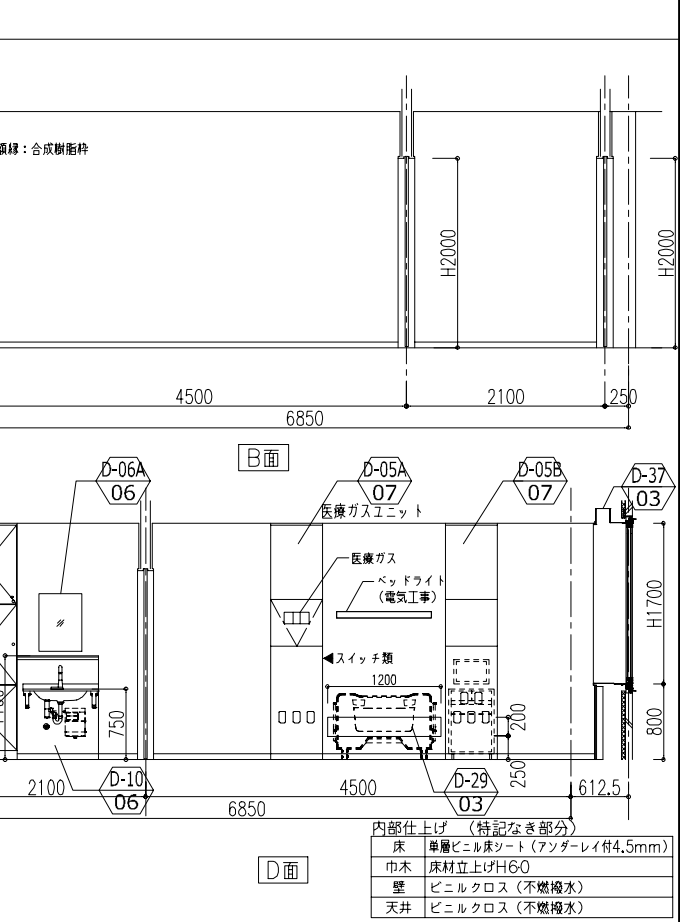
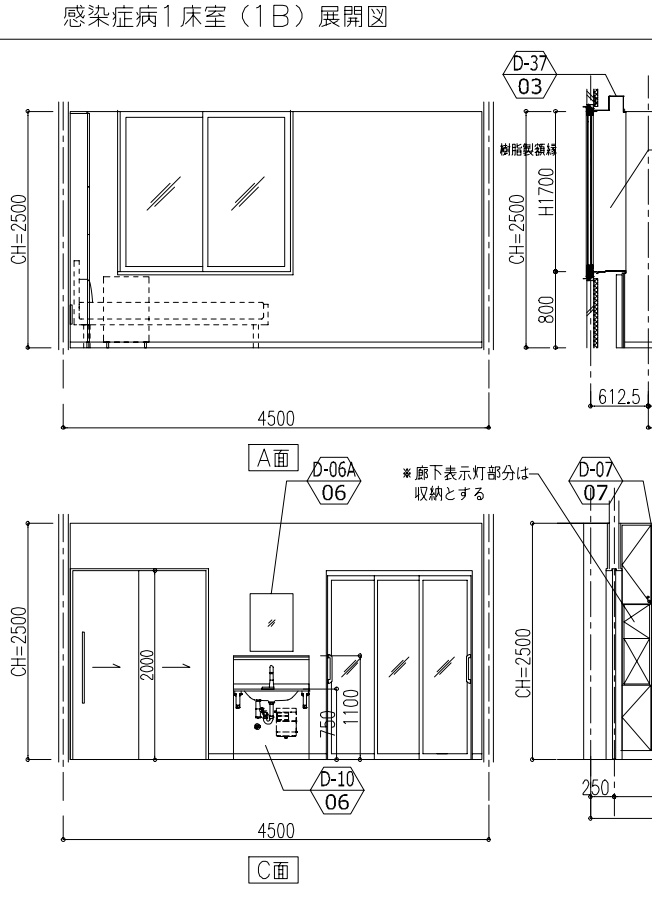
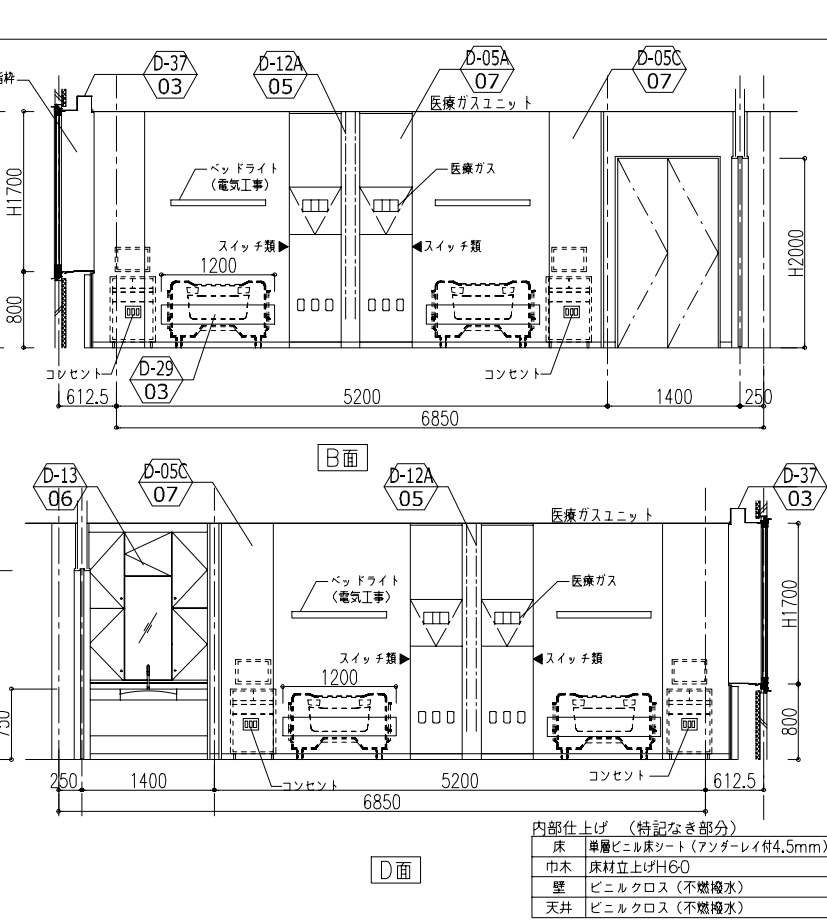
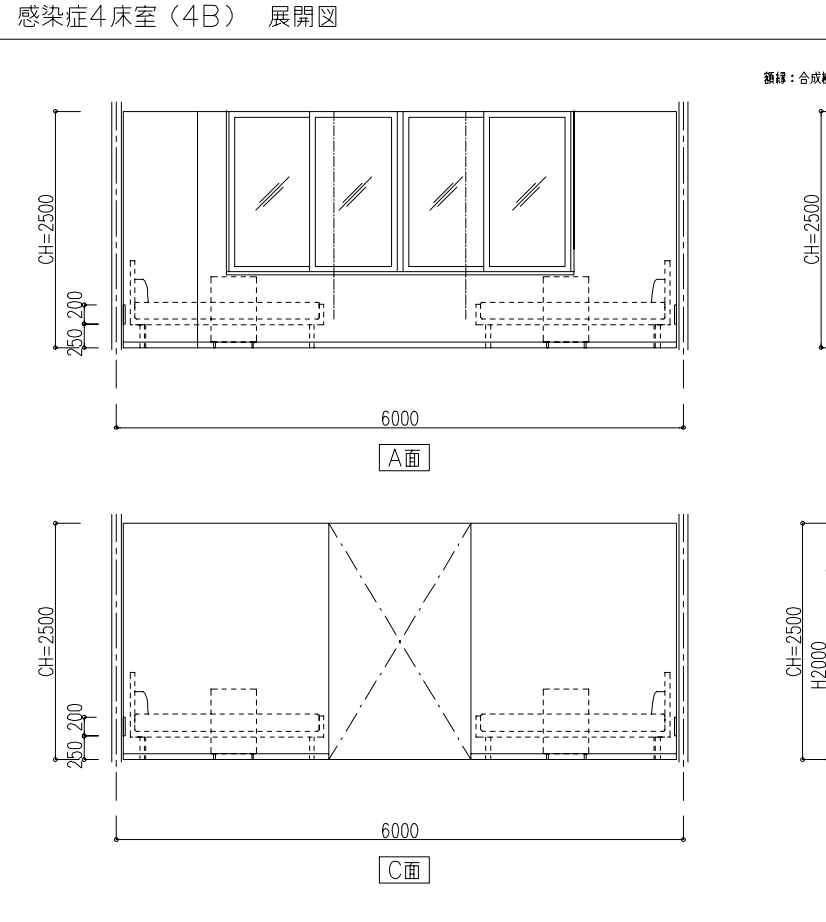
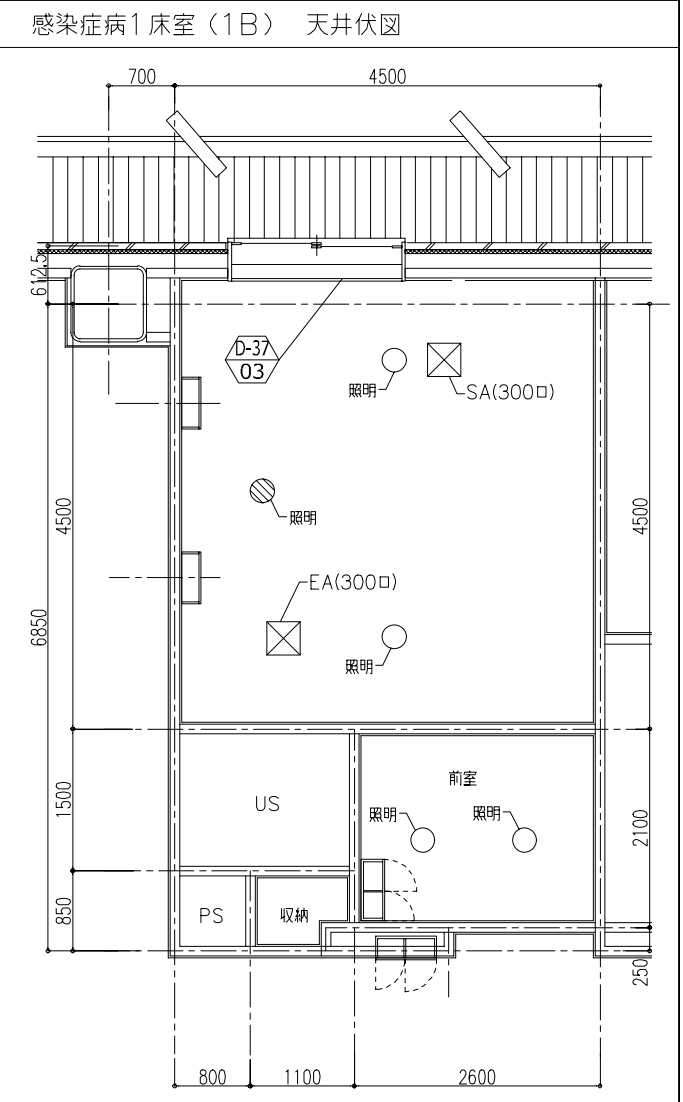
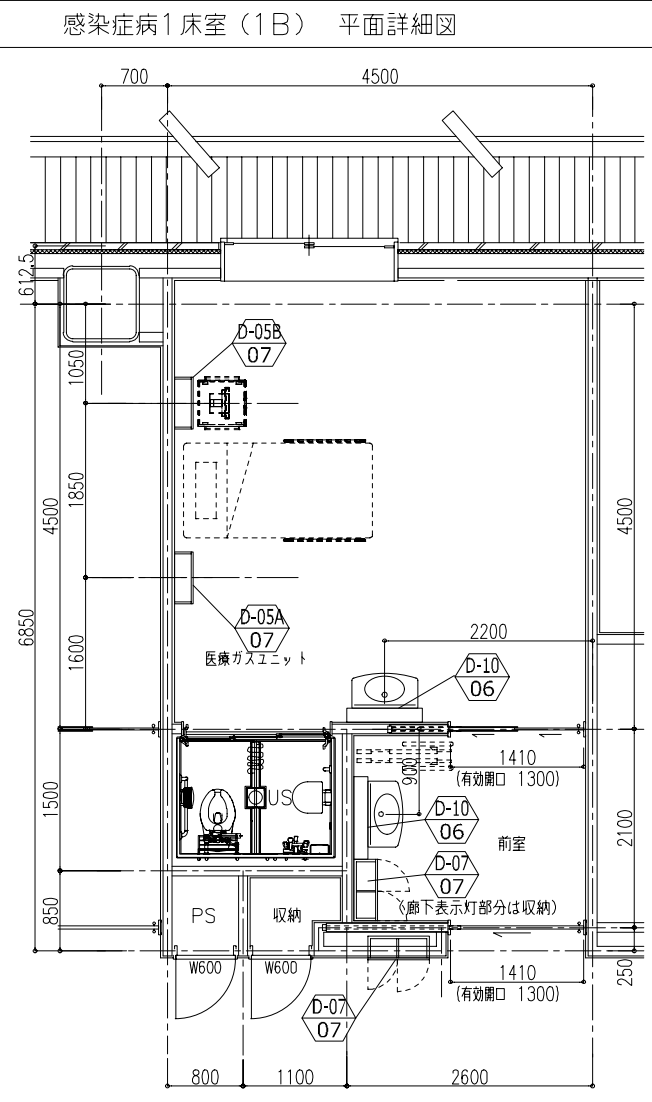
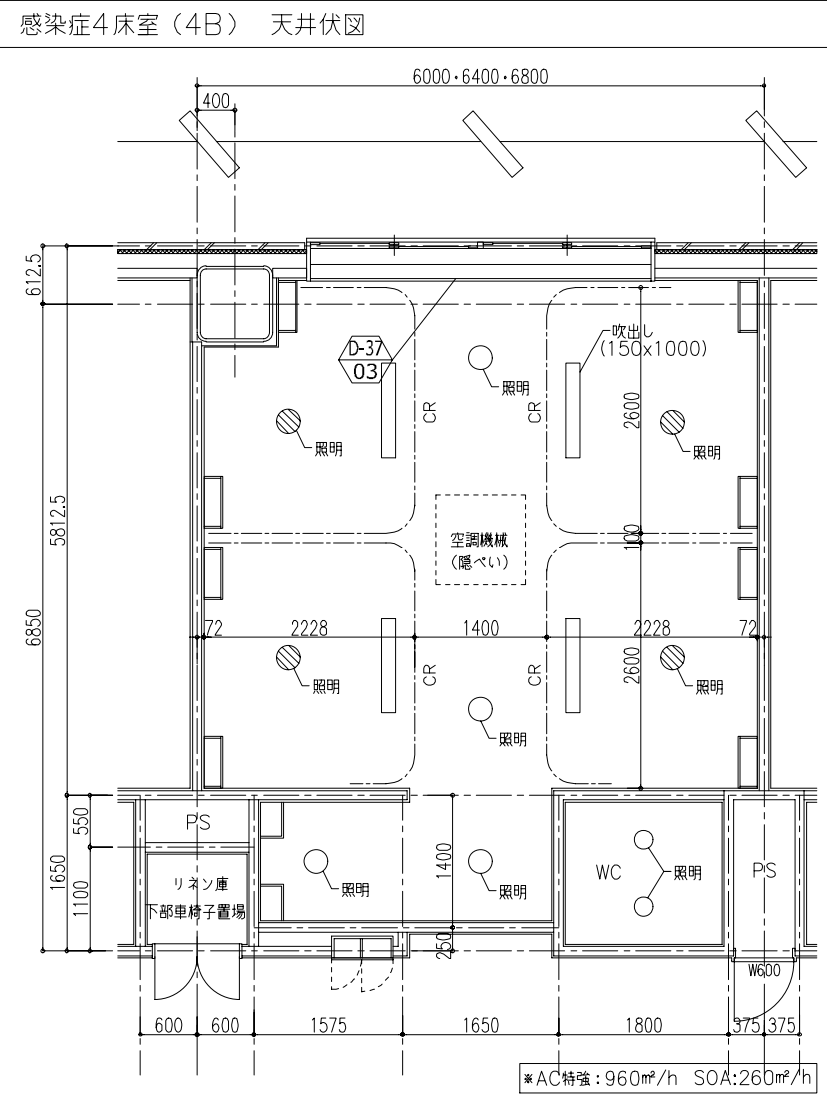
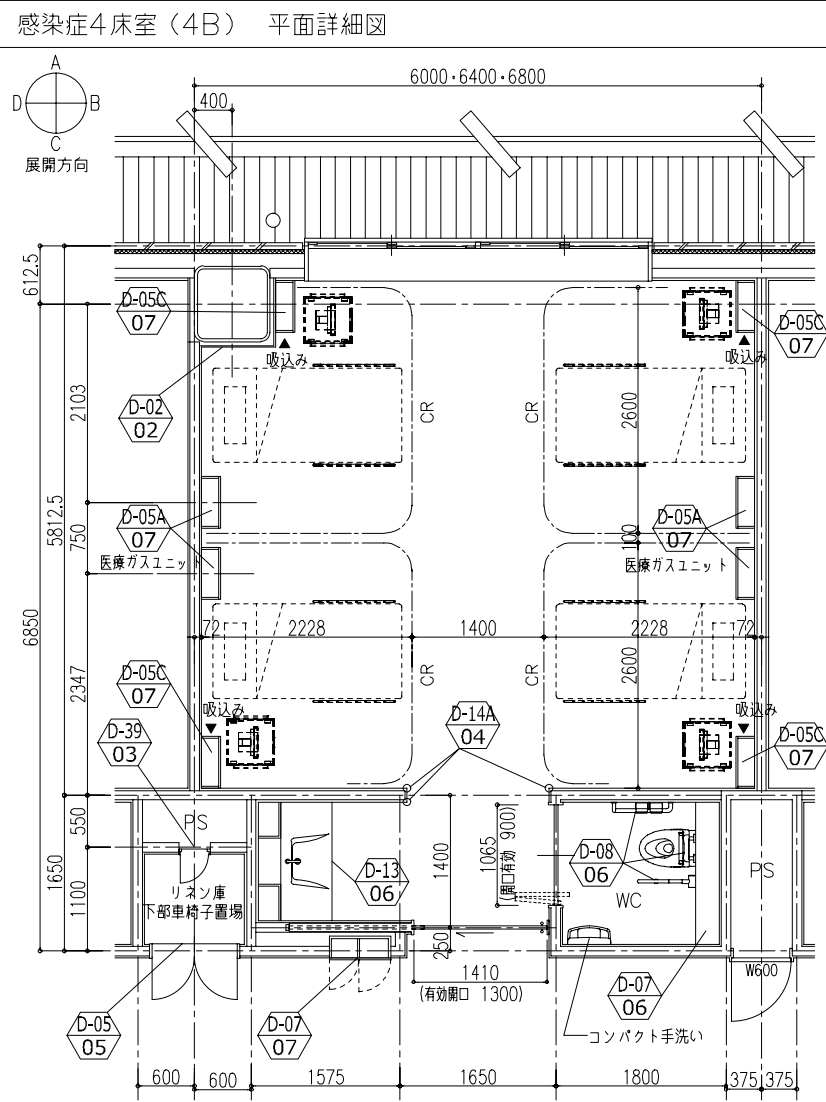


内装仕上げ (特記なき部分)

床	単層ビニル床シート (アンダーレイ付4.5mm)
巾木	床材仕上げH60
壁	ビニルクロス (不燃)
天井	ビニルクロス (不燃)

内装仕上げ (特記なき部分)

床	単層ビニル床シート (アンダーレイ付4.5mm)
巾木	床材仕上げH60
壁	ビニルクロス (不燃)
天井	ビニルクロス (不燃)



鹿児島市立病院	久米・衛藤中山設計共同企業体	日付 2024.03 PA 富沢照秋 横岡 高橋創 担当 加倉尚樹・泉明澄・七五三崇和 若松浩哉・沖武丸	一級建築士 登録番号 351917号 富沢照秋	一級建築士 登録番号 266585号 高橋創	名称 鹿児島市立病院増築その他本体工事 図面番号 病室詳細図02 縮尺 A1版 1:40 A3版 1:80	設計番号 0220801 図面番号 Ae-015
---------	----------------	---	-------------------------	------------------------	--	-----------------------------

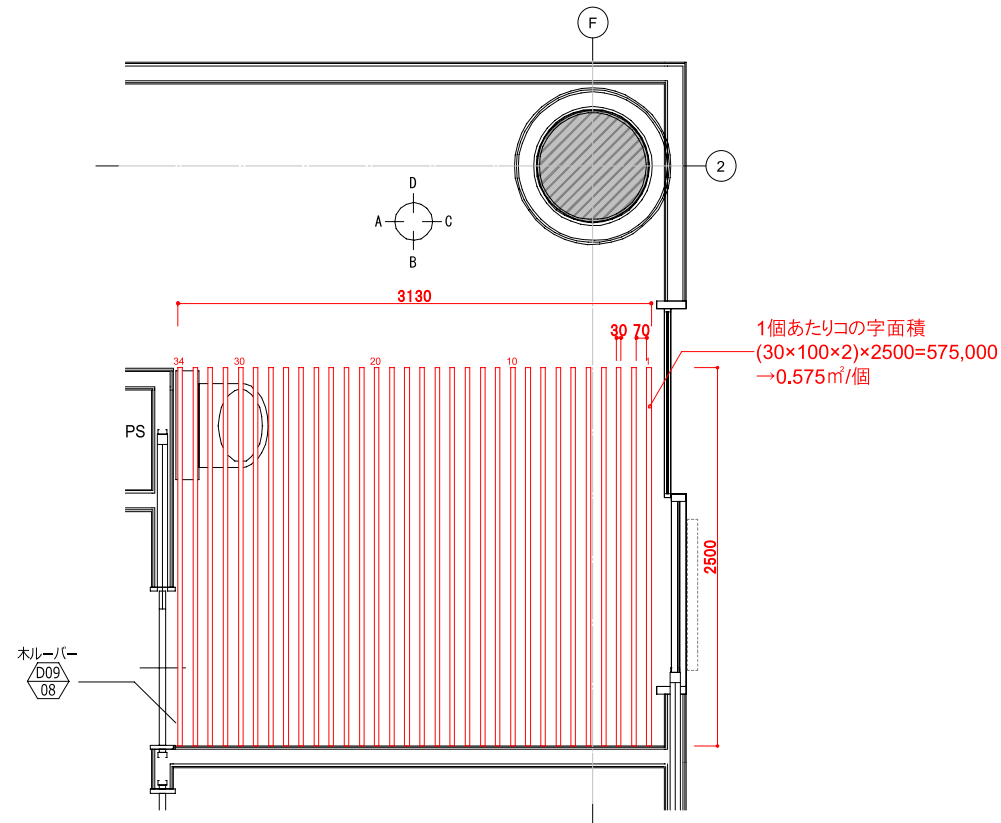
1F入退院センター 木ルーバー詳細図

計算式1

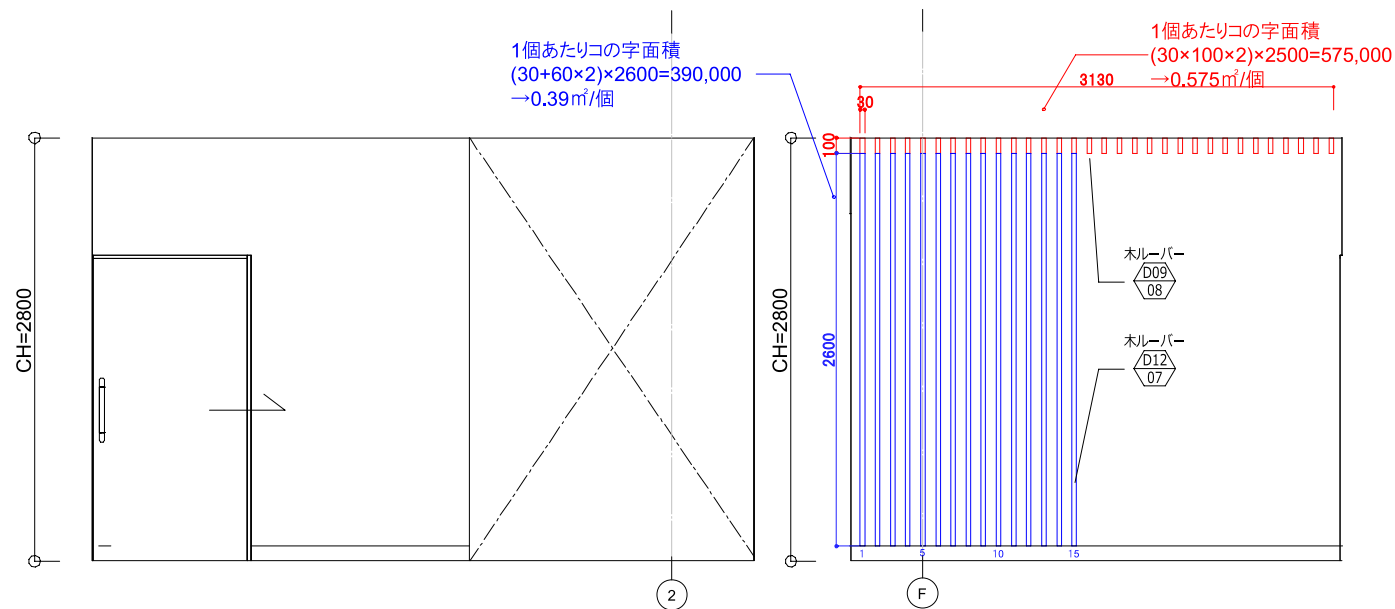
場所	1つあたりコの字面積	合計面積	適合/不適合
入退院センター 木ルーバー	0.575㎡	0.575㎡×34本=19.55㎡	19.55㎡<20.91㎡ 適合

計算式2

場所	1つあたりコの字面積	合計面積	適合/不適合
展開図 木ルーバー	0.39㎡/個(H2600)	0.39×15個=5.85㎡	5.85㎡<6.08㎡ 適合



1F入退院センター 平面図 S=1/50



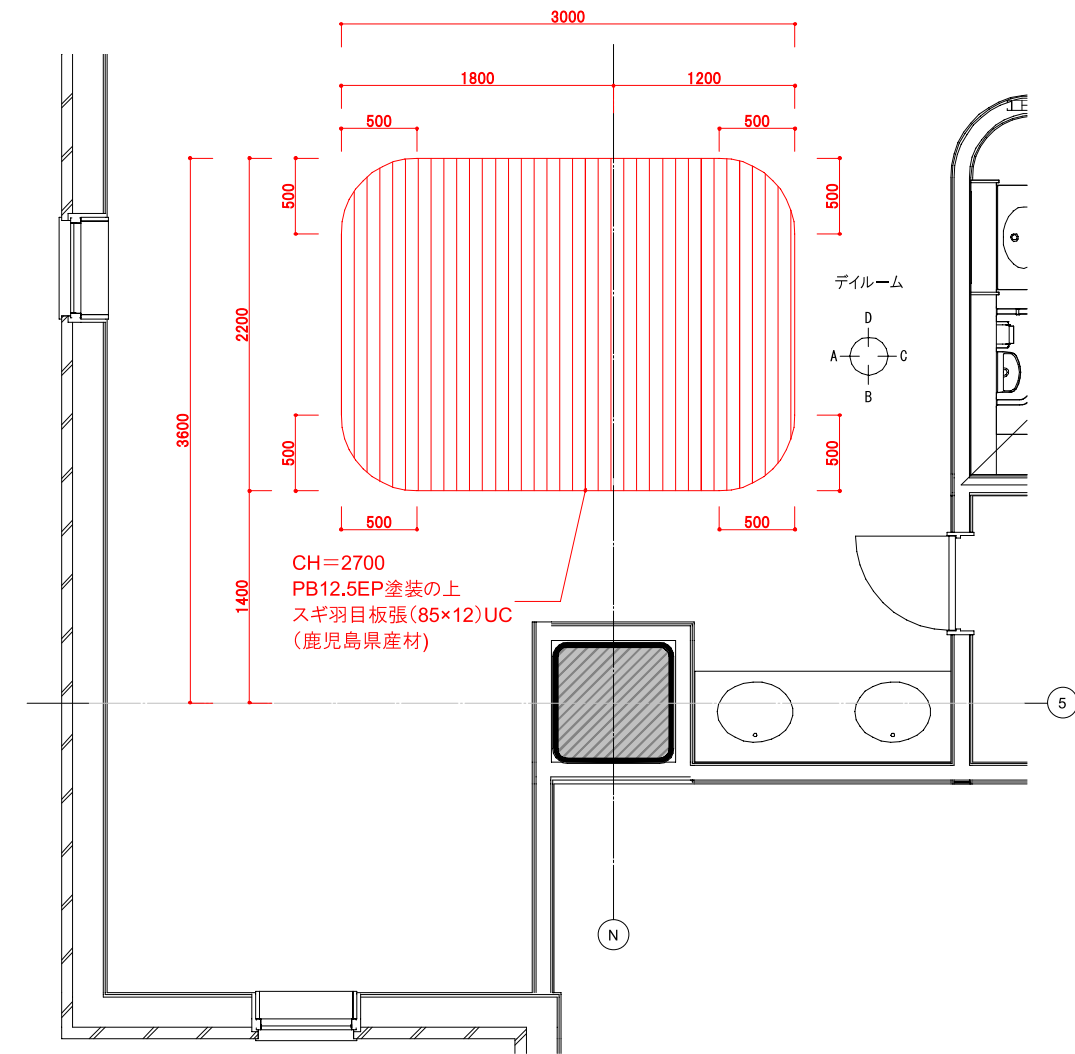
1F入退院センター 展開図A S=1/50

1F入退院センター 展開図B S=1/50

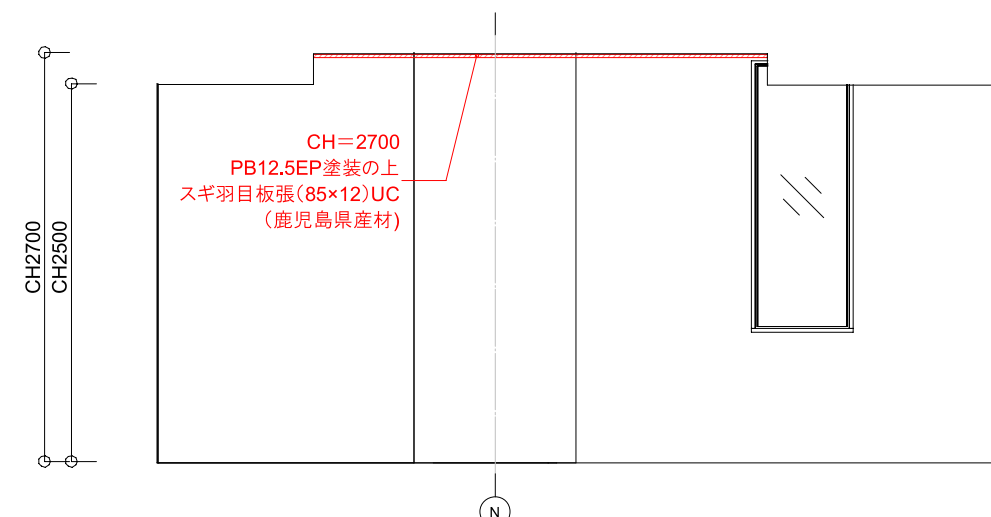
5Fデイルーム 羽目板詳細図

計算式

場所	木材部分見附面積	デイルーム+廊下b3面積	適合/不適合
デイルーム 羽目板貼	6.385㎡	64.85㎡○	6.385㎡<6.485㎡○



5F デイコーナー 平面図 S=1/50



5F デイコーナー 展開図B S=1/50

D-01 耐火性能 (建築基準法施工令第107条の1に基づく)

1. 免震部材 (積層ゴム) は適宜の位置部である耐火構造とする。
2. 令114条に規定する構造については耐火構造とする。

D-02 鉄骨柱・梁耐火被覆詳細図・仕様図

注記
・D: 耐火被覆厚さ
・耐火被覆材の施工は、実績ある専門業者 (技術士を有する) で責任施工とする。

D-03 柱・梁・床耐火LGS間仕切壁の取合い標準詳細図

D-04 軽鉄間仕切壁Sa(耐火構造) 1:5

■使用箇所: 耐火区画、耐火上主要な耐火仕切壁、天井裏の家 (下部がパーテーションまたは階段の場合は、天井裏をこの構造とする)

注記
・ランナー スペース 取止め材は、ボンデ音断材とする。
・ランナー (スタッフ) のサイズ、間隔は共通事項による。
・取止め材は H=3000の場合、φ1300以内で取付。
・スタッフφ5mを超える場合は、ダブルスタッフ JCI-100×2とする。

D-05 軽鉄間仕切壁Sb1(遮音壁) 1:5

■使用箇所: シールド室等

注記
・ランナー スペース 取止め材は、ボンデ音断材とする。
・ランナー (スタッフ) のサイズ、間隔は共通事項による。
・取止め材は H=3000の場合、φ1300以内で取付。
・スタッフφ5mを超える場合は、ダブルスタッフ JCI-100×2とする。

D-06 軽鉄間仕切壁Sb2(遮音壁) 1:5

■使用箇所: 雑音室、多目的ホール等

注記
1. ランナー スペース 取止め材は、ボンデ音断材とする。
2. スペースは必要に応じて取付を行う。
3. 取止め材は H=3000の場合、φ1300以内で取付。
4. 取止め材は H=3000の場合、φ1300以内で取付。
5. L100天井裏部分に下取付 (t=12.5) のみで取付する。

D-07 軽鉄間仕切壁Sc(一般) 1:5

■使用箇所: 一般居室、居室間の仕切壁

注記
・PSを使用する場合は、石膏ボードは片側仕上げとする。
・S、Xは50φ。
・その他はSに準ずる。

D-08 軽鉄間仕切壁S(天井まで) 1:5

■使用箇所: 小規模な居室、非居室、PS

注記
・PSを使用する場合は、石膏ボードは片側仕上げとする。
・S、Xは50φ。
・その他はSに準ずる。

D-09 軽鉄間仕切壁SxSax(散乱線防護) 1:5

■使用箇所: 放射線防護の必要な室 (壁仕様がSaに準ずる)

注記
1. (2,2)に接する数字は取付の必要を示す。標準は2.0mmとする。
2. 取付が困難な場合は、取付位置の変更を要する。
3. 取付のジョイント部には必ずテープにて養生を行う。
4. 取付 ランナー スペース 取止め材は、ボンデ音断材とする。
5. スペースは必要に応じて取付を行う。
6. 取付 (スタッフ) のサイズは最低でもφ900とし、適切な養生をする。
7. 取止め材は H=3000の場合、φ1300以内で取付。
8. 取付の取付位置は、実績ある専門業者 (技術士を有する) で責任施工とする。

D-10 軽量鉄骨壁 開口補強 1:10

■使用箇所: ELVシャフト、階段室、ALC取付仕切り部分

注記
1. オールドライニング用ランナー スペース、ボンデ音断材とする。
2. オールドライニング用スタッフのサイズC=40×10×10、40×10×30とする。
3. 耐火区画となるALC取付仕切りは、全ての取付位置に耐火構造とする。
4. ALC取付仕切りは、フラットプレート取付とする。専門業者の責任とする。

D-11 ALC1片面貼付(天井まで) (UL工法) 1:5

■使用箇所: ELVシャフト、階段室、ALC取付仕切り部分

注記
1. オールドライニング用ランナー スペース、ボンデ音断材とする。
2. オールドライニング用スタッフのサイズC=40×10×10、40×10×30とする。
3. 耐火区画となるALC取付仕切りは、全ての取付位置に耐火構造とする。
4. ALC取付仕切りは、フラットプレート取付とする。専門業者の責任とする。

D-12 ALC2 1:5

■使用箇所: EVシャフト等

注記
1. 耐火区画となるALC取付仕切りは、全ての取付位置に耐火構造とする。
2. ALC取付仕切りは、フラットプレート取付とする。専門業者の責任とする。
3. 取付位置は、実績ある専門業者 (技術士を有する) で責任施工とする。

D-13 ALC間仕切壁 開口補強 1:100

■使用箇所: 昇降機開口補強、設備開口補強等

注記
1. 設備開口補強にはダクト接続としてL50×50×6取付を要する。

D-04(B) 軽鉄間仕切壁LGS2(耐火構造) 1:5

注記
・ランナー スペース 取止め材は、ボンデ音断材とする。
・ランナー (スタッフ) のサイズ、間隔は共通事項による。
・取止め材は H=3000の場合、φ1300以内で取付。
・スタッフφ5mを超える場合は、ダブルスタッフ JCI-100×2とする。

D-14 天井 開口補強図 1:20

注記
・開口補強は建築工事とする。
・器具の取付は各々設備、電気工事とする。但し、天井点検口は建築工事とする。
・補強野縁は野縁と同材とする。
・その他補強野縁受、取付用補強材は野縁と同材とする。
3. 取付位置は、実績ある専門業者 (技術士を有する) で責任施工とする。

D-15 耐震スリット詳細図 1:10

■全貫通型-鉛直部

注記
再生プラスチック 3X15 (タイル張)
ポリエチレン発泡体 t=15

■全貫通型-水平部

注記
再生プラスチック 3X15
ポリエチレン発泡体 t=15

D-16 天井点検口 (既製品) 1:5

■Aタイプ 岩綿吸音仕上の場合
■Bタイプ その他の仕上の場合

注記
1. 点検口の取付は使用目的記入 (手書き)
2. クリスタルはAタイプ (エアタイプ) 型 (参考メーカー)
Bタイプ: ナカ工業 S0000タイプ 同業者取付
Aタイプ: ナカ工業 VMJ目録タイプ 同業者取付
A型: ナカ工業 A型タイプ・別付 同業者取付

D-14 振れ止め柱仕上 1:20

A. 総合合符

B. 一部図

D-01 床: コンクリート直押し 1:5	D-02 床: 塗床材塗布 1:5	D-03 床: ビニール床シート貼 1:5	D-04 床: タイルカーペット敷 1:5	D-05 床: フローリング直貼 1:5	D-06 床: タイル貼 1:5	D-08 接地床 1:5
D-09 壁: コンクリート 1:2	D-10 壁: ボード壁下地 1:2	D-11 壁: ボードGL工法 1:2	D-14 壁: 化粧ケイカル板 1:2	D-15 壁・柱・梁: GWマット 1:10	D-16 壁: タイル貼 1:5	D-17 床: 異種同面見切 1:5
D-19 天井: 石膏ボード 1:5	D-20 天井: 岩綿吸音板 1:5	D-21 天井: 化粧石膏ボード(-般) 1:5	D-22 天井: ケイカル板 1:5	D-23 天井: 化粧ケイカル板 1:5	D-24 天井: アルミスパンデル 1:5	D-25 ピクチャーレール 1:10
D-27 巾木: ソフトビニル 1:5	D-28 巾木: ビニールシート巻上げ 1:5	D-29 巾木: 木 1:5	D-30 巾木: タタミ寄せ 1:10	D-31 ベッドガード 1:10	D-32 巾木: SUS 1:10	D-33 吊フック 1:10
D-35 床: 中空二重床 1:5/1:20	D-38 カーテンレール (CR) 1:20	D-39 点滴レール (GR-S,SS,T) 1:20	D-40 高圧蒸気滅菌器用 (オートクレー機滅室) 1:20	D-41 内部EXP.J 1:10		
D-36 床: 押えコンクリート下地 1:10	D-34 カーテン及びブラインドボックス 1:10		D-26 スクリーンボックス (SB) 1:10		D-18 天井: バスリブ 1:5	
D-09 壁: コンクリート 1:2	D-10 壁: ボード壁下地 1:2	D-11 壁: ボードGL工法 1:2	D-14 壁: 化粧ケイカル板 1:2	D-15 壁・柱・梁: GWマット 1:10	D-16 壁: タイル貼 1:5	D-17 床: 異種同面見切 1:5
D-19 天井: 石膏ボード 1:5	D-20 天井: 岩綿吸音板 1:5	D-21 天井: 化粧石膏ボード(-般) 1:5	D-22 天井: ケイカル板 1:5	D-23 天井: 化粧ケイカル板 1:5	D-24 天井: アルミスパンデル 1:5	D-25 ピクチャーレール 1:10
D-27 巾木: ソフトビニル 1:5	D-28 巾木: ビニールシート巻上げ 1:5	D-29 巾木: 木 1:5	D-30 巾木: タタミ寄せ 1:10	D-31 ベッドガード 1:10	D-32 巾木: SUS 1:10	D-33 吊フック 1:10
D-35 床: 中空二重床 1:5/1:20	D-38 カーテンレール (CR) 1:20	D-39 点滴レール (GR-S,SS,T) 1:20	D-40 高圧蒸気滅菌器用 (オートクレー機滅室) 1:20	D-41 内部EXP.J 1:10		

D-01 補助散水栓ボックス (本体は衛生設備工事)

1:20

■Aタイプ (埋込型) LGSの場合
 (イ): RC・ALCの場合
 (ロ): LGS+PB
 PB: 12.5+9.5 (壁厚) 仕上げ
 (ハ): 耐火防音壁・主要構造部壁の場合
 PB: 12+21 仕上げ
 (ニ): 耐火構造: FPO60NP・0007 同等品程度

■Bタイプ
 LGSの場合 RC・ALCの場合

補助散水栓ボックス (設備工事)
 スチールPL 11.6
 B-AE仕上げ

補強L-50×50×4
 棒 (設備工事)
 スチールPL 11.6
 B-AE仕上げ

ボックス (設備工事)
 スタッド
 LGS

設置場所 (平面詳細) (参考)

使用目的	W×D×H
・補助散水栓	800×250×1300
・補助散水栓・消火器	1300×250×1300

注記
 1. タイプA (埋込型) ボックス、下地補強、壁フカンは建築工事
 それ以外は全て設備工事。
 2. ボックス内の取付け用金物は設備工事。
 3. 厚さは180mmとする。(設備工事)
 4. 各材料の使用目的を示すシール印刷とする。(設備工事)
 5. 木縁付壁に設置する場合はSUS-FB-5×50 (両面) を設け、表面材は壁面と同等仕上げとする。
 (参考メーカー) (イ) は古野石膏 S2000 FPO60NP・0007 同等品程度

D-02 消火器ボックス

1:20

■Aタイプ <壁埋込 AED一体型> 凡例 (A)

■Bタイプ <壁埋込> 凡例 (B)

設置場所 (ヶ所数)

タイプ	ヶ所数
■Aタイプ	2ヶ所
■Bタイプ	1ヶ所

注記
 1. 本棟付壁に設置するSUS-FB-5×50 (両面) を設け、表面材は壁面と同等仕上げとする。(衛生設備工事のみ)
 2. 厚さは180mmとする。(設備工事)
 (参考メーカー) ■Aタイプ ユニオン UAB-201ZB同等品程度 ■Bタイプ ユニオン UFB-1F-2300-SIL同等品程度

D-03 災害時医療ガスBOX

1:20

設置場所
 主な設置場所: ホスピタルストリート、大会議室等 (15) 箇所

注記
 1. 表面仕上げは、特記なき限りクロス (不燃) 張りとする。
 2. 扉が木縁仕上げの場合は、不燃遮断仕上げ張りとする。

D-04 壁点検パネル (既製品) 1:10

設置場所
 タイプ サイズ W×H 合計ヶ所数
 A 300×300 100箇所
 B 400×600 60箇所

注記
 1. 表面仕上げは、特記なき限りクロス (不燃) 張りとする。
 (参考メーカー) ナカ工業 (Aタイプ) 壁点検パネルウォールハッチWA 同等品程度 ナカ工業 (Bタイプ) 壁点検パネルウォールハッチSHA 同等品程度

D-05 タラップ・梯子 1:20

■Aタイプ: 一般用梯子
 ■Bタイプ: 水櫃用
 ■Cタイプ: タラップ (既製品)

注記
 1. SUS製及び特記以外には上層欄干給メッキHDZ45以上 (外部) HDZ35以上 (内部) HDZ35以上とする。層間に設置する場合は、見え継ぎ部分はSOP連続とする。

D-07 避難ハッチ (既製品) 1:20

設置場所: 避難ハッチ (2) 箇所

注記
 1. 避難ハッチ (打込み型) はステンレス、はしご本体はスチール電気メッキクロム処理とする。
 2. バルコニーラテラに避難ハッチを設ける場合は、開口部は開口部開口部に設け、タカコルラテラ下部の通りとする。
 3. タカコルラテラ、避難ハッチ、はしご本体、ガラスコート仕様の、打込み型ハッチ、避難ハッチに専用取付け金物による取付けとする。
 (参考メーカー) ナカ工業 タカコルSPC112 同等品程度

D-08 救助袋

1:30

■A (屋外用)
 ■B (屋内用)

注記
 1. 打込み型アンカー、取付け金物には取付け金物による取付けとする。
 (参考メーカー) 石川島川島建設株式会社 セーフティ用品部 (Aタイプ) HDZ45以上 (Bタイプ) HDZ35以上 (Cタイプ) HDZ35以上

D-09 マンホール・床点検口 (外構を除く) 1:10

■Aタイプ マンホール記号 (M) 既製型
 ■Bタイプ 化粧マンホール記号 (M) 既製型

注記
 1. コンセント、医療ガス、モニタープレート等の設備器具取付は、各設備担当者と打ち合わせて取り付けること。
 2. 断熱防水は責任施工とする。
 (参考メーカー) 伊藤鉄鋼 HW 600同等品程度 伊藤鉄鋼 HW 900同等品程度

D-10 ICU・人工透析パイピングカウンター 1:20

注記
 1. コンセント、医療ガス、モニタープレート等の設備器具取付は、各設備担当者と打ち合わせて取り付けること。
 2. 中央・救急ICU、救急病棟、透析、PICU、SCU以外はメディカルレーン、戸扉は設置しない
 (参考メーカー) 伊藤鉄鋼 HW 600同等品程度 伊藤鉄鋼 HW 900同等品程度

D-11 防水パン

1:20

設置場所

階	設置場所	設置範囲
1F	面会診室周り天井内	2階 分子線検査、検出室、尿室、切出・包埋室 洗浄室、検査室、輸血・血液検査、遺伝子検査室 不潔回収エリア 配管下
2F	28 治療計画C天井内	2階 男性シャワー室、女性シャワー室 配管下
3F	2 電気室 天井内	4階 廊下、トイレ、外物室 配管下
5 (手帳室) 天井内	4階 N10U 配管下	

注記
 1. 夫連: ともい100mm程度 (既製品) 立ていWGP#60
 2. 全ての防水パンには断熱防水膜 (設備工事) を設置すること。
 (参考メーカー) (既) タカコルラテラ シール HACO H6同等品程度
 ナカ工業 タカコルラテラ フリッジ ビュートップ断熱防水同等品

D-13 マシンハッチ (取り外し式) 1:10

設置場所

階	設置場所	設置範囲
4F	手帳室 天井内	
5階 病室 (503)	トイレ配管下	

注記
 1. 耐火、遮音、防水等の性能を要求される場合に使用する。
 2. 各材料のサイズについては、ハッチの大きさを考慮して決定する。
 3. 表層仕上げは耐熱遮音給メッキ (外部) HDZ35以上とする。
 4. 床: 2階断熱

D-14 警告表示床チップ 1:10

■Aタイプ: 1階タイル張材及びシート張り部
 ■Bタイプ: ビニル床シートタイル等張材部

注記
 1. 耐火、遮音、防水等の性能を要求される場合に使用する。
 2. 各材料のサイズについては、ハッチの大きさを考慮して決定する。
 3. 表層仕上げは耐熱遮音給メッキ (外部) HDZ35以上とする。
 (参考メーカー) タカコルラテラ ガイドタイル等 (2+5) タイプ同等品程度

D-16 定礎 1:20

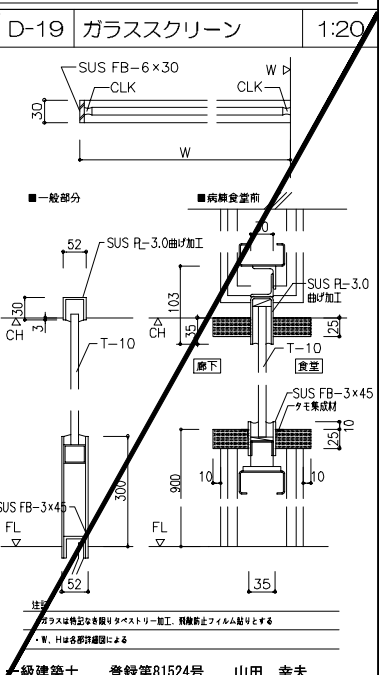
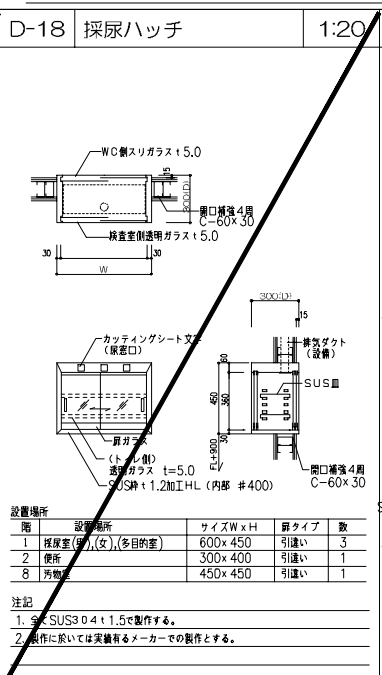
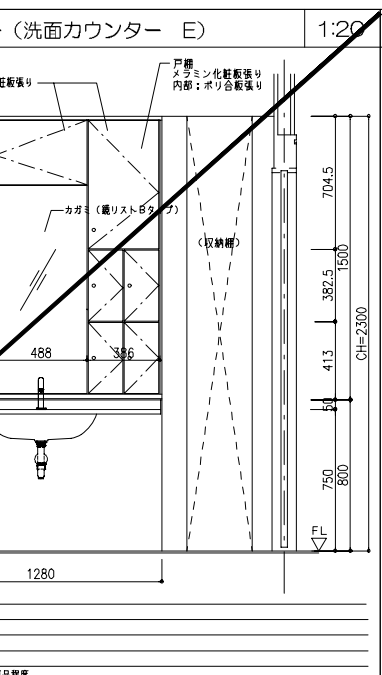
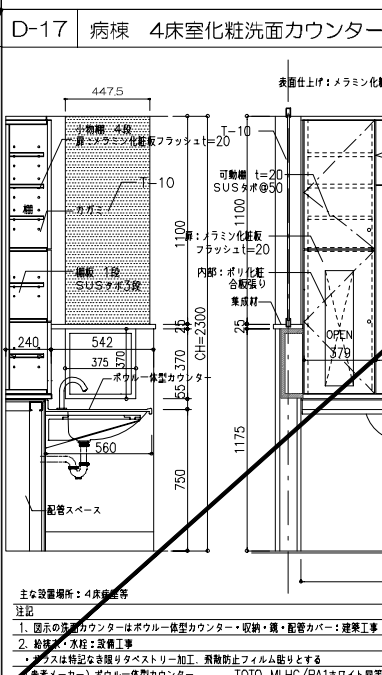
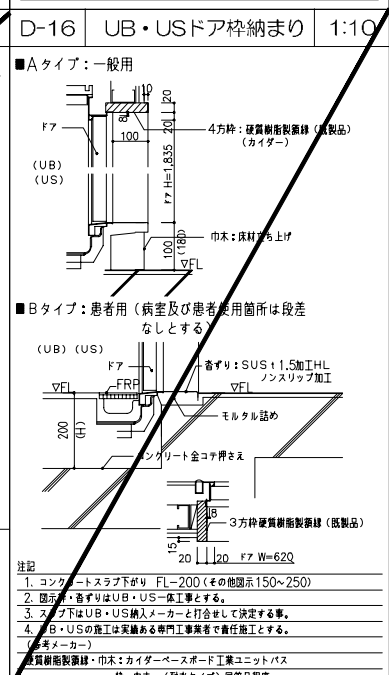
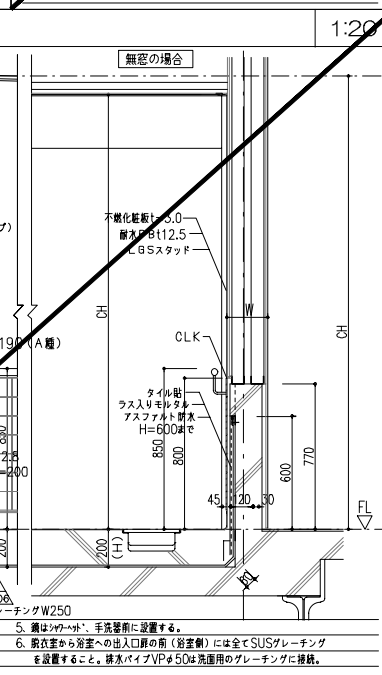
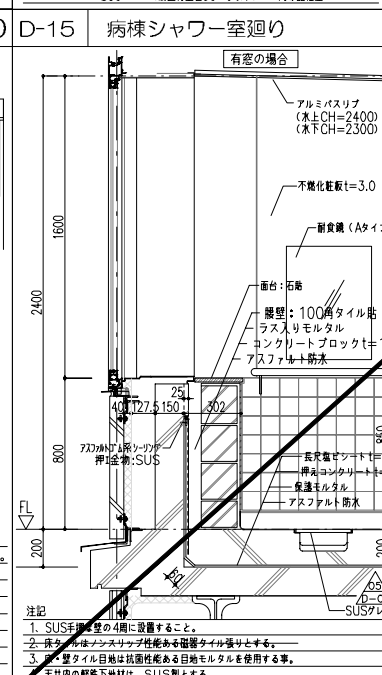
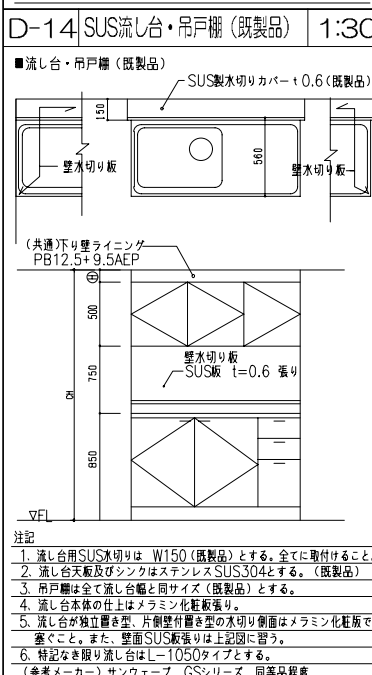
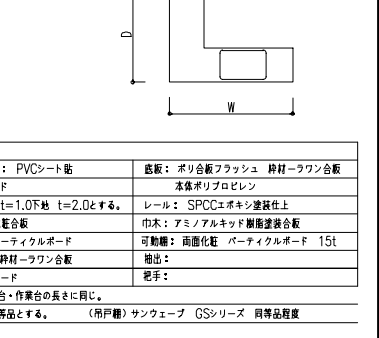
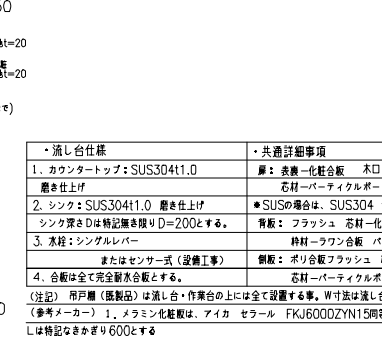
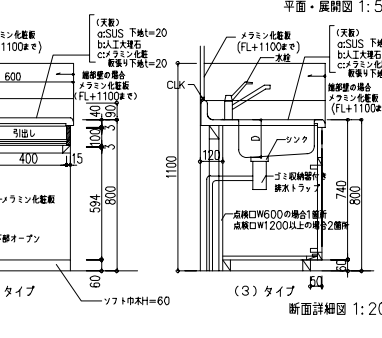
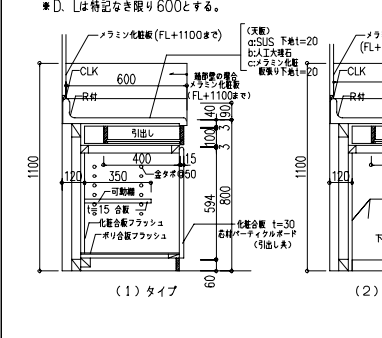
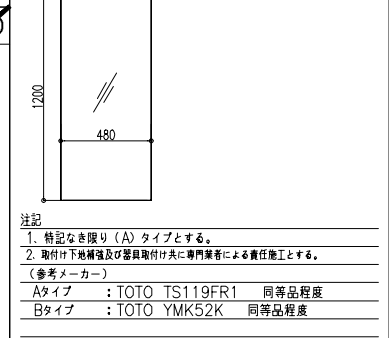
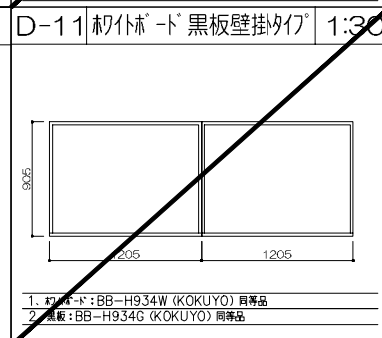
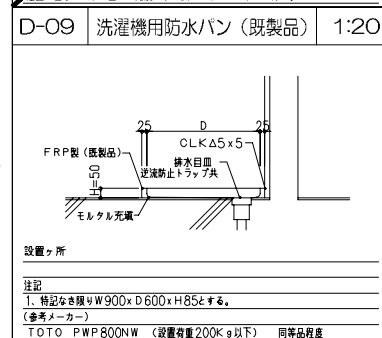
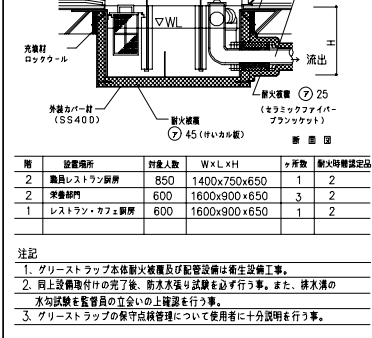
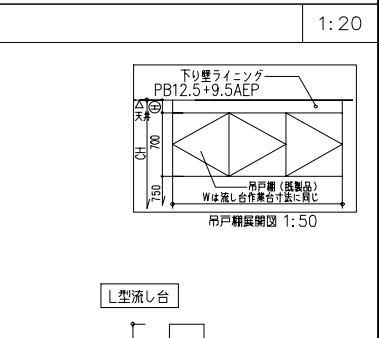
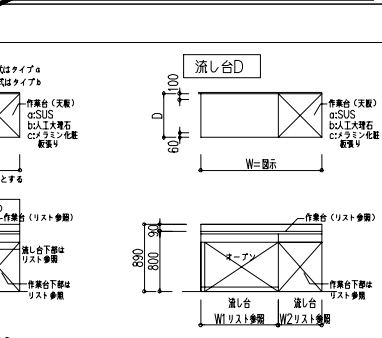
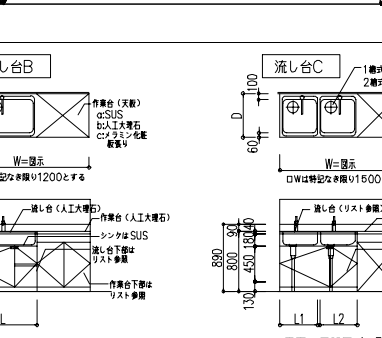
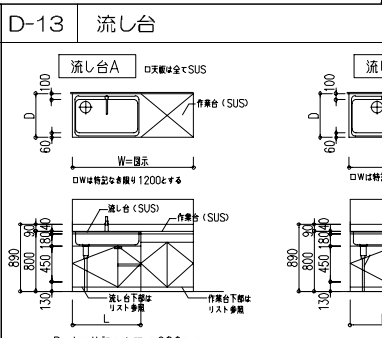
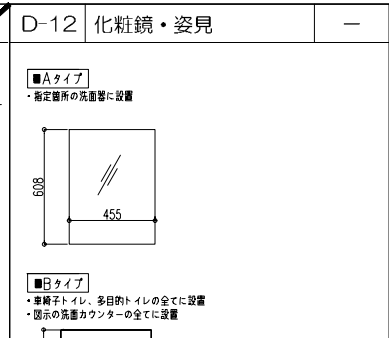
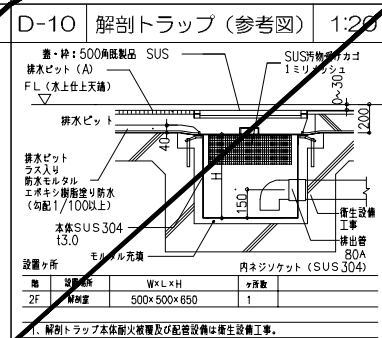
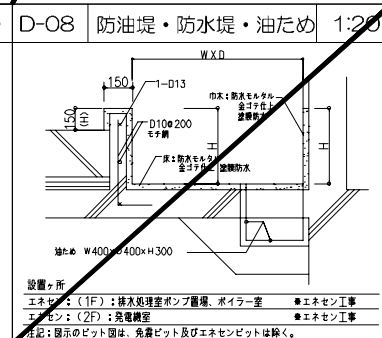
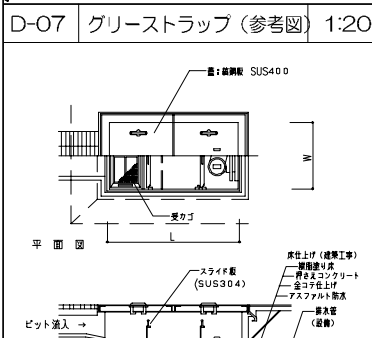
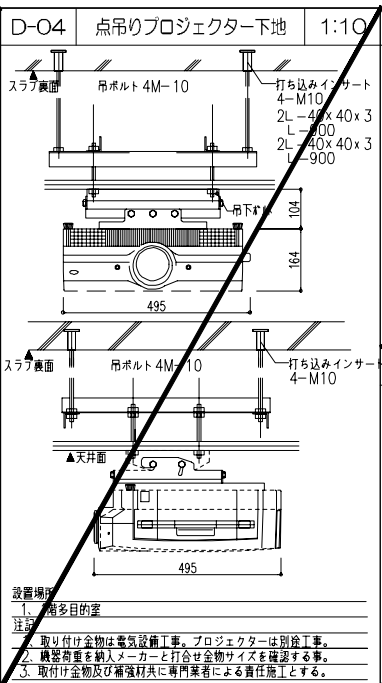
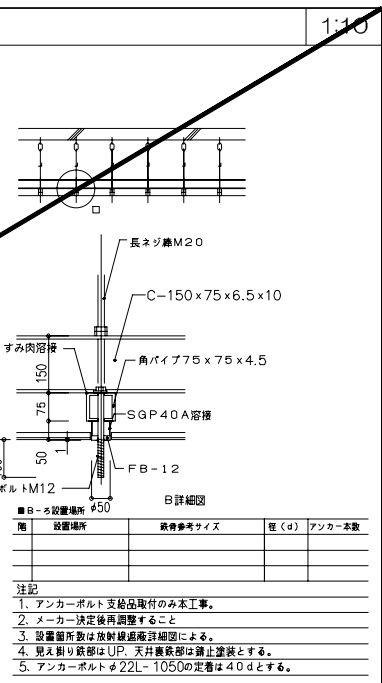
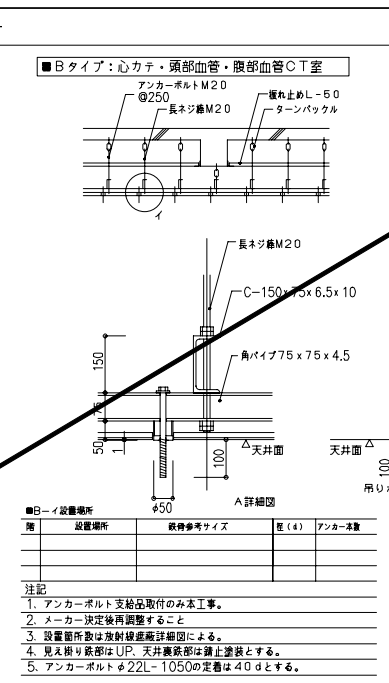
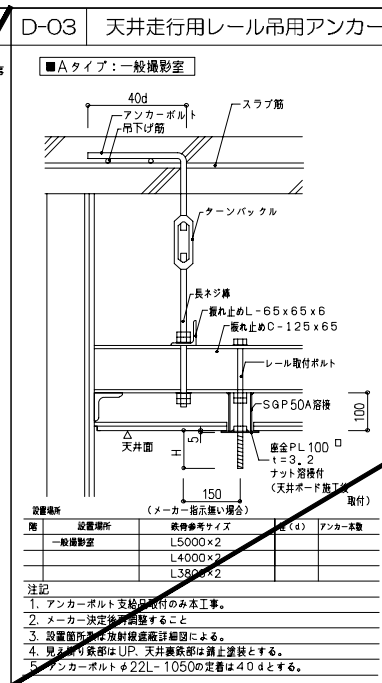
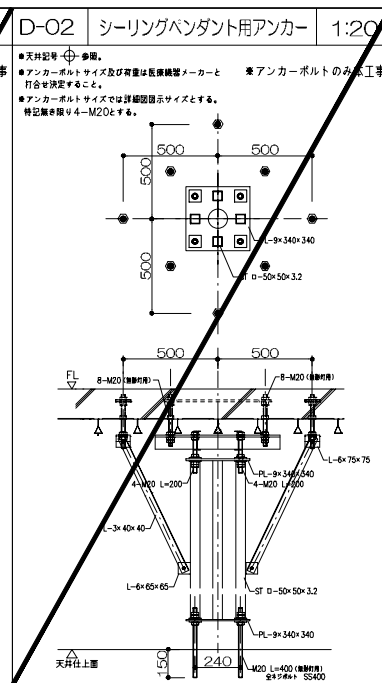
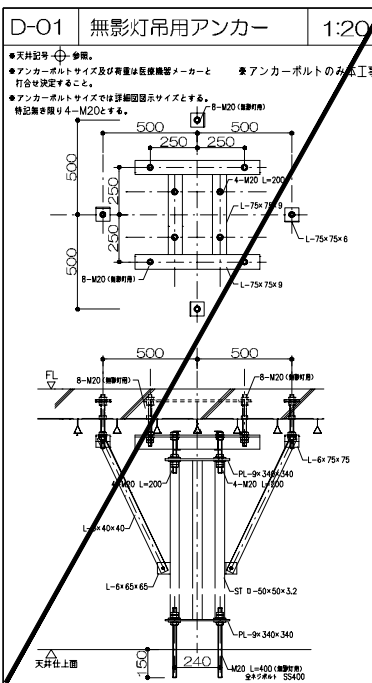
設置場所
 1F 清潔室 配管下

注記
 1. RC壁に取り付けの場合はホールインアンカー止め

D-17 ゴミ置場 (棚) 1:20

設置場所
 1F 清潔室 配管下

注記
 1. 床: 2階断熱



D-01 トイレブース (既製品) 1:5

■パネル: 縦断面詳細図

■内開きドアパネル: 縦断面詳細図

注記

1. 設置箇所: 全トイリアイランド
2. 全品: 器具取付け箇所には下地補強を行うこと。
3. 使用金物: グレベティヒンジ、表示錠付非常開放錠付 (通常開放錠付) (通常開放錠付、特殊タッチ式)
4. 使用金物SUS材は304仕様がLH仕上げとする。
5. 特記なき限りトイレブース高さはH=2000を基本とする。
6. 手洗室男子・女子更衣室トイレブースは天井までのパネル高さとする。

(参考メーカー) 信越ユニット MIA R R型 同等品程度

D-02 手洗いライニング標準図 1:20

器具取付け補強材 2C-60x30x2.3
2ヶ所/側壁
器具取付け補強材適合寸法: 12W400xH300

注記

1. 設置箇所は平面詳細図参照。
2. 床材及び受け枠は一律工事とする。また専門業者による責任施工とする。

(参考メーカー) 甲板: AICA 補強材: KNAタイプ 同等品程度

D-03 化粧洗面カウンター (Aタイプ) 1:20

■設置場所: 食堂、洗面所、諸室

注記

1. 洗面台寸法は図示による。鏡の寸法は図示に同じ。
2. カウンターが前面に付く場合カウンター同材20x20mm巾取り取付の事。
3. 器具取付け、取付け金物及び補強材共に専門業者による責任施工とする。

(参考メーカー) カウンター: TOTO ML90 同等品程度
カウンター式洗面器: TOTO L503AR 同等品程度

D-04 外来用便所・化粧洗面カウンター (Bタイプ) 1:20

注記

1. 設置箇所、Wはトイリアイランド参照。
2. カウンターが前面に付く場合カウンター同材20x20mm巾取り取付の事。
3. 器具取付け、取付け金物及び補強材共に専門業者による責任施工とする。

(参考メーカー) カウンター: TOTO MK55 同等品程度
洗面器: TOTO YKH22 同等品程度

D-06 大便器・小便器廻り補助手摺 (患者利用部全てに設置) 1:20

■小便器補助手摺
患者の利用するトイレ・小便器2ヶ所以上設置の場合には必ず1ヶ所には手摺を取り付ける事。

■多目的トイレ、車椅子トイレ
リハビリ用大便器用補助手摺

注記

1. 大便器・小便器取付け金物及び補強材共に専門業者による責任施工とする。
2. 手摺仕様
① 形状: 半楕円形 (両面入り) + 取付部: 二層成型
② 材料: SUS材φ27.2x11.5
③ フック: カバー: AB樹脂
④ 寸法: ①: AB樹脂
3. 参考メーカー: ナカ工業 Ai・no・te NS-U1手摺シリーズ 同等品程度

D-07 トイレ・大便器器具標準詳細図 1:20

注記

1. 全てのトイレ・大便器は前記仕様分として下記の項目を取付ける事。
- ただし、L型手摺、肩もたれ、点検フックの設置はスタッフトイレは除く。
- ① 小物籠 (既製品): ② ホールインアンカー止め (電気工事) ③ 小物籠取付け金物 (電気工事) ④ ナスコール (電気工事) ⑤ 肩もたれ
2. 取付け金物及び補強材共に専門業者による責任施工とする。
3. 戸当り: 電子取付け: トイレブース全品に含む。

(参考メーカー) 小物籠: TOTO YKH51CA 同等品程度
点検フック: TOTO YKH21 同等品程度
点検蓋: TOTO YH51R 同等品程度
L型手摺: ナカ工業 Ai・no・te NS-U1手摺シリーズ 同等品程度
肩もたれ: TOTO LW283 同等品程度
幼児用小便器: TOTO YB10P2 同等品程度
(幼児用小便器はキッズグリップ付とする。TOTO U310G同等品程度)

(参考メーカー) コンビビス OK-F11 同等品程度

D-10 ベビーシート (既製品) 1:30

注記

1. 設置箇所は平面詳細図参照。
2. 床材は一律工事とする。
3. 取付け金物は壁仕様
4. 取付け金物及び補強材共に専門業者による責任施工とする。

(参考メーカー) コンビビス US-41 同等品程度

D-11 折りたたみシート (既製品) 1:30

注記

1. 設置箇所は平面詳細図参照。
2. 床材は一律工事とする。
3. 取付け金物は壁仕様
4. 取付け金物及び補強材共に専門業者による責任施工とする。

(参考メーカー) TOTO YKH104 同等品程度

D-12 チャームボックス (既製品) 1:30

注記

1. 設置箇所は平面詳細図参照。
2. 床材は一律工事とする。
3. 取付け金物は壁仕様
4. 取付け金物及び補強材共に専門業者による責任施工とする。

(参考メーカー) TOTO YKH104 同等品程度

D-15 フィッティングボード (既製品) 1:20

注記

1. 設置箇所はトイリアイランド参照。
2. 器具取付け、取付け金物及び補強材共に専門業者による責任施工とする。
3. 取付け金物は壁仕様
4. トイレブース: SUS材止め
5. 化粧洗面台: SI-PL補強
6. 化粧洗面台: SI-PL補強

(参考メーカー) コンビビス CB-13 同等品程度

D-16 ベビーチェア (既製品) 1:20

注記

1. 設置箇所はトイリアイランド参照。
2. 器具取付け、取付け金物及び補強材共に専門業者による責任施工とする。
3. 取付け金物は壁仕様
4. トイレブース: SUS材止め
5. 化粧洗面台: SI-PL補強
6. 化粧洗面台: SI-PL補強

(参考メーカー) コンビビス BK-F62 同等品程度

D-17 小便器まわり標準 1:20

■甲板: 硬質合成樹脂発泡体 t=19 (既製品)

注記

1. 設置箇所は平面詳細図参照。
2. 床材は全品で小便器廻りに取付ける事。
3. 器具取付け、取付け金物及び補強材共に専門業者による責任施工とする。
4. Wは特記なき限り150とする。

(参考メーカー) 甲板: AICA 補強材: UYAタイプ 同等品程度

D-18 大便器ライニング標準図 1:20

■甲板: メラミン化粧板ポストフォーム t=19 (既製品)

注記

1. 設置箇所は平面詳細図参照。
2. 器具取付け、取付け金物及び補強材共に専門業者による責任施工とする。
3. 取付け金物は壁仕様
4. Wは特記なき限り150とする。

(参考メーカー) 甲板: AICA 補強材: UYAタイプ 同等品程度

D-19 汚物流し・沐浴ライニング標準図 1:20

■甲板: メラミン化粧板ポストフォーム t=20 (既製品)

注記

1. 設置箇所は平面詳細図参照。
2. 器具取付け、取付け金物及び補強材共に専門業者による責任施工とする。
3. 取付け金物は壁仕様
4. トイレブース: SUS材止め
5. 化粧洗面台: SI-PL補強
6. 化粧洗面台: SI-PL補強

(参考メーカー) 甲板: AICA 補強材: UYAタイプ 同等品程度

D-20 掃除用SK流ししまわり標準図 1:20

■甲板: メラミン化粧板ポストフォーム t=20 (既製品)

注記

1. 設置箇所は平面詳細図参照。
2. 器具取付け、取付け金物及び補強材共に専門業者による責任施工とする。
3. 取付け金物は壁仕様
4. トイレブース: SUS材止め
5. 化粧洗面台: SI-PL補強
6. 化粧洗面台: SI-PL補強

(参考メーカー) 甲板: AICA 補強材: UYAタイプ 同等品程度

D-21 地流し・救急ストレッチャー床流し 1:20

注記

1. 設置箇所は平面詳細図参照。
2. 床材及び受け枠は一律工事とする。また専門業者による責任施工とする。

(参考メーカー) 床: TNG/ノンスリップタイプ 同等品程度

D-22 SUS地流し 1:20

注記

1. 設置箇所は平面詳細図参照。
2. 床材及び受け枠は一律工事とする。また専門業者による責任施工とする。

(参考メーカー) 床: TNG/ノンスリップタイプ 同等品程度

D-23 多目的トイレ化粧棚 1:20

注記

1. 設置箇所は平面詳細図参照。
2. 床材及び受け枠は一律工事とする。また専門業者による責任施工とする。

(参考メーカー) 床: TNG/ノンスリップタイプ 同等品程度

D-23 US詳細図 1:20

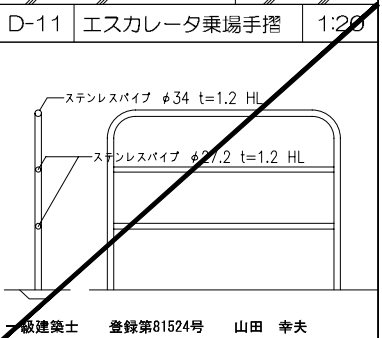
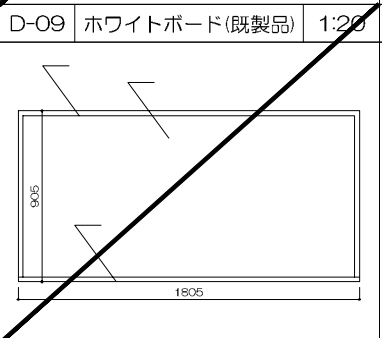
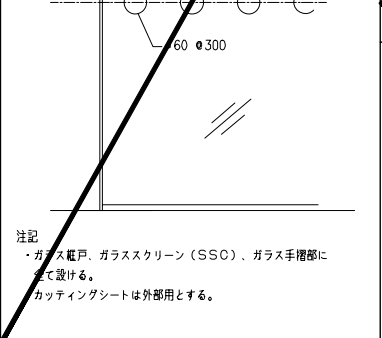
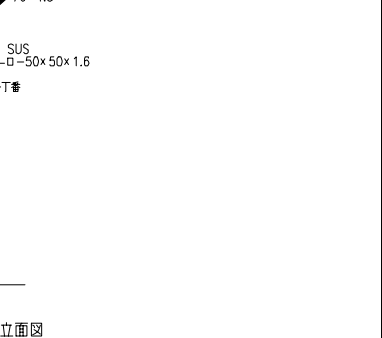
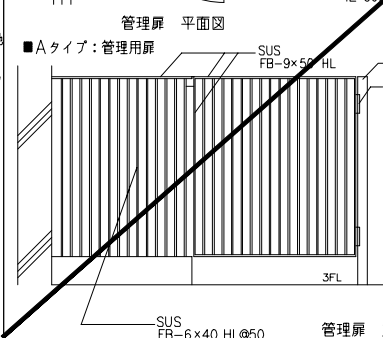
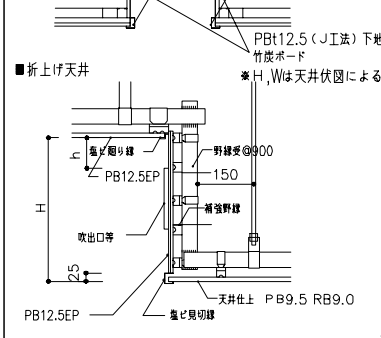
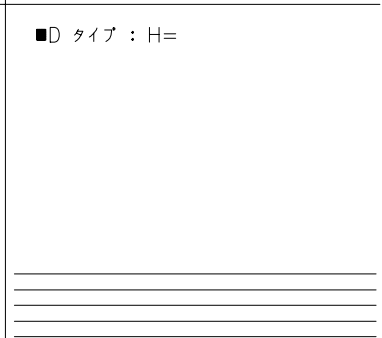
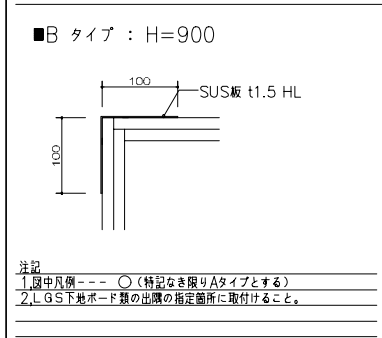
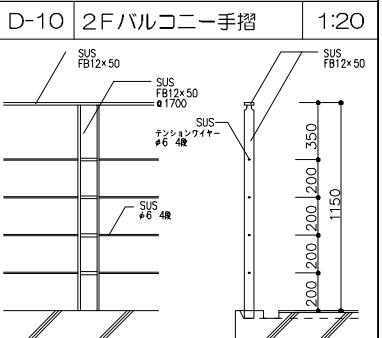
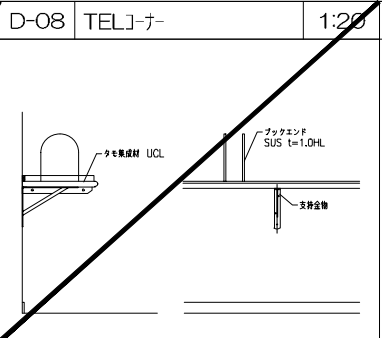
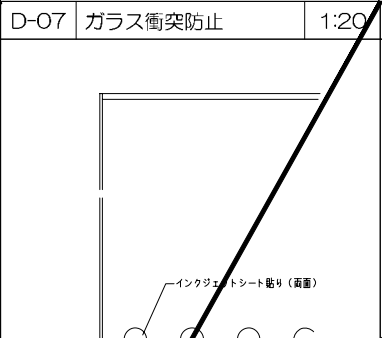
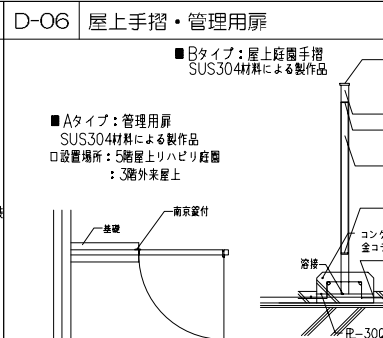
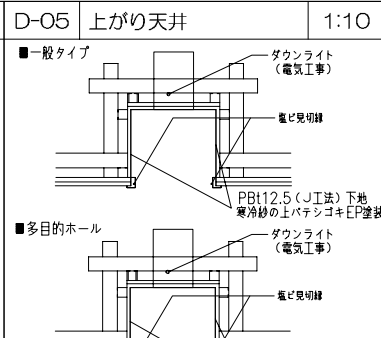
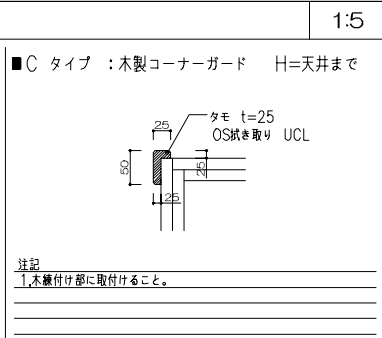
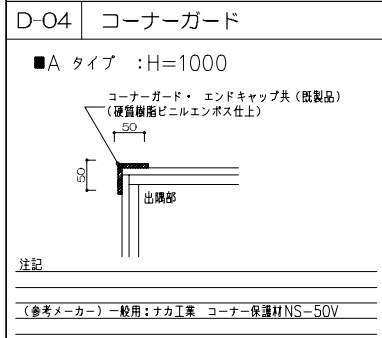
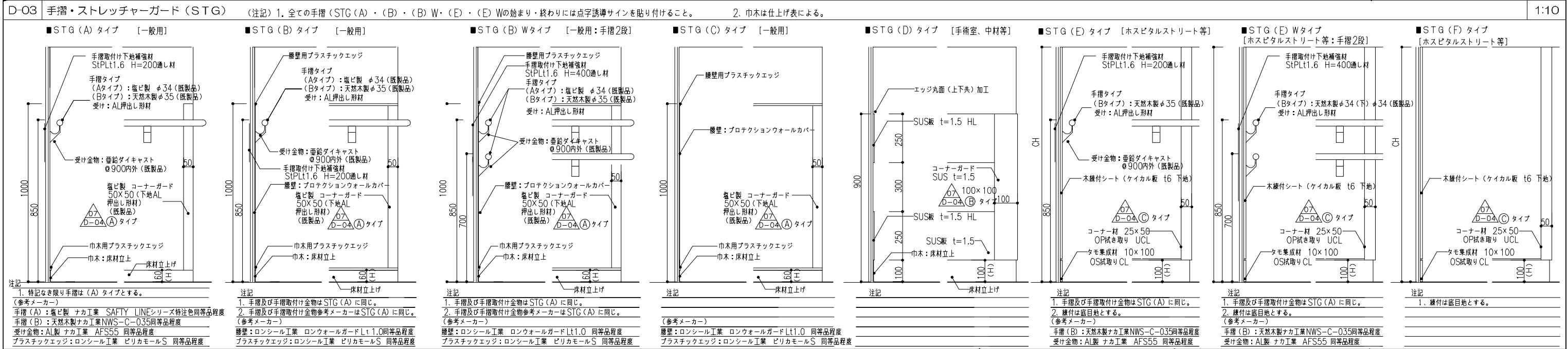
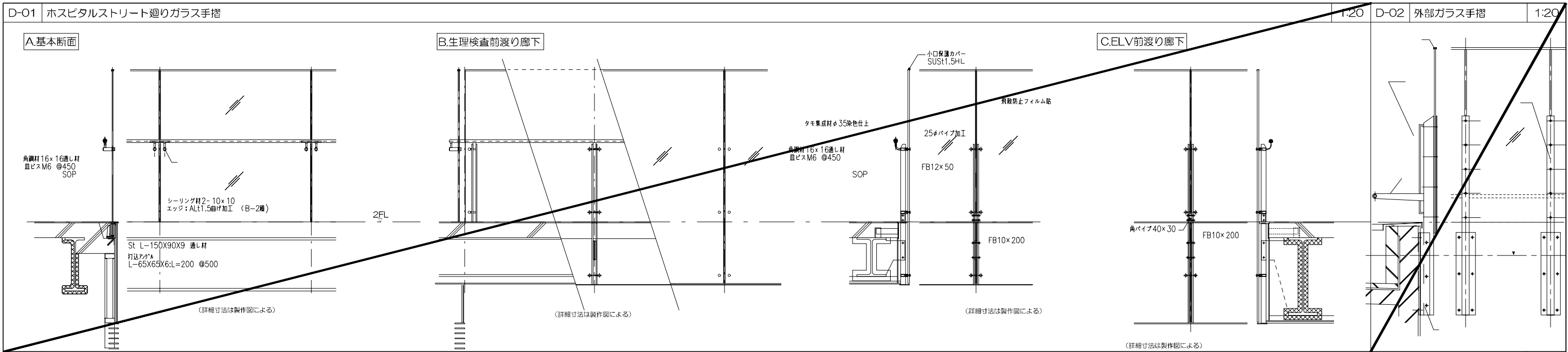
■スチール用 (JSV080L)

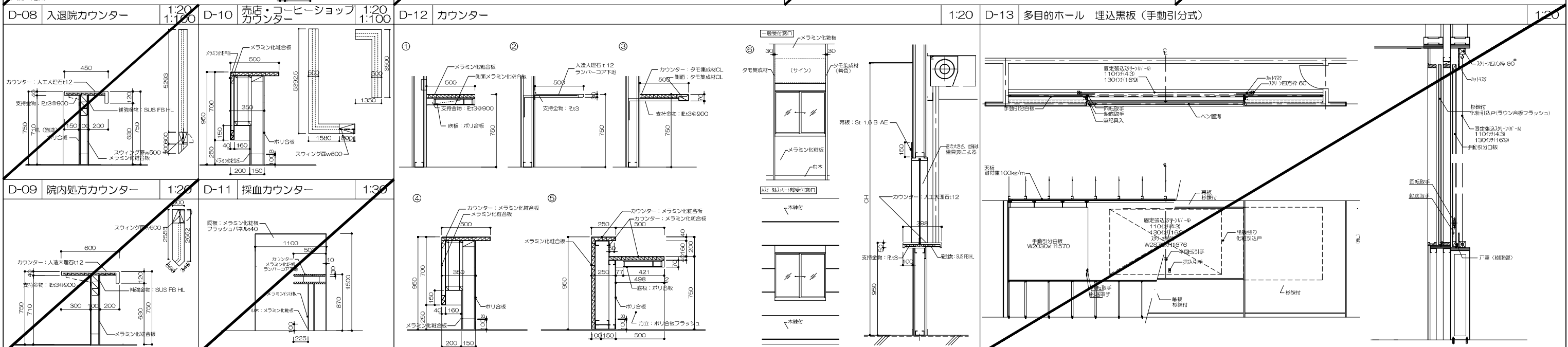
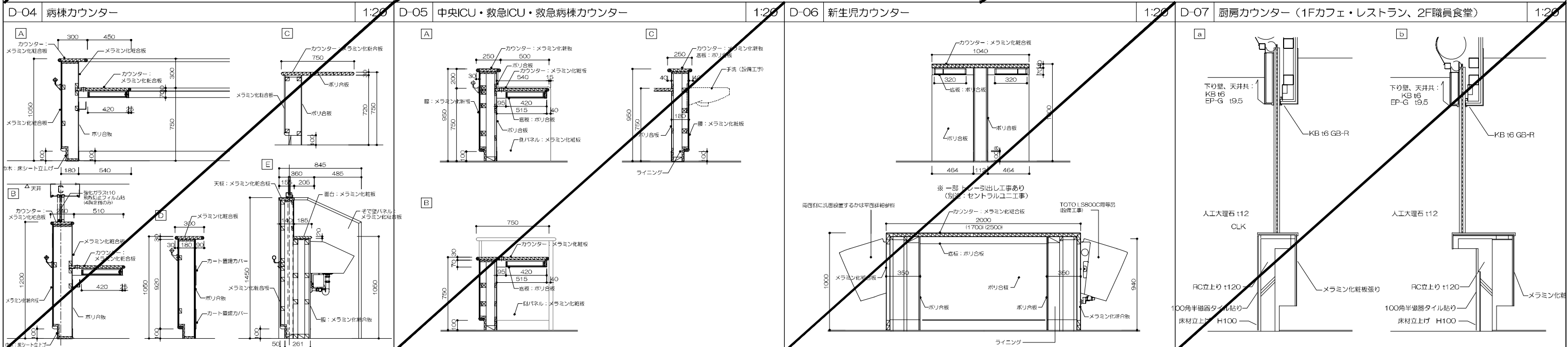
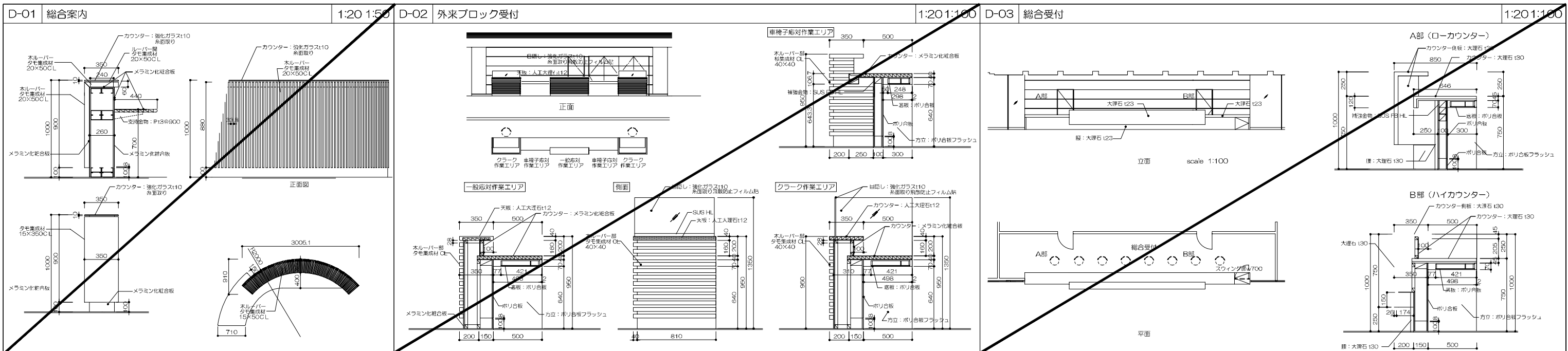
■スチール用 (JSV082L)

■スチール用 (JSV081Z)

■スチール用 (JSV081G)

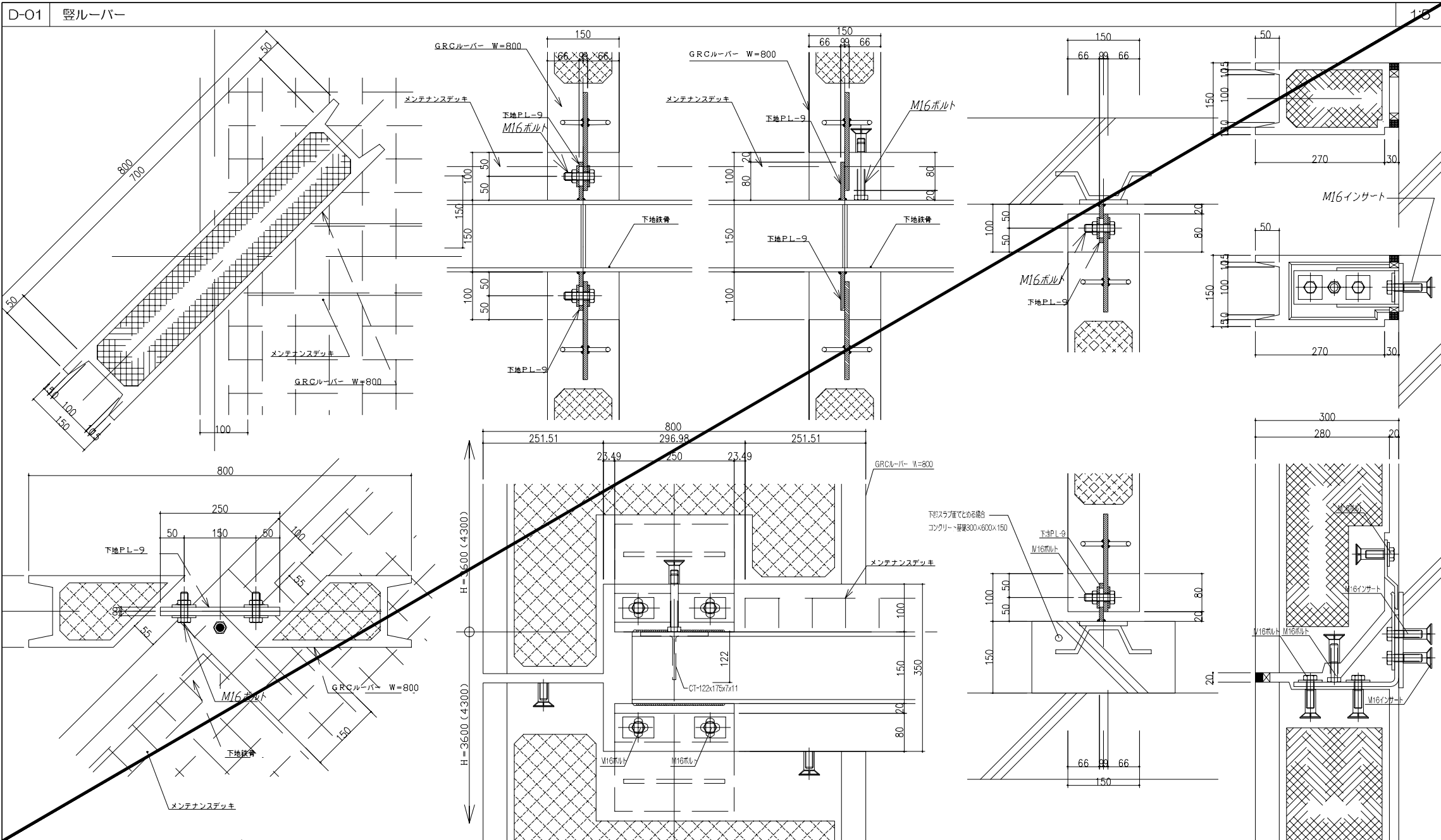
■スチール用 (JSV081TB)



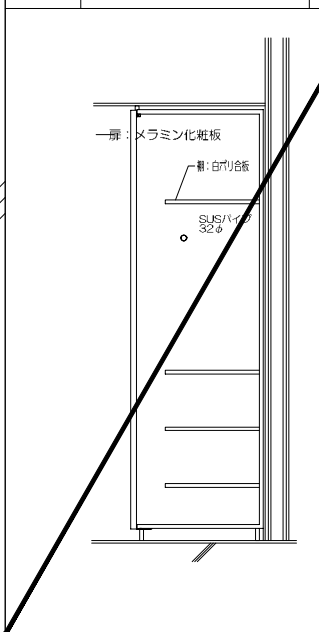


日付	2024.03	一般建築士登録番号	351917号 富沢照秋	一般建築士登録番号	266585号 高橋創	名称	鹿児島市立病院建築その他本体工事	設計番号	0220801
PA	富沢照秋 高橋創	担当	加倉尚樹 泉明澄 七五三換和 若松浩哉 沖武丸	図面名	標準詳細図08(撤去図)	縮尺	A1版 図示 A3版 図示	図面番号	AF-008

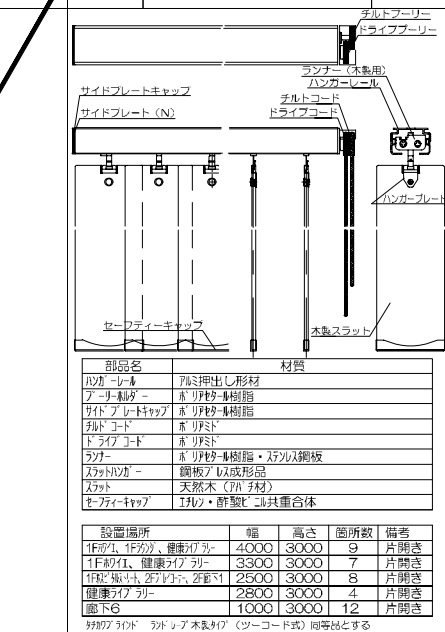
鹿児島市立病院 久米・衛藤中山設計共同企業体



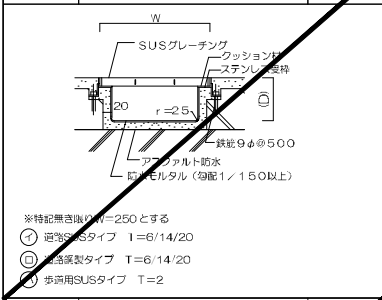
D-03 553号室収納 1:20



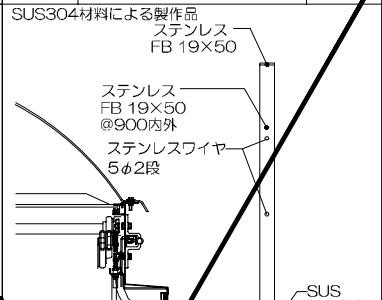
D-04 木製ブラインド 1:10



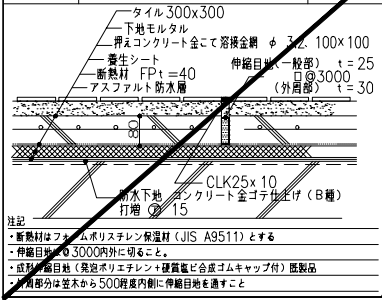
D-05 排水溝 1:10



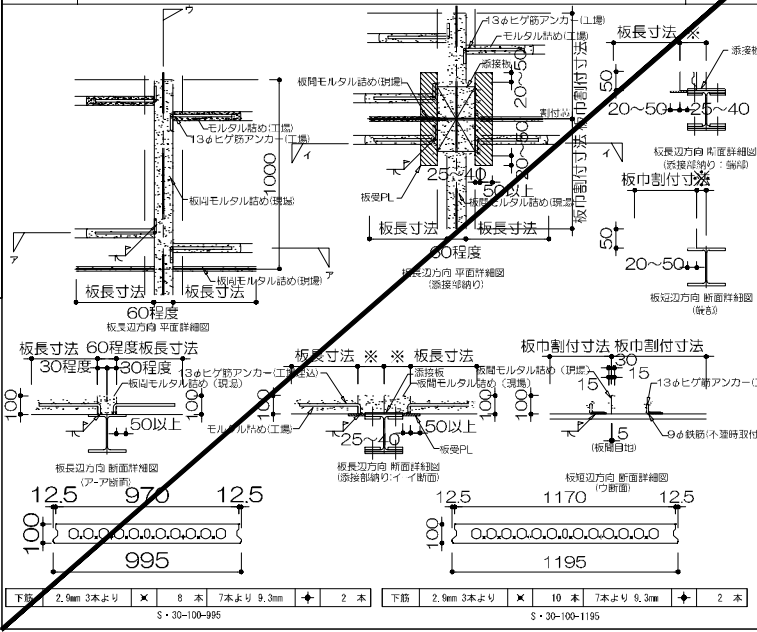
D-07 トップライト手摺 1:10



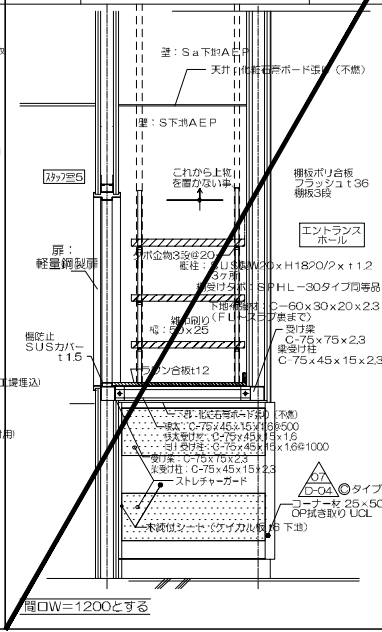
D-06 中庭床タイル貼 1:10



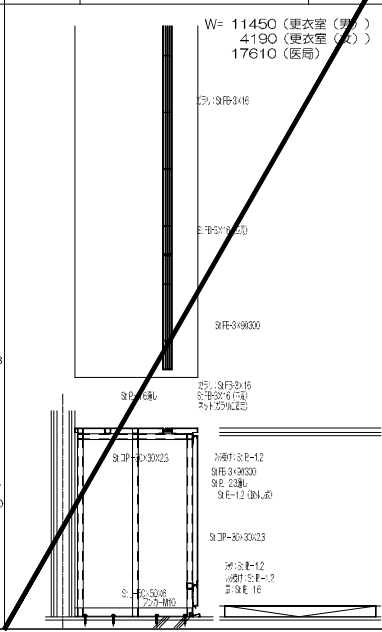
D-10 穴あきPC板詳細図 1:20

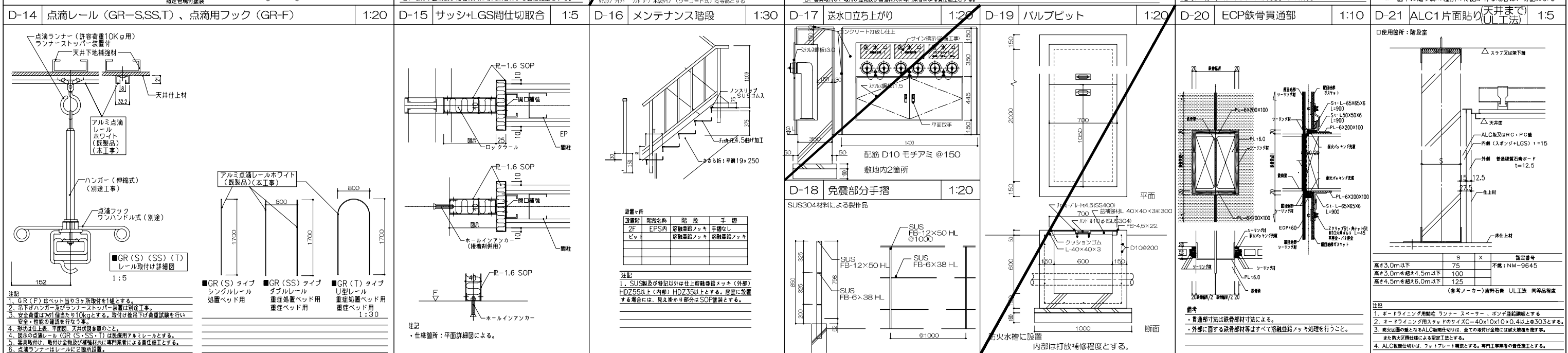
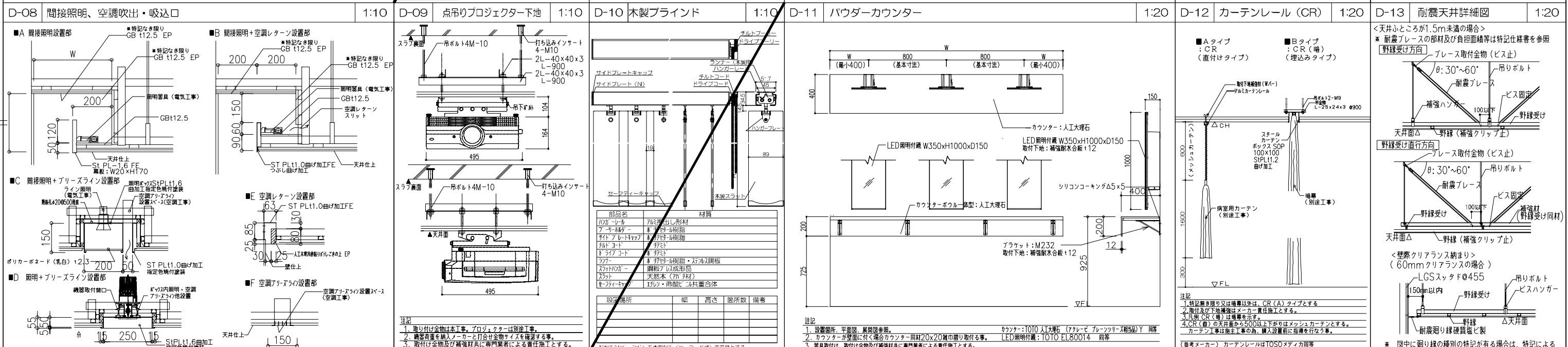
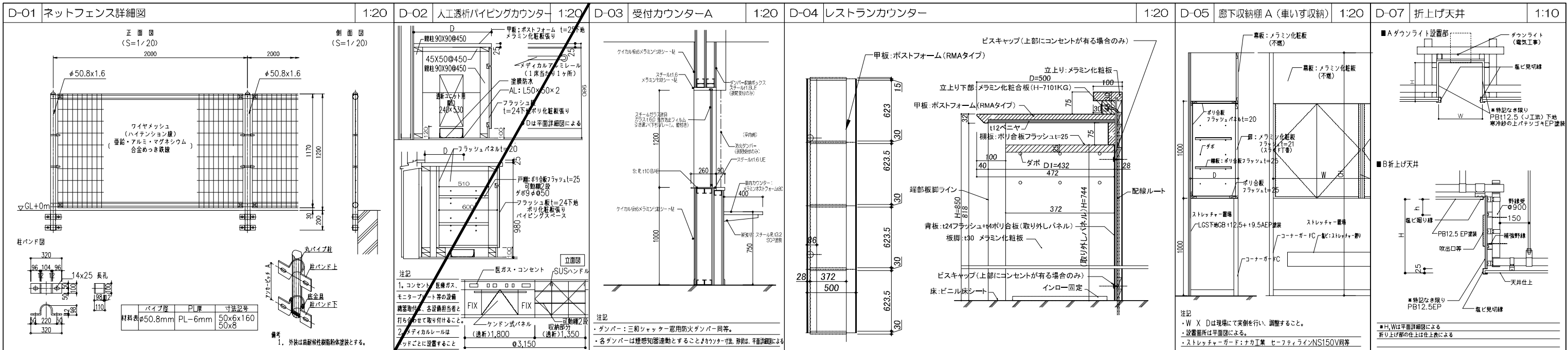


D-11 エントランスホール車椅子収納 1:20



D-12 医局ペリカウンター 1:20





D-01 小便器まわり標準 1:40

D-02 汚物流しラインング標準図 1:40

D-03 掃除用SK流しまわり標準図 1:40

D-04 壁掛汚物流し・洗濯ラインング標準図 1:40

D-05 地流し・救急ストレッチャー床流し 1:40

D-06 化粧鏡・姿見 1:60

D-07 大便器ラインング標準図 1:40

D-08 大便器廻り補助手摺 (患者利用部全てに設置) 1:60

D-09 トイレ・入内器具機器標準詳細図 1:60

D-10 手洗ラインング標準図 1:40

D-11 チャームボックス(既製品)参考図 1:60

D-12 職員用個別便所標準図 1:60

D-13 病棟 4床室化粧洗面カウンター (洗面カウンター E) 1:40

D-14 トイレ洗面カウンター 1:40

D-15 ベビーチェア (既製品) 1:60

D-16 ベビーシート (既製品) 1:60

D-17 トイレブース 1:40

D-18 洗濯機用防水パン (既製品) 1:20

D-19 病棟シャワー室廻り 1:20

D-20 UB・USDア枠納まり 1:10

D-21 流し台 1:20

D-22 SUS流し台・吊戸棚 (既製品) 1:60

D-23 化粧洗面カウンター 1:60

D-24 木製デッキ 1:10

鹿児島市立病院 久米・衛藤中山設計共同企業体

2024.03

PA 富沢照秋 高橋創

担 加倉尚樹・泉明彦・七五三崇和

若松慎哉・沖武丸

一級建築士 登録番号 351917号 富沢照秋

一級建築士 登録番号 266585号 高橋創

鹿児島市立病院増築その他本体工事

0220801

標準詳細図06

図面番号 AF-016

D-01 ICUスタッフステーションカウンター 1:20
1:100

ICUカウンターキープラン

注記
 配線用開口部30φキャップ付は@1200ごとに設置
 配線受けをすべてのカウンター下に設置
 引き出しは鍵付とする

D-02 レターボックス 1:20
1:100

注記
 ・W X Dは現場にて実測を行い、調整すること。
 ・設置場所は平面図による。
 ・全ての取付部分上面に名札を設置すること。

D-03 食堂カウンター 1:20
1:100

注記
 ・W X Dは現場にて実測を行い、調整すること。
 ・設置場所は平面図による。
 ・全ての取付部分上面に名札を設置すること。

D-04 5Fスタッフステーションカウンター 1:20
1:100

注記
 配線用開口部30φキャップ付は@1200ごとに設置
 配線受けをすべてのカウンター下に設置
 引き出しは鍵付とする

D-05 病室医ガスユニット 1:20
1:100

■Atype (4床、1床共)
 ■Btype (1床)
 ■Ctype (4床感染対応)

注記
 ・W X Dは現場にて実測を行い、調整すること。
 ・設置場所は平面図による。
 ・全ての取付部分上面に名札を設置すること。

D-06 テイルームカウンター 1:20

注記
 詳細寸法、形状は、平面詳細図による

D-07 病室前アルコール消毒機器設置スペース 1:20

注記
 1. 装置が設置できるように装置のボード裏にアームスタンドを設置
 2. 仕上げは設置部分の仕上げと同じとする

D-08 学生研修室カウンター 1:20

注記
 詳細寸法、形状は、平面詳細図による

D-09 外部排水溝 1:10

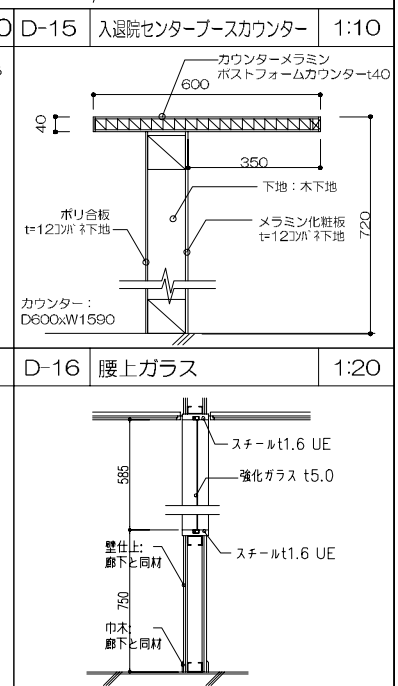
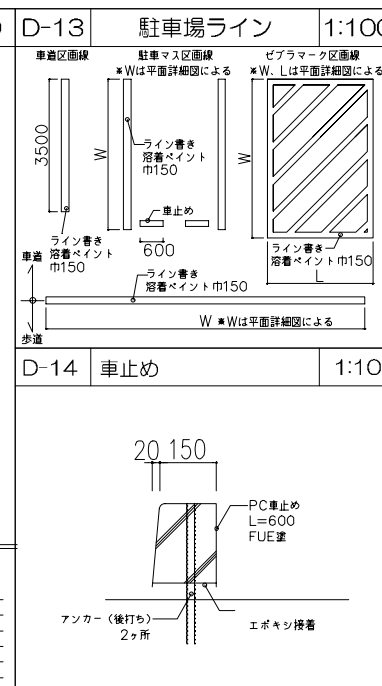
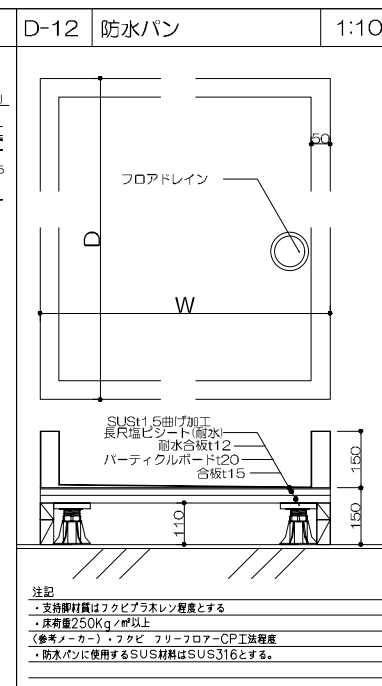
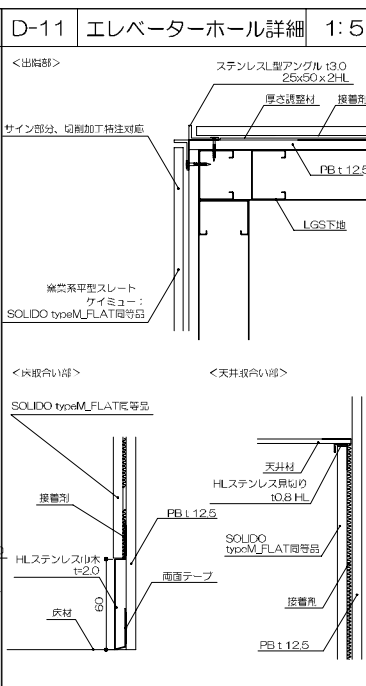
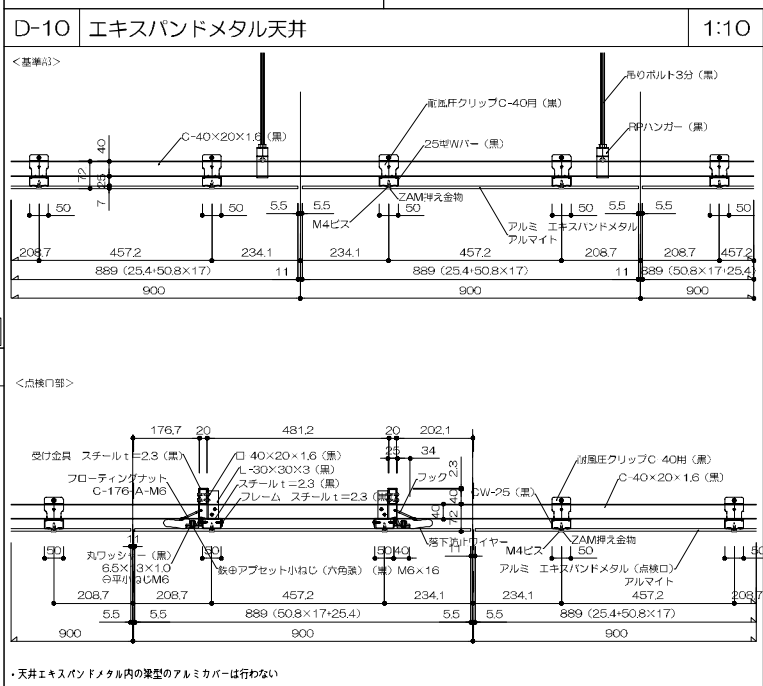
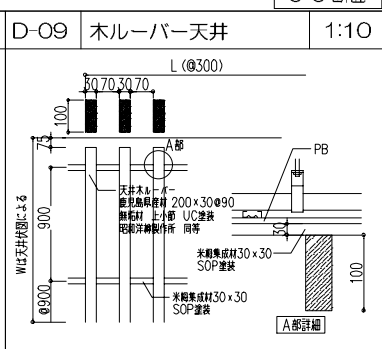
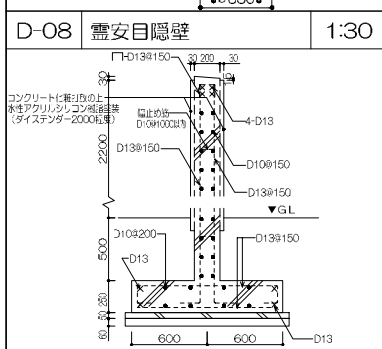
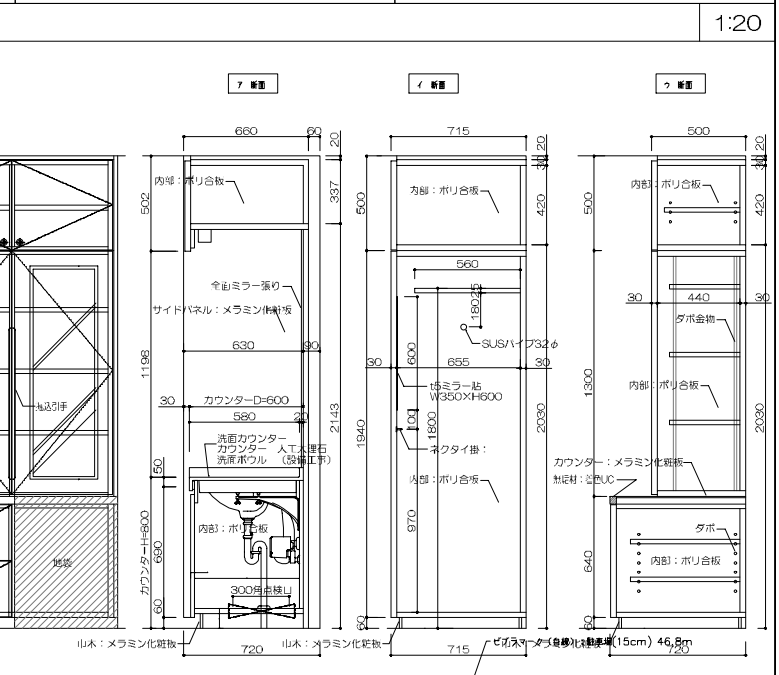
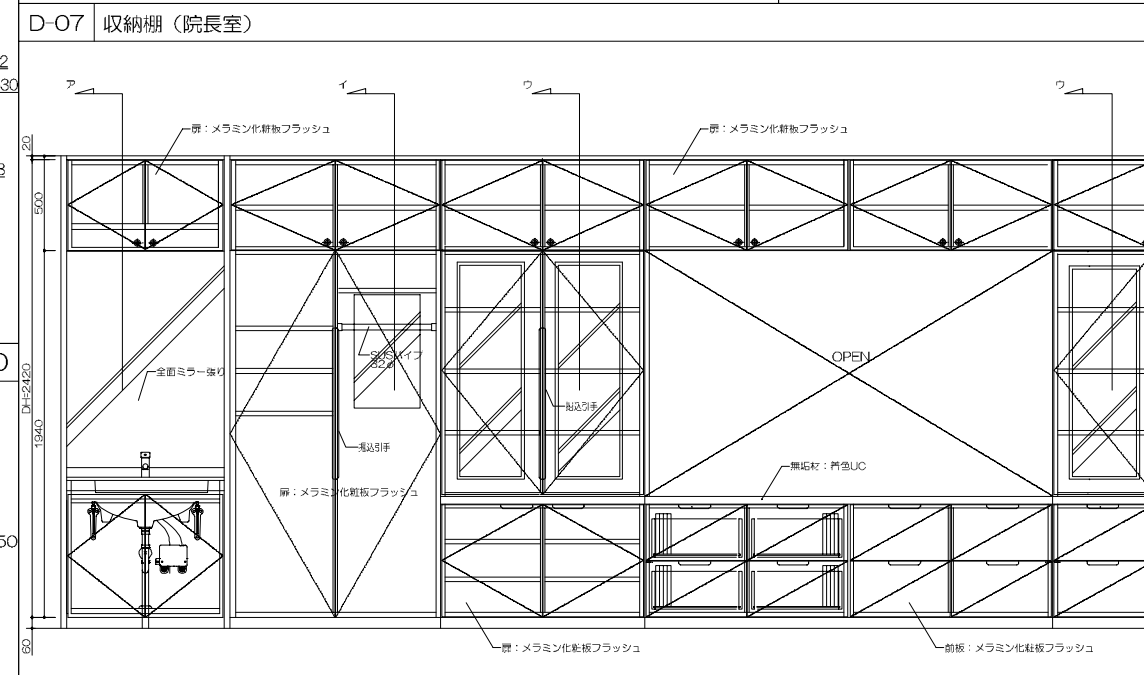
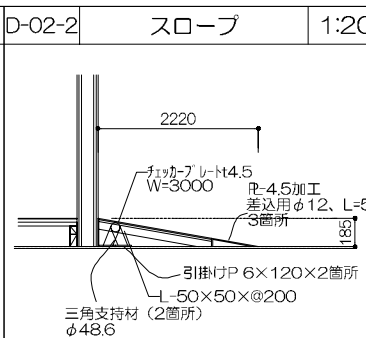
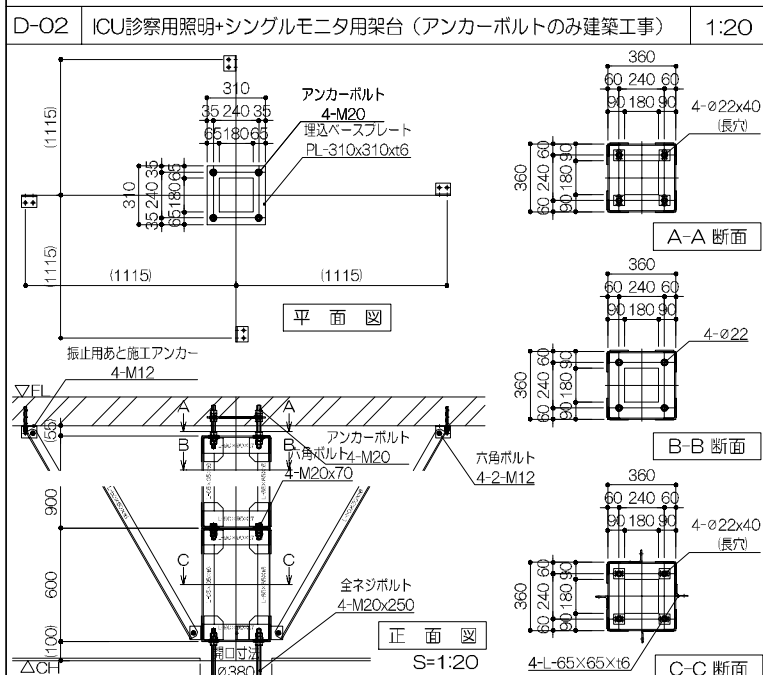
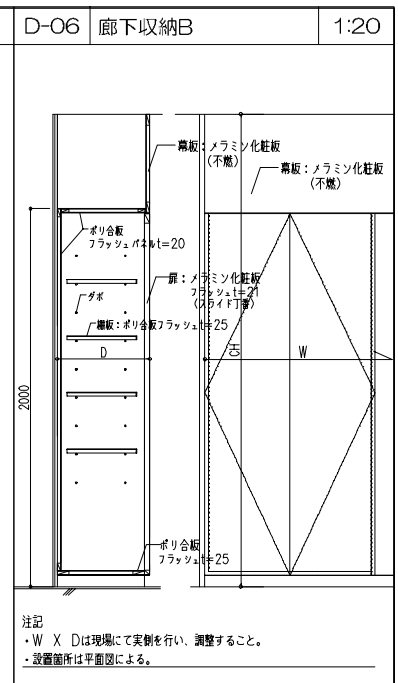
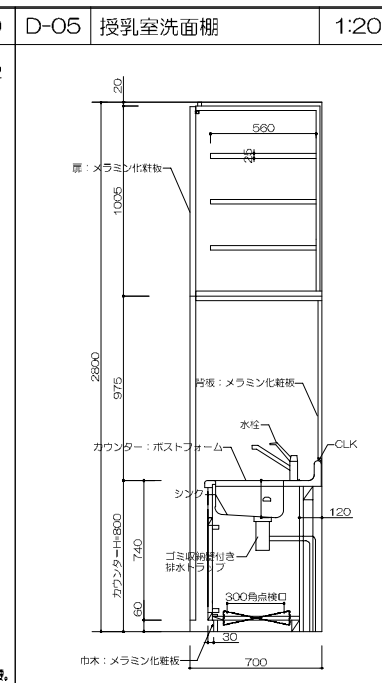
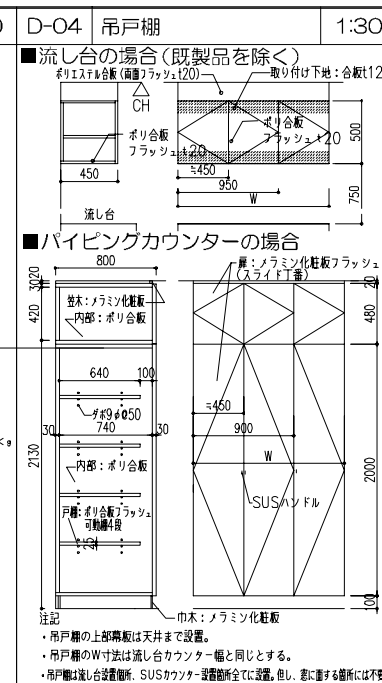
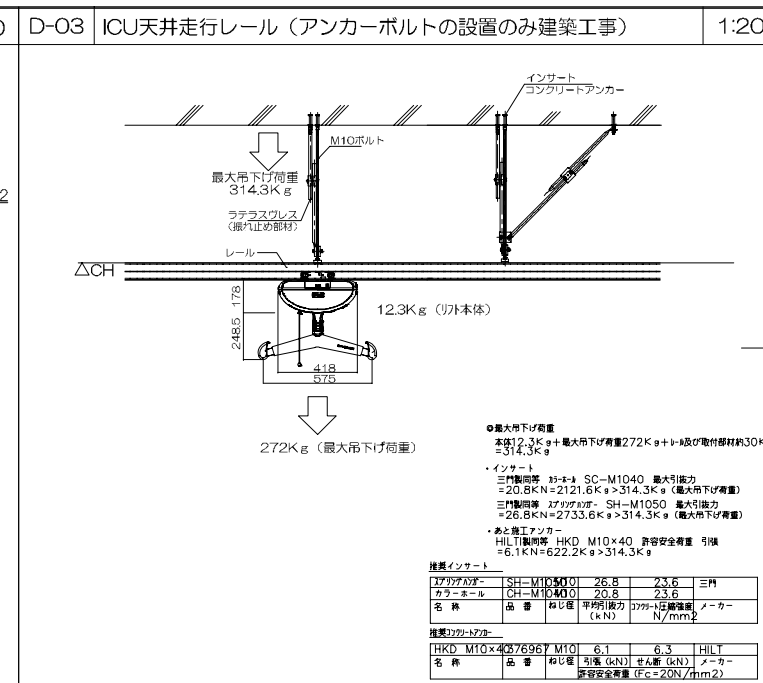
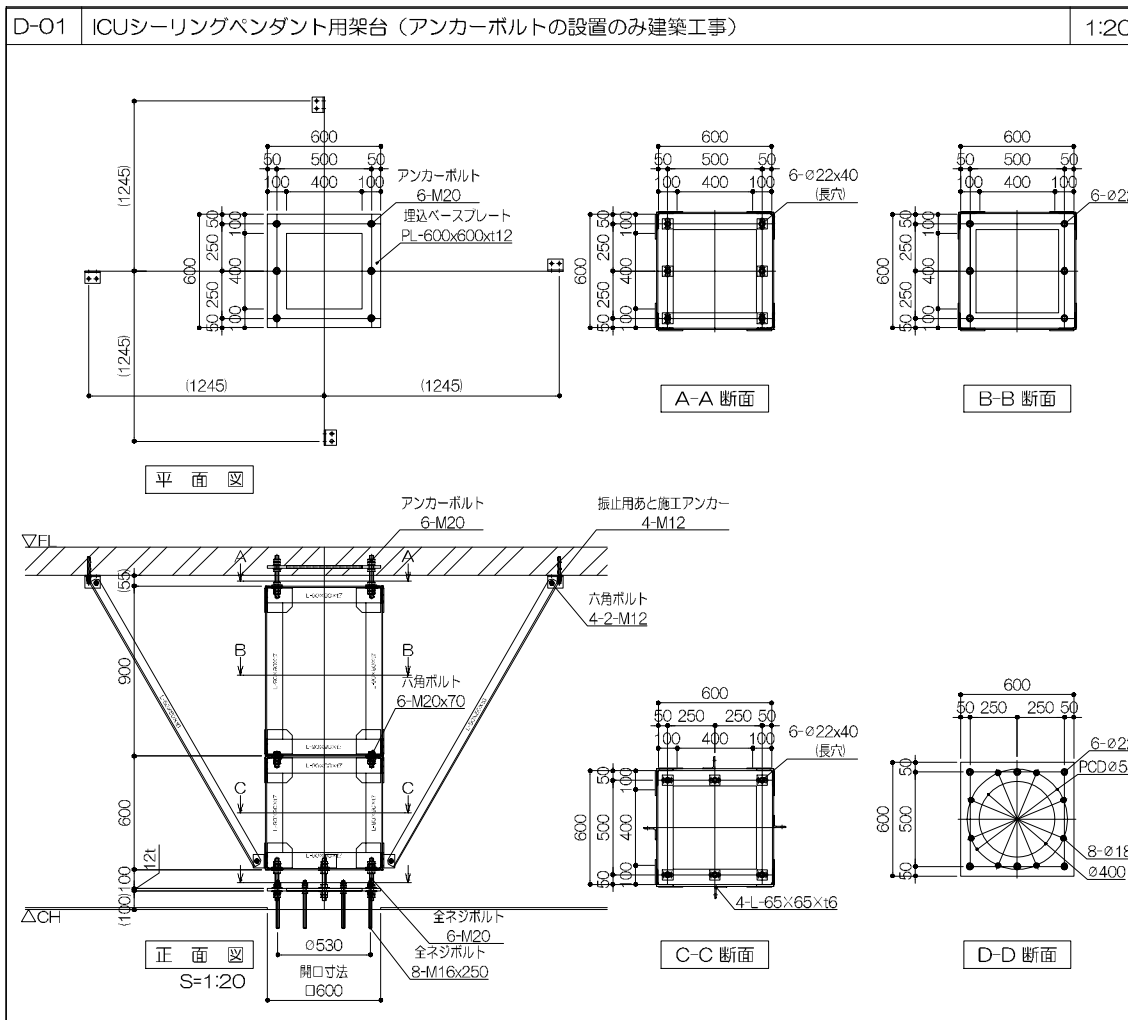
注記
 ・W=250とする
 ① 道路SUSタイプ T=25
 ② 道路鋼製タイプ T=20
 ③ 歩道用SUSタイプ T=2

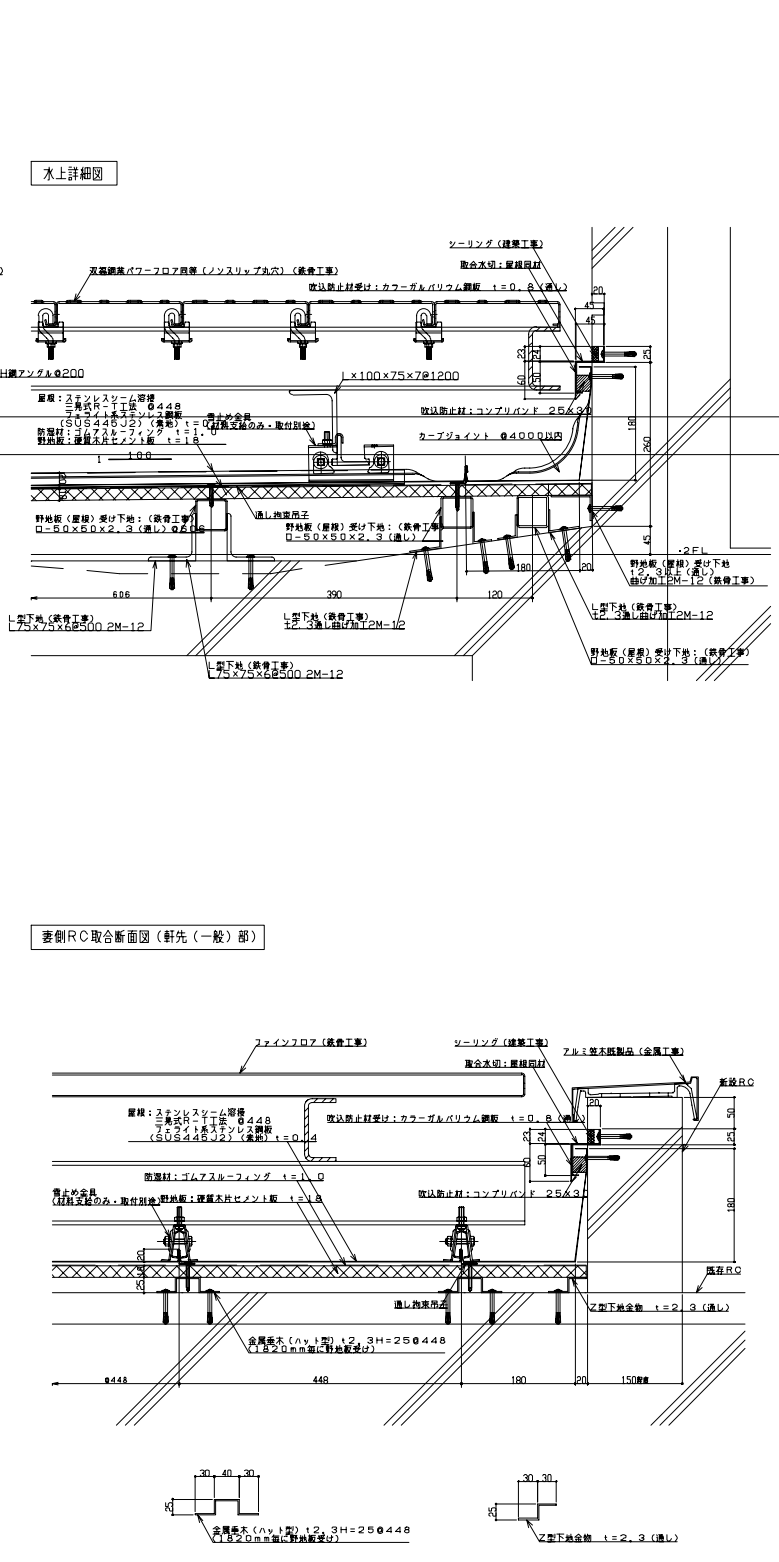
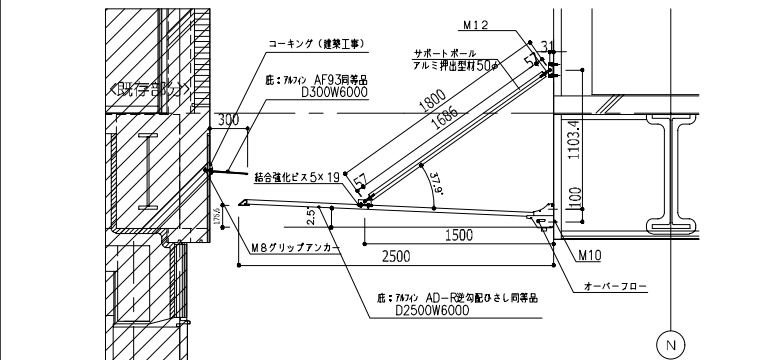
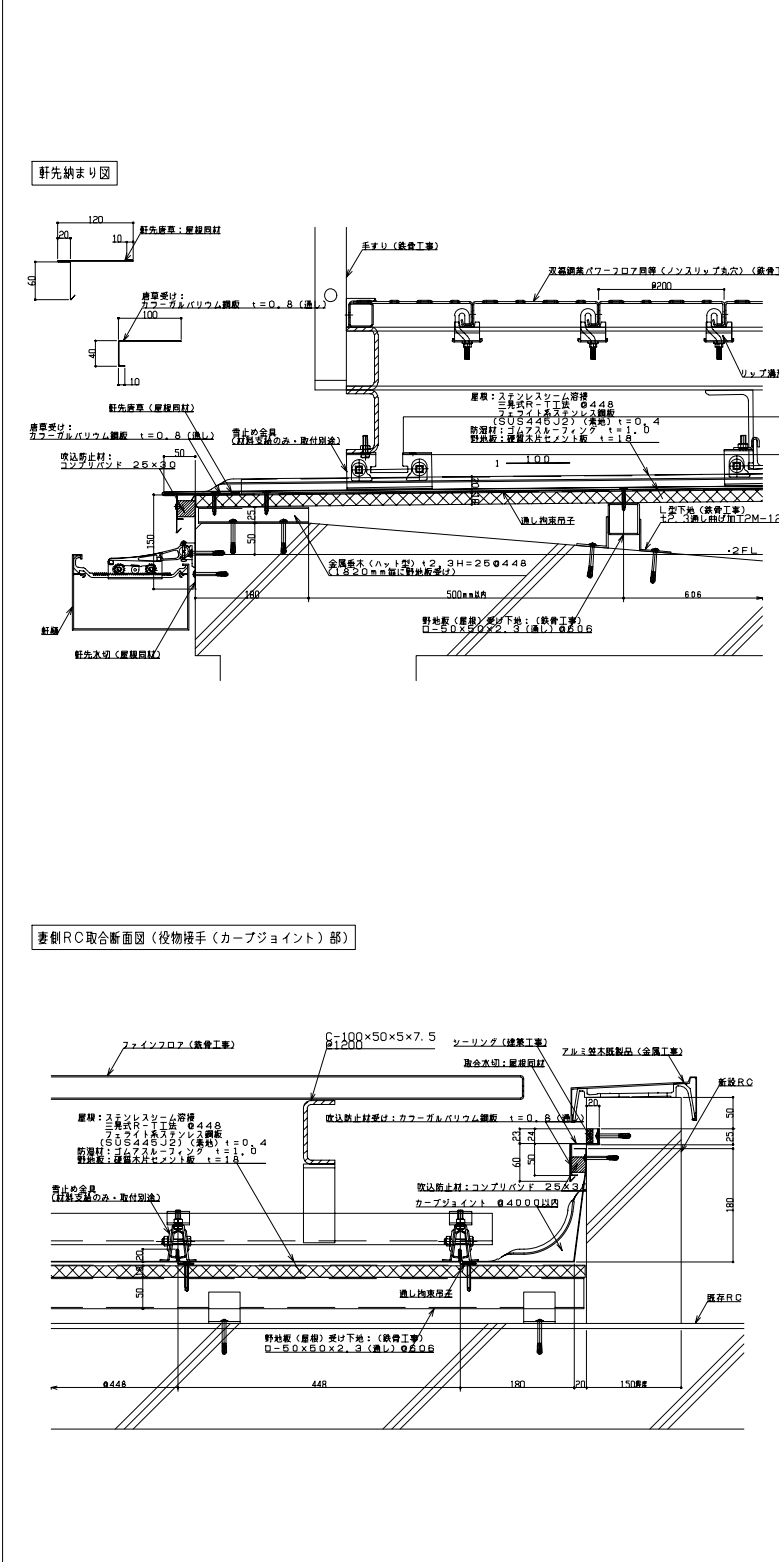
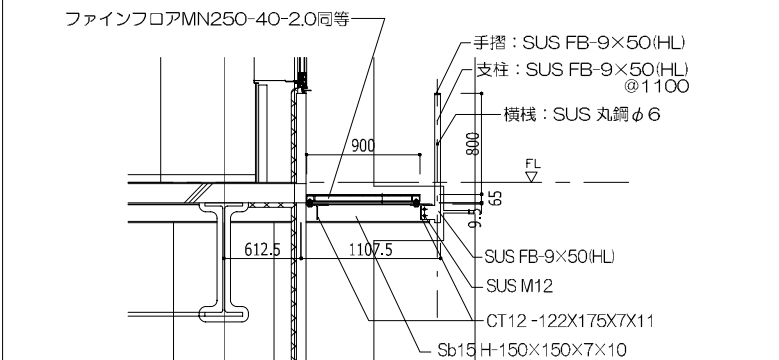
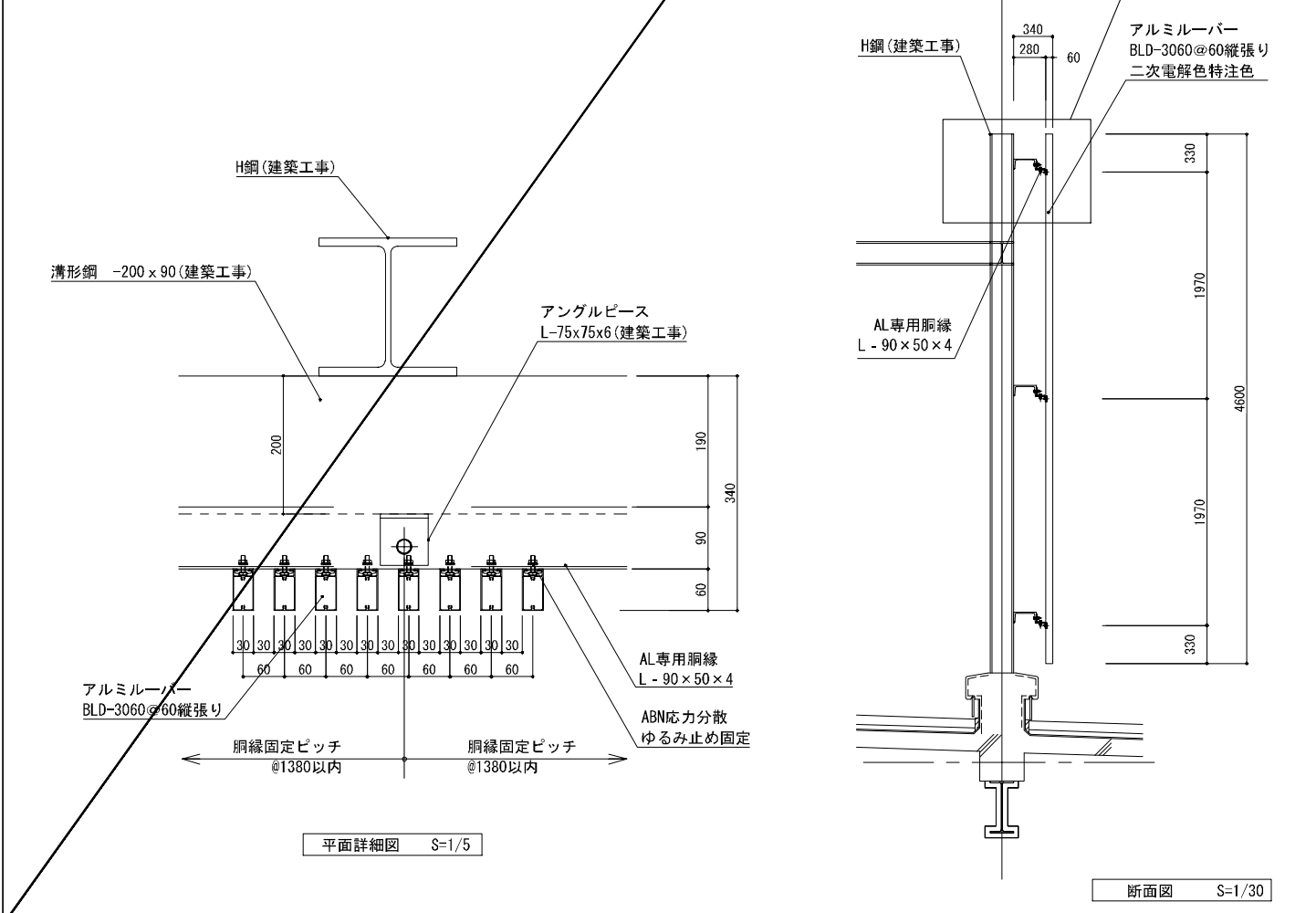
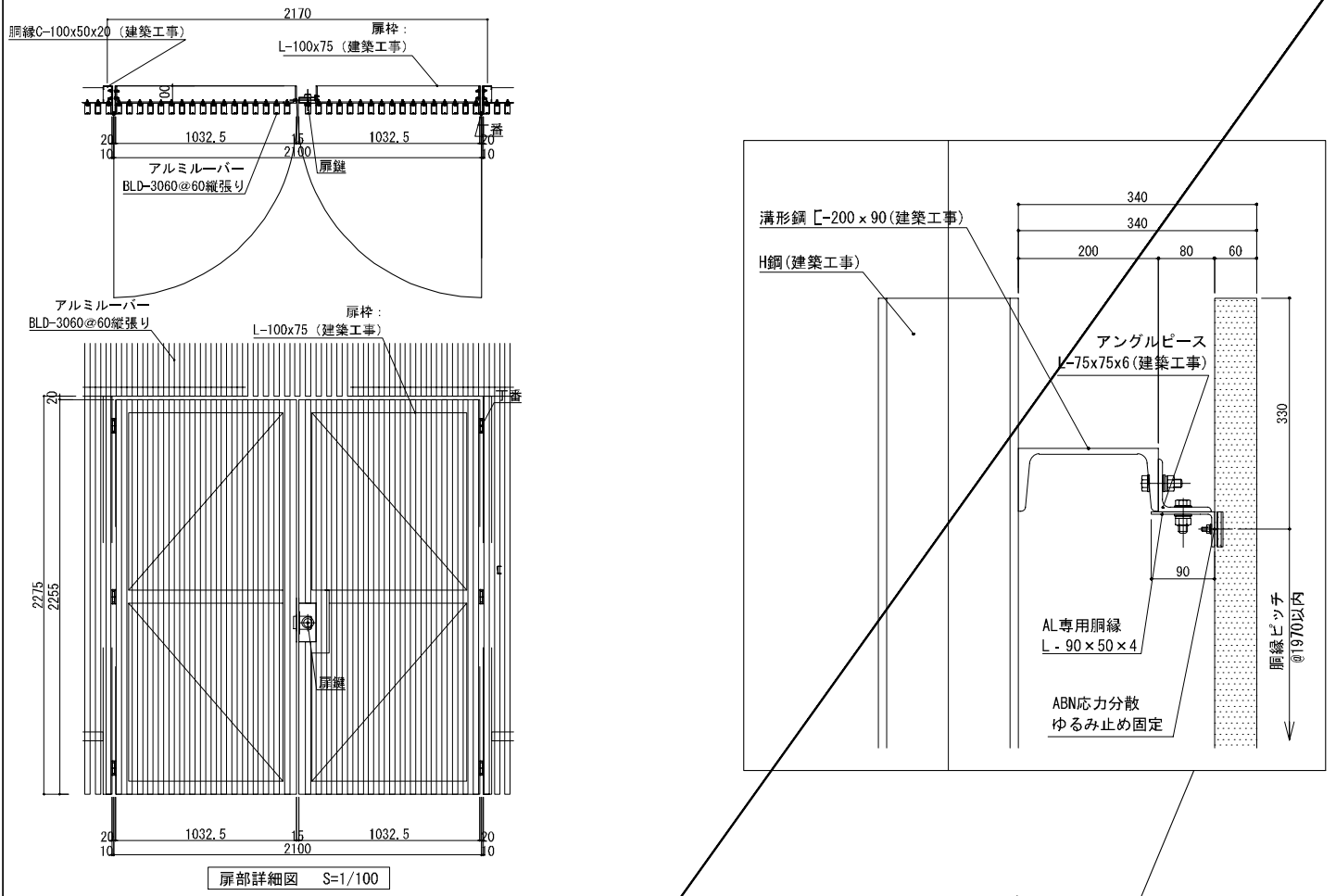
D-10 改修部分機械基礎 1:20

注記
 ・W X Dは現場にて実測を行い、調整すること。
 ・設置場所は平面図による。
 ・全ての取付部分上面に名札を設置すること。

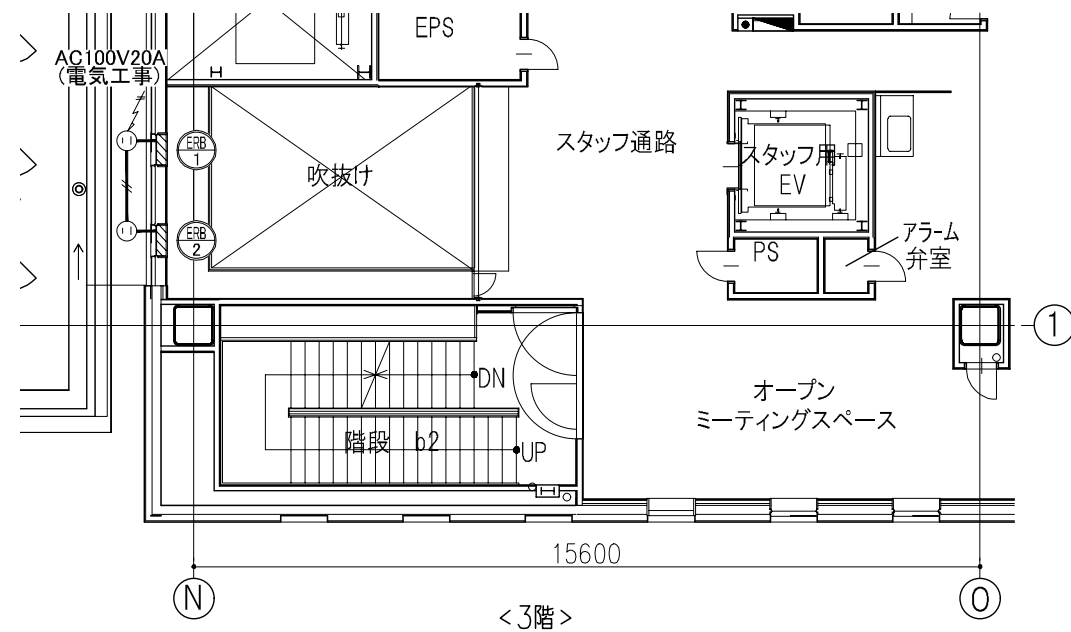
D-11 モニター天吊り補強 1:30

注記
 ・W X Dは現場にて実測を行い、調整すること。
 ・設置場所は平面図による。
 ・全ての取付部分上面に名札を設置すること。

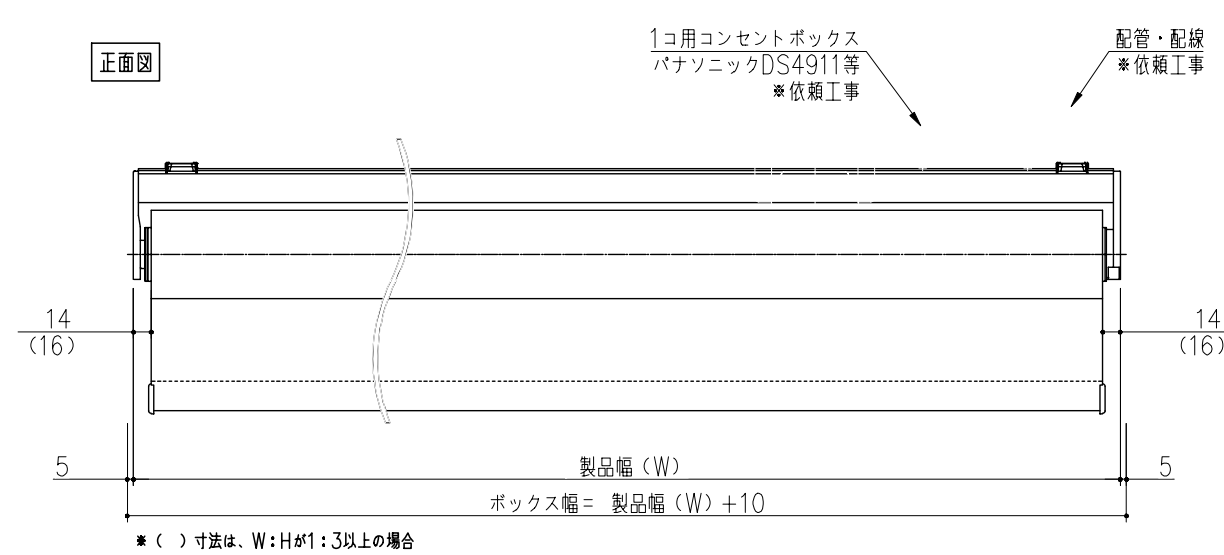
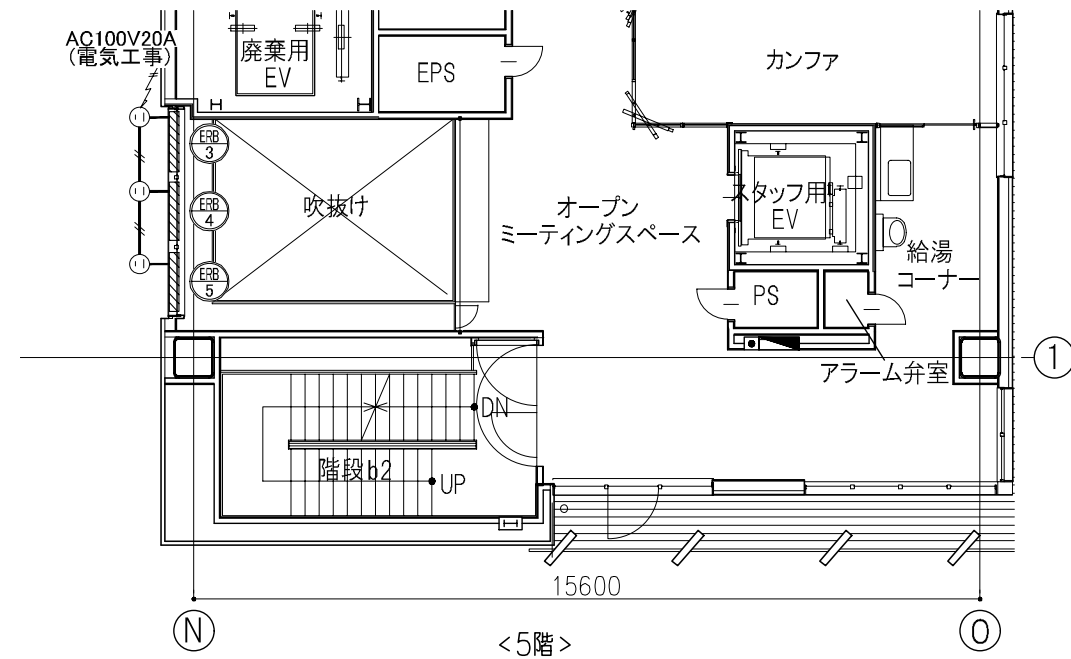
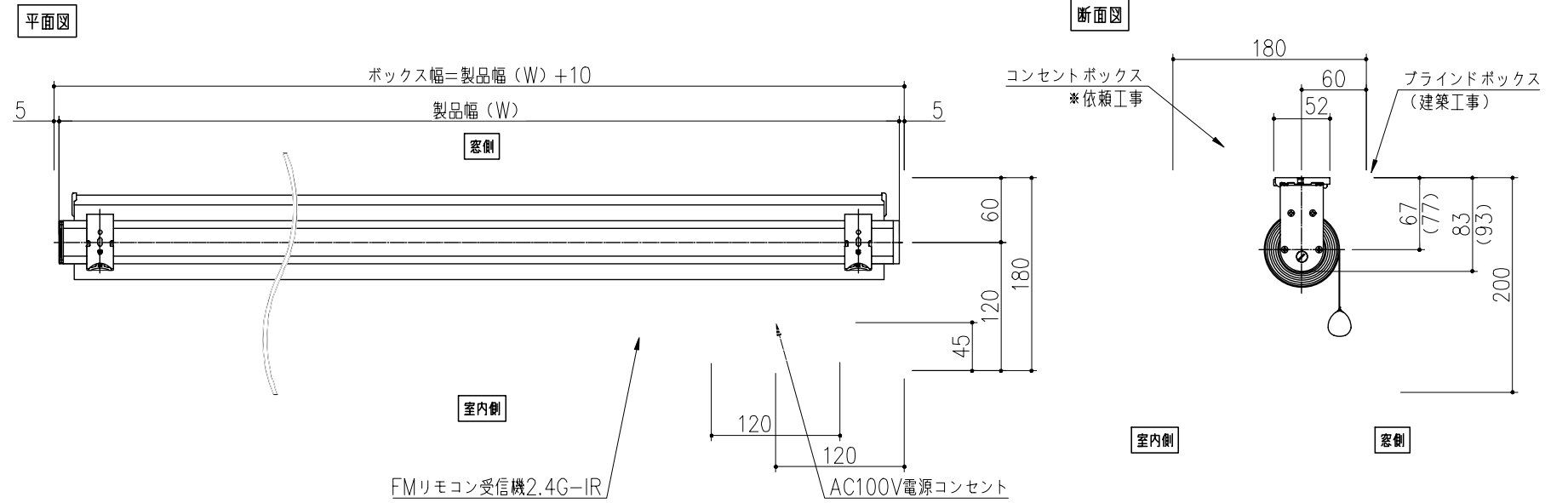




■配置配線図 S=1:150 (A3)



■電動ロールスクリーン納まり図 S=1:6 (A3)



<モーター&コントローラ仕様>

定格電圧	AC100V
消費電力	25W以下
使用温度範囲	0~50℃ (結露なきこと)
定格時間	連続動作2分

■凡例

	電動ロールスクリーン
	トナー: マイテックAT 同等品
	生地: TR-6186 遮光3線品 防炎加工品
	電線
	VVF φ1.6×2C
	電源 (電気工事)
	AC100V20A
	AC100V電源コンセントボックス

■工事区分

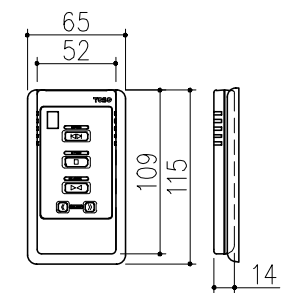
項目	建築工事	電気工事	ロールスクリーン工事
1 プラインドボックス及び取付下地の設置	○		
2 製品本体の取付・結線・調整			○
3 プラインドボックス内の配線孔開口	○		
4 電源 (AC100V) の供給		○	
5 ジョイントボックスの設置		○	
6 電源線の配管・配線 (区画費含む)		○	

■製品リスト: 電動ロールスクリーン (ERB)

フロア	設置場所	W	H	方所	記号
3階	オープンミーティングスペース上:部	620	2,900	2	ERB-1~2
5階	オープンミーティングスペース上:部	1,410	3,650	1	ERB-3
		1,380		1	ERB-4
		1,340		1	ERB-5

■FMリモコン詳細図 S=1:5 (A3)

<FMリモコン2.4G (7ch)>



ESV1216UR SL=FL-210 改新8

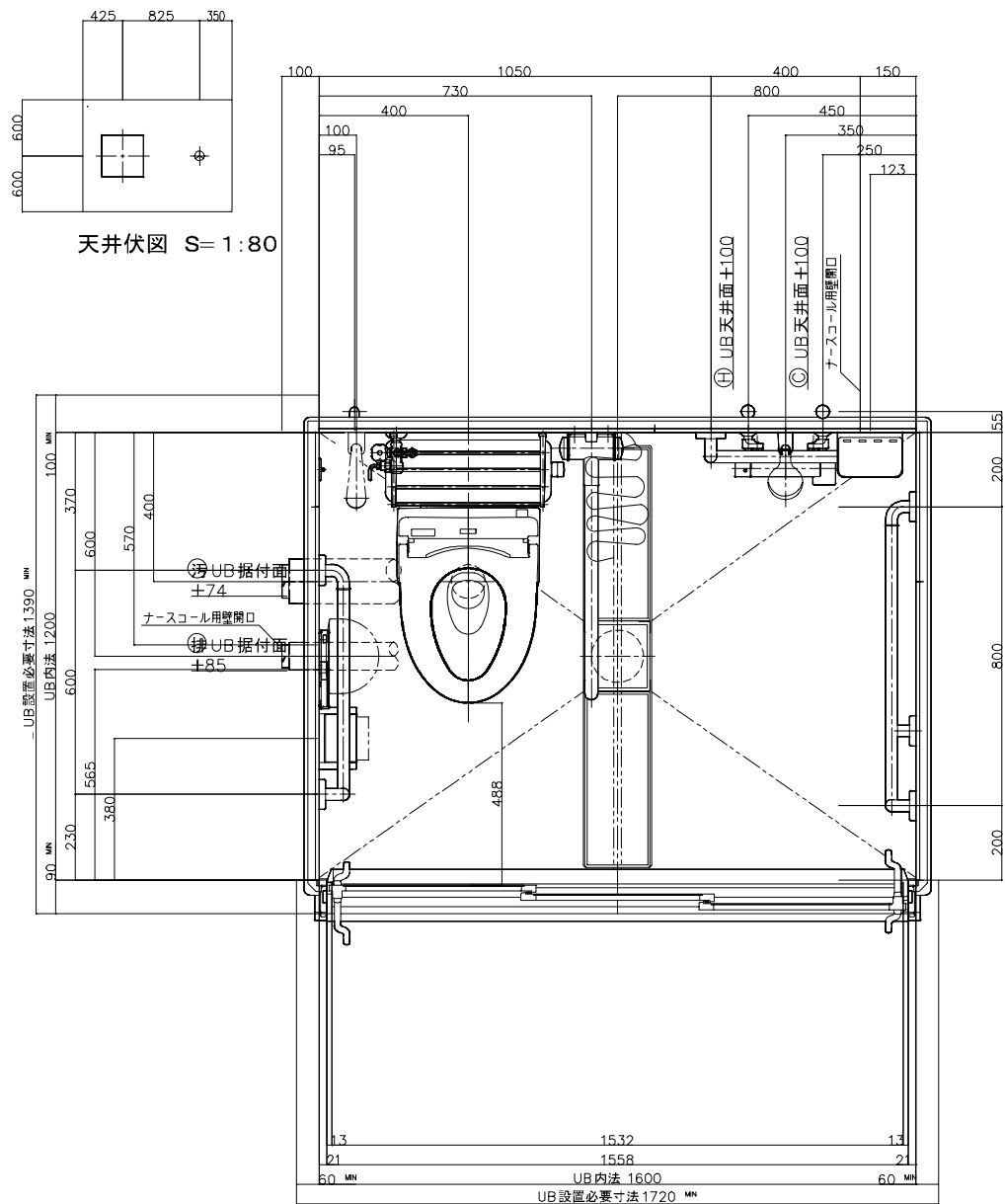
名称	仕様・寸法	色・柄	特記事項	備考	1216
天井パネル	化粧鋼板複合パネル (抗菌防カビ仕様・モール式) 点検口450 (絞り点検口・落下防止用組付)	ホワイト			○
壁パネル	HQパネル	ベージュホワイト			○
床パネル	FRP カラリ床 溝カバー・トラップカバー FRP製	ベージュ	(モルタル埋め戻し補助材付き)		○
ドア枠	アルミアルマイト処理	ホワイト	(付枠用取付ネジUB支給、ネジ取付および付枠別途)		○
ドアパネル	3枚引戸 (スッキリドア) 面材: 型取ステン板 W=1600 (有効開口幅 946mm)	ホワイト 面材: 乳白色			○
シャワー水栓	TB03443J 壁付サーモスタットシャワー金具 (スバウトレス) 湯割断熱カバー				○
シャワーヘッド	コンフォートウエーブシャワー ホース: L=1600	ヘッド: ホワイト ホース: シルバー	(現場加工)		○
シャワーハンガー	TH556F6型	ホワイト	(現場加工)		○
し瓶洗浄用ヘッド	し瓶洗浄用ケアクリック			SXA02	●
大便器	懸掛式タンク密結便器 CS497BD ロータンク SH596BAR 防露式 手洗なし 陶器製 (セフィオンテクト)	ホワイト			○
便座	ウォッシュレットHX2 TCF5023V51 蓋なし 給湯方式: 貯湯式 電源: AC100V (リモコン付属) 定格消費電力: 154W	ホワイト	(以降接続別途)		○
止水栓(し瓶洗浄兼用)	アングル型止水栓			SXA02	●
紙巻器	樹脂製 YH51R フック付 フック付フック付	ホワイト			○
照明	半球形照明 (LEDランプ) 消費電力9W以下 60W相当 電球色 VVF1.8φ×20 L=2.0m付		(以降接続別途)		○
ナースコール	開口のみUB組立 開口寸法W51×H96 2個		(材共別送)		○
ジョイントボックス	エコノミジョイント WJ3107相当品 2個		(ジョイントボックスまでの配線及びジョイントボックス内の結線別途)		○
換気グリル	ABS樹脂 接続部外径φ99	アイルホワイト	(以降接続別途)		○
給水管	架橋ポリエチレン管 M種 防露材付 (5mm) 末端オスアダプター止め R3/4 UB天井面+100mmまでUB組立		(以降接続別途)		○
給湯管	架橋ポリエチレン管 M種 保温材付 (5mm) 末端オスアダプター止め R3/4 UB天井面+100mmまでUB組立		(以降接続別途)		○
排水トラップ	ABS樹脂 防水深50mm 接続口 VP50受口 ヘアキャッチャー付 高圧洗浄対応				○
排水管	耐火被覆塩ビ管 (VP) 50A 末端切捨		(以降接続別途)		○
排便管	耐火被覆塩ビ管 (VP) 75A 末端切捨		(以降接続別途)		○
カーテン	カーテン: ポリエステル製 下部おもり入り 天井付カーテンレール: アルミ製 I型	カーテン: ホワイト レール: ホワイト			○
タオル棚	ステンレスパイプ φ13 L=400	ホワイト	(現場加工)		○
はね上げ手すり受け	PVC樹脂	ホワイト		WAM03	●
はね上げ手すり	パブリック用手すり (樹脂被覆タイプ) L=700	スマイルベージュ		WAM03	●
手すり(洗い場)	インテリアバー φ32 L型 L=600×400	スマイルベージュ			○
手すり(便器横)	インテリアバー φ32 L型 L=800×600	スマイルベージュ			○
手すり(洗い場移動用)	インテリアバー φ32 L型 L=600×800	スマイルベージュ			○
収納棚	収納棚 W175 樹脂製 2個	ホワイト	(現場加工)		○

注) ドア廻りのスラブ段差必要寸法は有効135 mm 以上必要です。

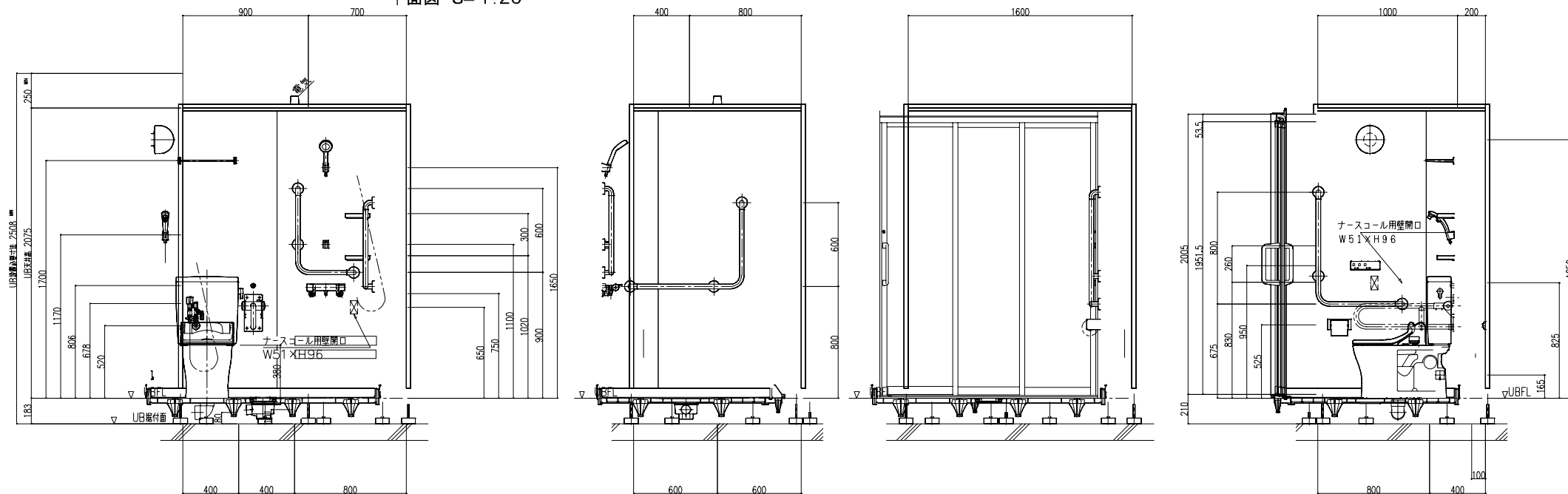
詳細は矩計図を参照願います。

注) スラブ床下げ 210mm 以上の確保が必要となります。

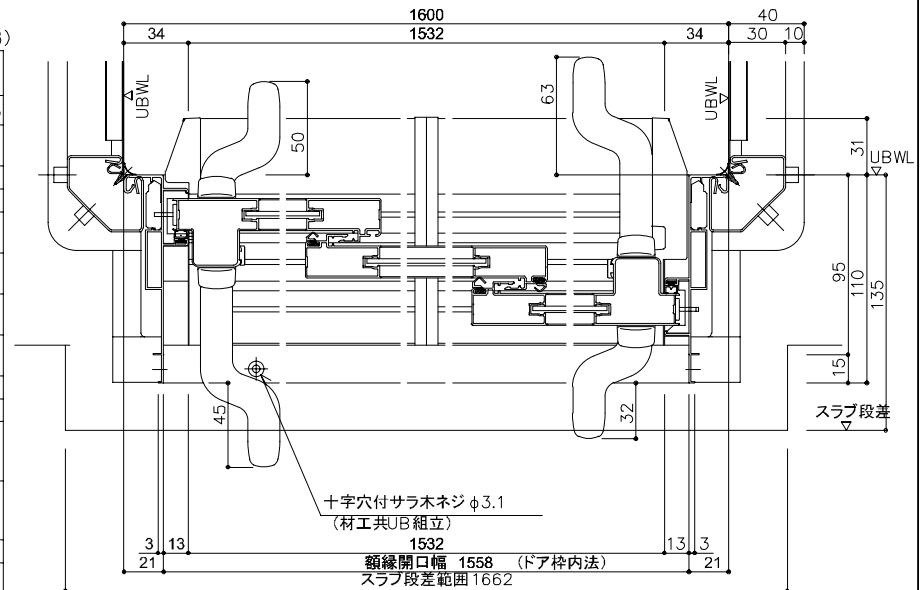
<凡例>
○: 基本仕様 ●: セレクト特 - : なし
●: セレクト * : 特注



平面図 S=1:20 (Plan view S=1:20)

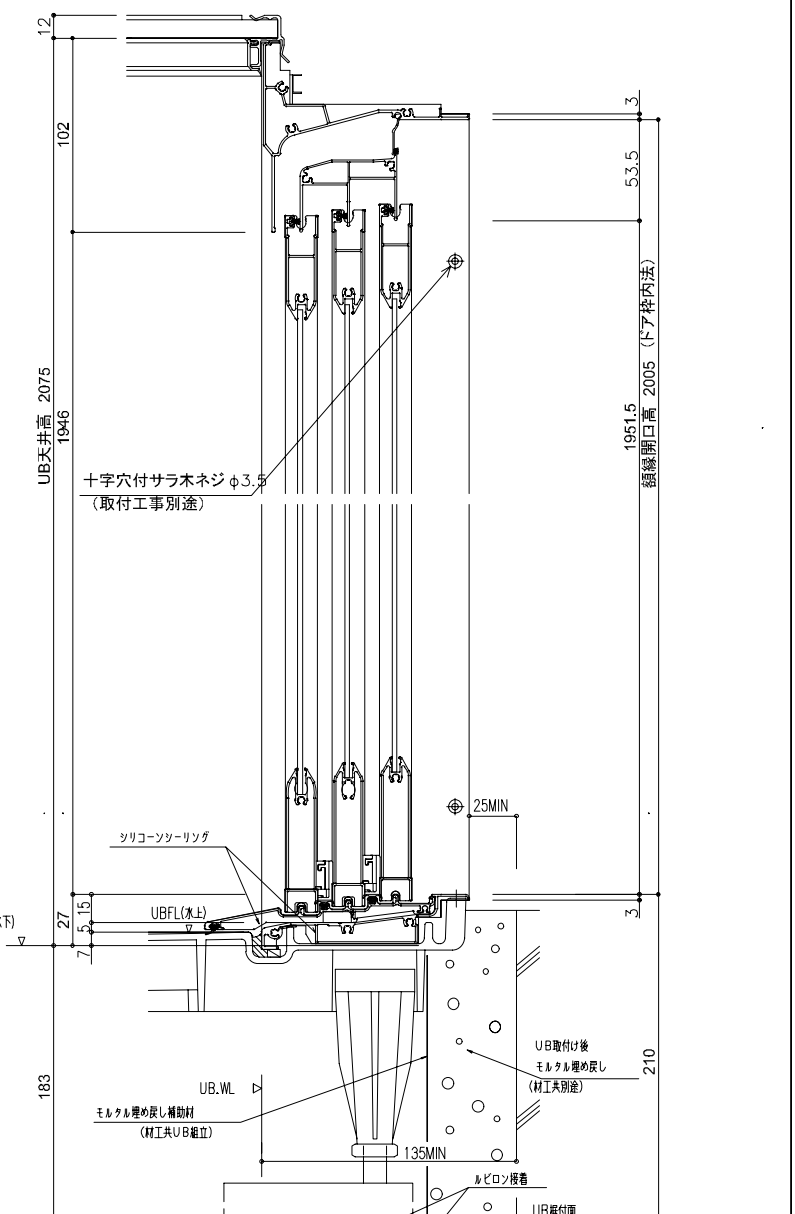


展開図 S=1:40



十字穴付サラネジφ3.1 (材共UB組立)
額縁開口幅 1558 (ドア枠内法)
スラブ段差範囲 1662

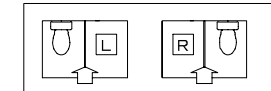
この範囲はUBWLから135mm以上確保願います。(ドア枠を埋戻すため)



矩計図 S=1:4

* UB設置必要寸法に
ドア設置必要寸法は含んでいません。
矩計図をご確認ください。

ドアバリエーション



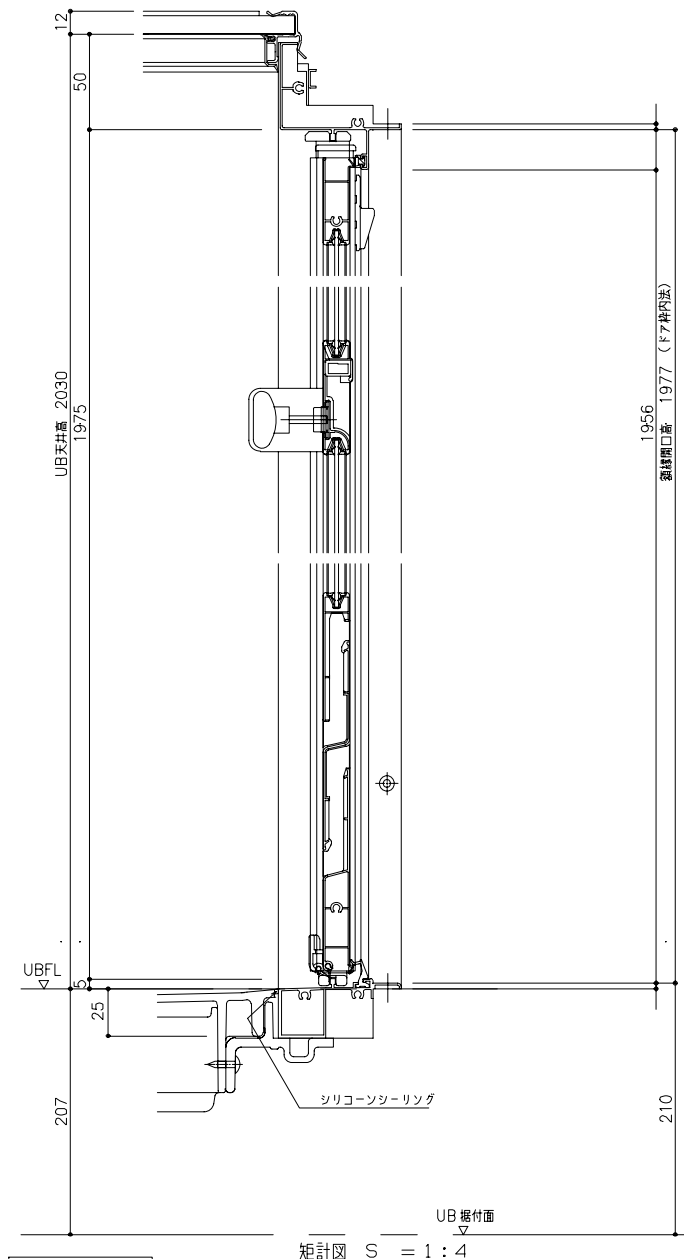
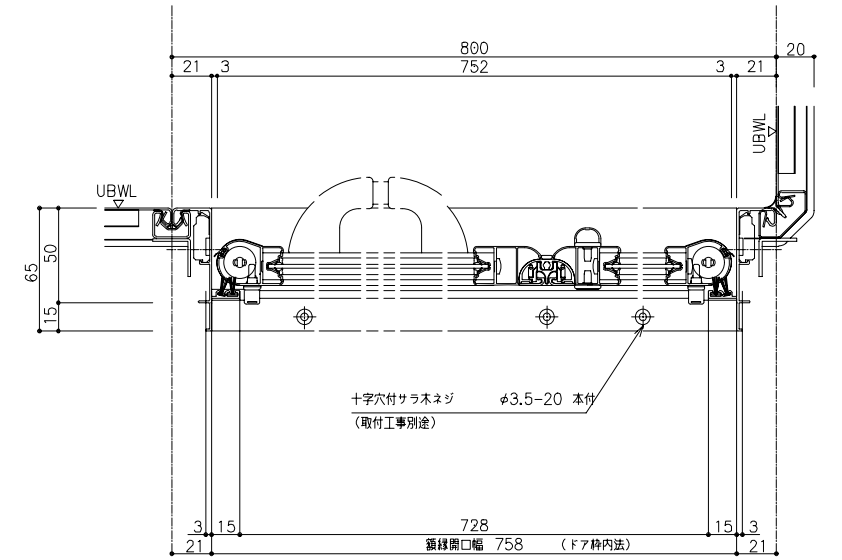
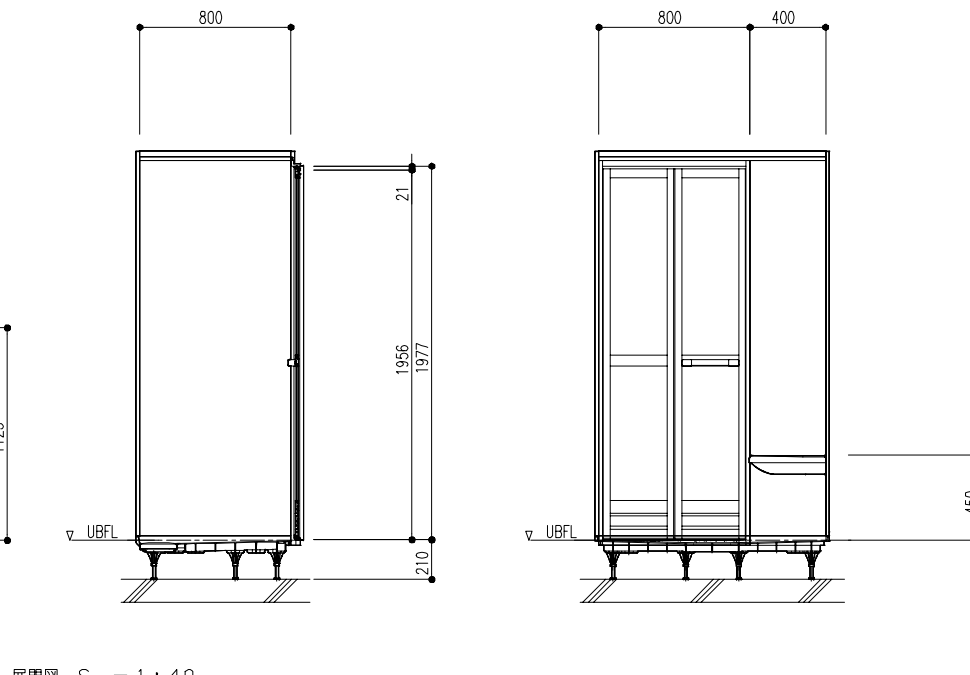
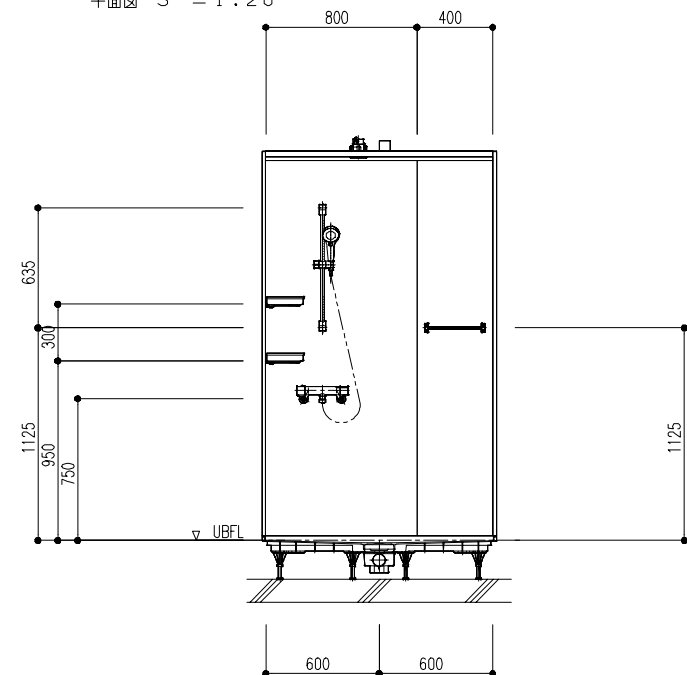
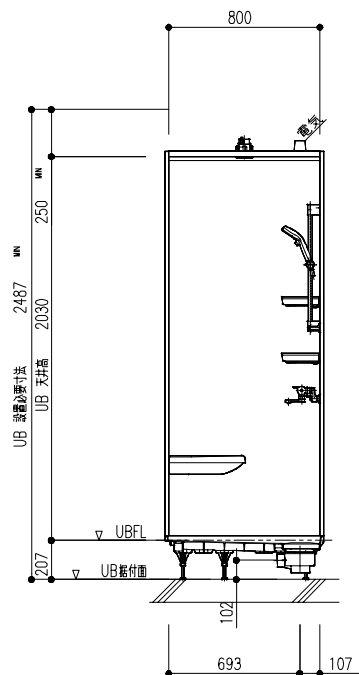
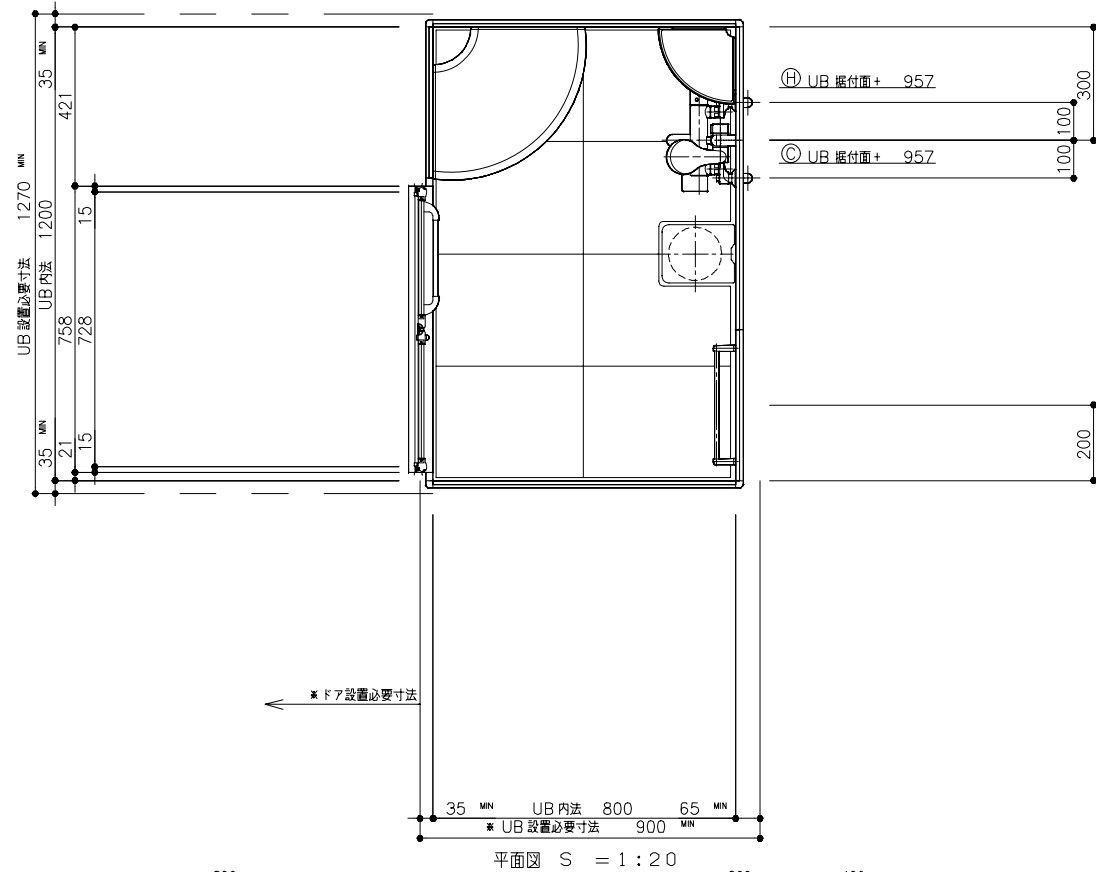
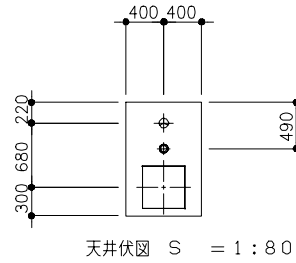
(設計依頼No: ZSJS84A, 図番: J-0201, 20240723)

JSV0812UT SL=FL-210 改新4

名称	仕様・寸法	色・柄	特記事項	備考	0812
天井パネル	化粧鋼板複合パネル(抗菌防カビ仕様・モール式) 点検口φ450(絞点検口・落下防止用紐付・石膏ボード2枚貼り)	ホワイト			○
壁パネル	HQパネル	ミネラホワイト			○
床パネル	FRP カラリ床(単色)	ホワイト(#NW1)		HDR36	○
ドア枠	アルミアルマイト処理	アイボリー	(付枠用取付ネジUB支給 ネジ取付および付枠別途)	HDR36	●
ドアパネル	折戸(ドア脱着機構付) 面材:型板ステン板 W=800(有効開口幅 671mm)	アイボリー 面材:半透明		HDR36	●
シャワー水栓	TBV03433J型 壁付サーモスタットシャワー金具 (スパウトL=70)				○
スライドバー シャワーヘッド	スライドバー φ22 L=635 コンフォートウエーブクリックシャワー ホース:L=1600 調圧弁有	スライドバー:メタル調 ヘッド:ホワイト ホース:シルバー		SRW17	●
照明	電源内蔵型LEDダウンライト 消費電力1.8W 電球色 VVFL1.6φ×2C L=2.0m付		(以降接続別途)		○
ジョイントボックス	エコノミージョイント WJ3107相当品		(ジョイントボックスま での配線及びジョイント ボックス内の結線別途)		○
換気グリル	ABS樹脂 接続部外径φ99	アイルホワイト	(以降接続別途)		○
給水エルボ (シャワー用)	青銅鋳物製 接続口 Rc1/2		(以降接続別途)		○
給湯エルボ (シャワー用)	青銅鋳物製 接続口 Rc1/2		(以降接続別途)		○
排水トラップ	ABS樹脂 防水深50mm 接続口 VP50受口 ヘアキャッチャー付 高圧洗浄対応		(以降接続別途)		○
タオル掛け	ステンレスパイプ φ13 L=300	ホワイト(#NW1)			○
収納棚	コーナー収納棚2段	ストーンホワイト			○
腰掛け	ABS製 コーナー付けタイプ	ホワイト(W)			○

<凡例>
○:基本仕様 ●:セレクト特 -:なし
●:セレクト *:特注

注) 床下げ 範: 190-230mm で設置可能



※UB設置必要寸法に
ドア設置必要寸法は含んでいません。
ドア納まりについての詳細は必ず
矩計図をご確認ください。

鹿児島市立病院

久米・衛藤中山設計共同企業体

日付 2024.03
PA 富沢照秋 高橋創
担当 加倉尚樹・泉明澄・七五三換龍和
若松浩哉・沖武丸

一級建築士 登録番号 351917号 富沢照秋

一級建築士 登録番号 266585号 高橋創

名称 鹿児島市立病院増築その他本体工事

設計番号 0220801

図面名 標準詳細図13(患者用US)

図番番号 A1版 各種 A3版

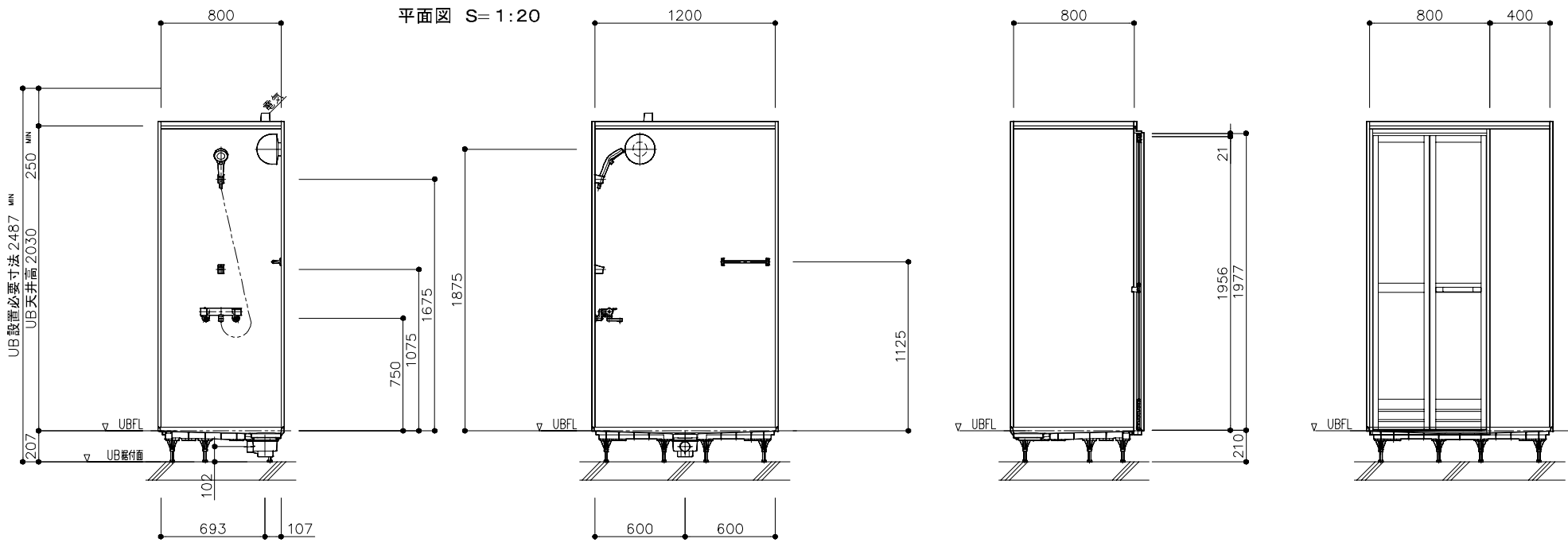
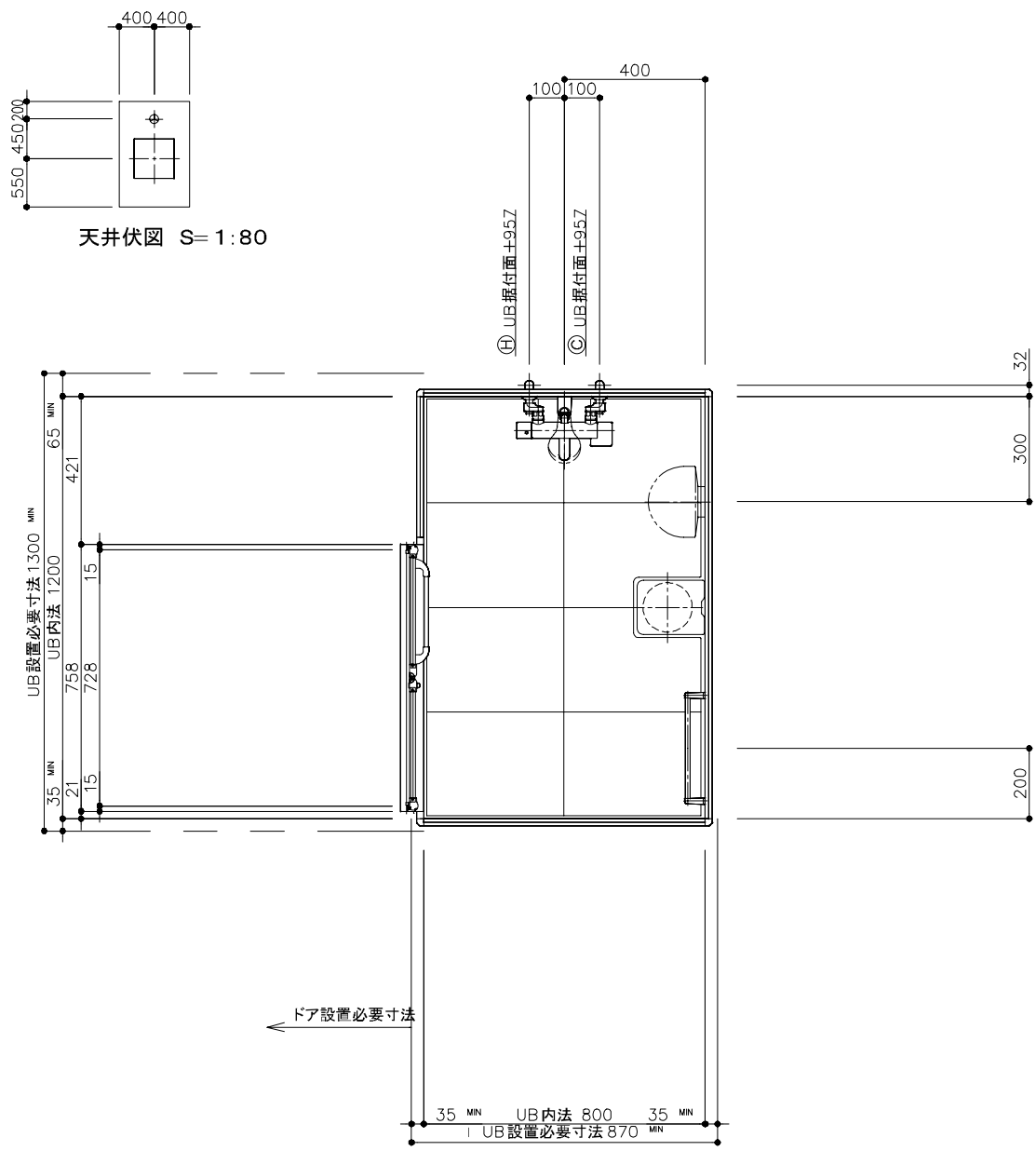
図番番号 AF-023

(設計依頼No: ZSJS84A, 図番: J-0301, 20240723)

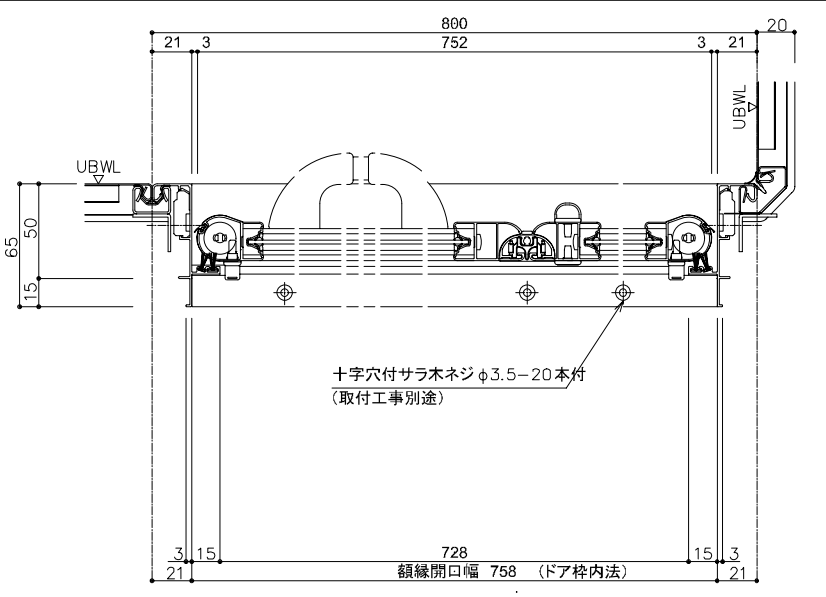
JSV0812UL SL=FL-210 改新4		色・柄	特記事項	備考	0812
名称	仕様・寸法				
天井パネル	化粧鋼板複合パネル (抗菌防カビ仕様・モール式) 点検口φ450 (絞リ点検口・落下防止用紐付・石膏ボード2枚貼り)	ホワイト			○
壁パネル	HQパネル	ベースホワイト			○
床パネル	FRP カラリ床 (単色)	ホワイト (#NW1)		HDR36	○
ドア枠	アルミアルマイト処理	アイボリー	(付枠用取付ネジUB支給 ネジ取付および付枠別途)	HDR36	●
ドアパネル	折戸 (ドア脱着機構付) 面材: 型板ステンレ W=800 (有効開口幅 671mm)	アイボリー 面材: 半透明		HDR36	●
シャワー水栓	TBV03433J型 壁付サーモスタットシャワー金具 (スバウトL=70)				○
シャワーヘッド	コンフォートウェブクリックシャワー ホース: L=1600 調圧弁有	ヘッド: ホワイト ホース: シルバー		SRW17	●
シャワーハンガー	TH656F6型	ホワイト			○
照明	半球形照明 (LEDランプ) 消費電力9W以下 60W相当 電球色 VVF1.6φ×20 L=2.0m付		(壁穴加工なし) (以降接続別途)		○
ジョイント ボックス	エコノミージョイント WJ3107相当品		(ジョイントボックスま での配線及びジョイント ボックス内の結線別途)		○
換気グリル	ABS樹脂 接続部外径φ99	アイルホワイト	(以降接続別途)		○
給水エルボ (シャワー用)	青銅鋳物製 接続口 Rc1/2		(以降接続別途)		○
給湯エルボ (シャワー用)	青銅鋳物製 接続口 Rc1/2		(以降接続別途)		○
排水トラップ	ABS樹脂 封水深50mm 接続口 VP50受口 ヘアキャッチャー付 高圧洗浄対応		(以降接続別途)		○
タオル掛け	ステンレスパイプ φ13 L=300	ホワイト (#NW1)			○

<凡例>
○: 基本仕様 ●特: セレクト特 - : なし
●: セレクト *: 特注

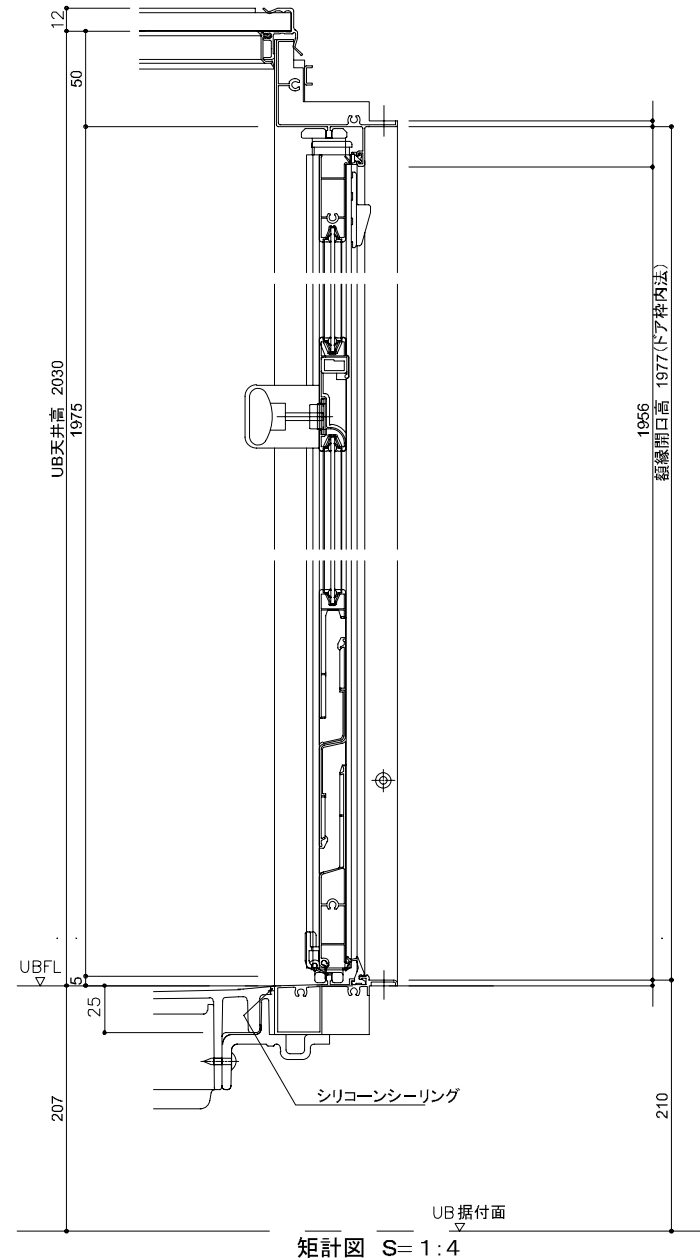
注) 床下げ 範: 190-230mmで設置可能



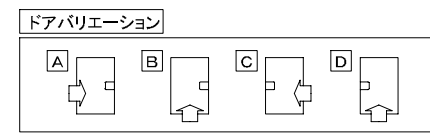
展開図 S=1:40



十字穴付サラ木ネジφ3.5-20本付
(取付工事別途)



矩計図 S=1:4

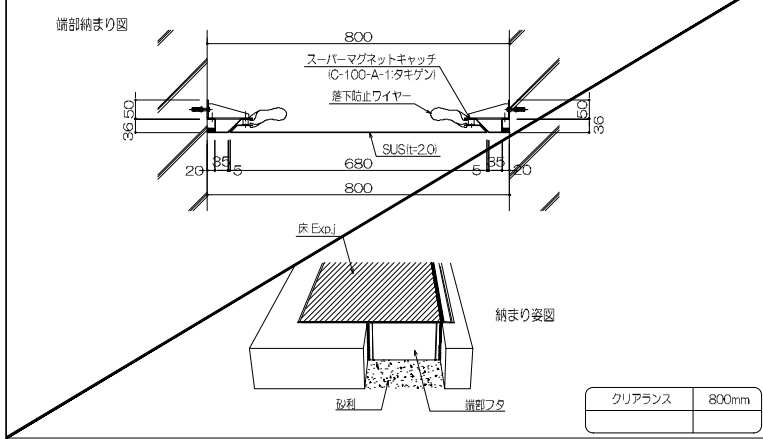
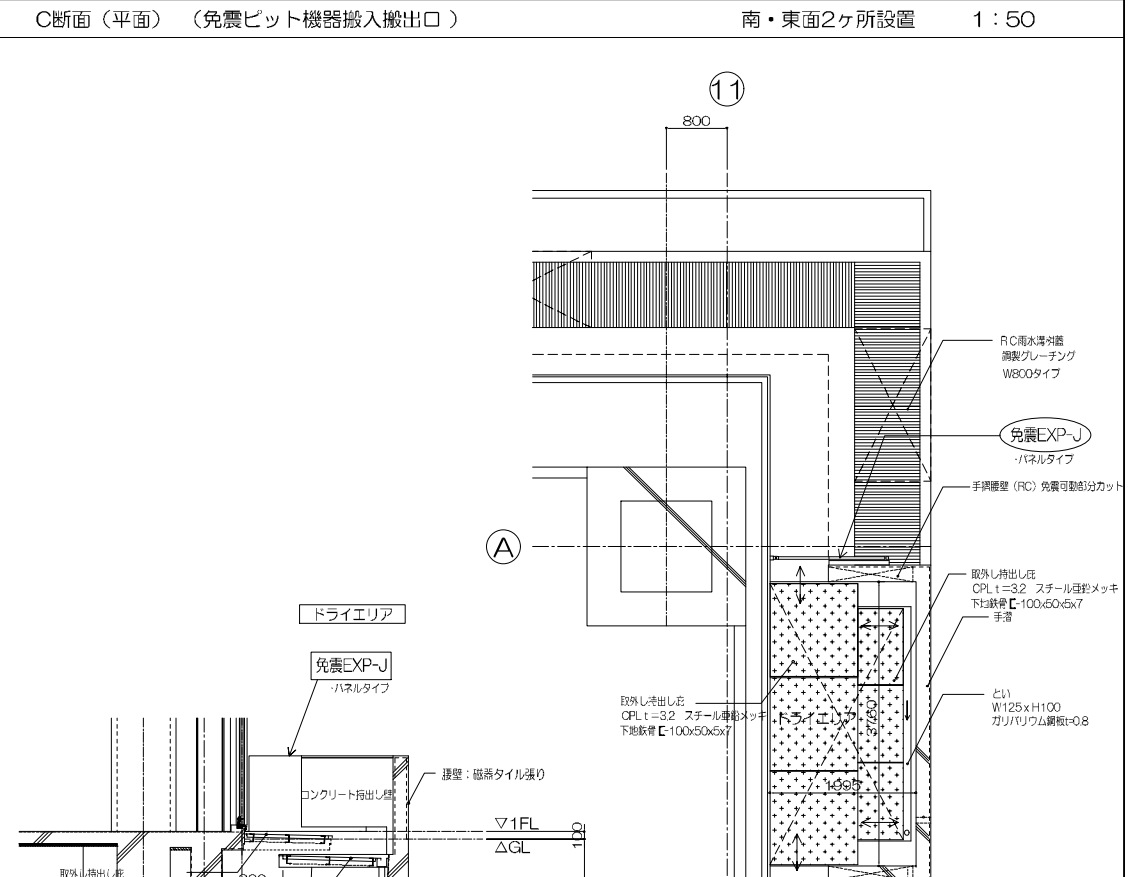
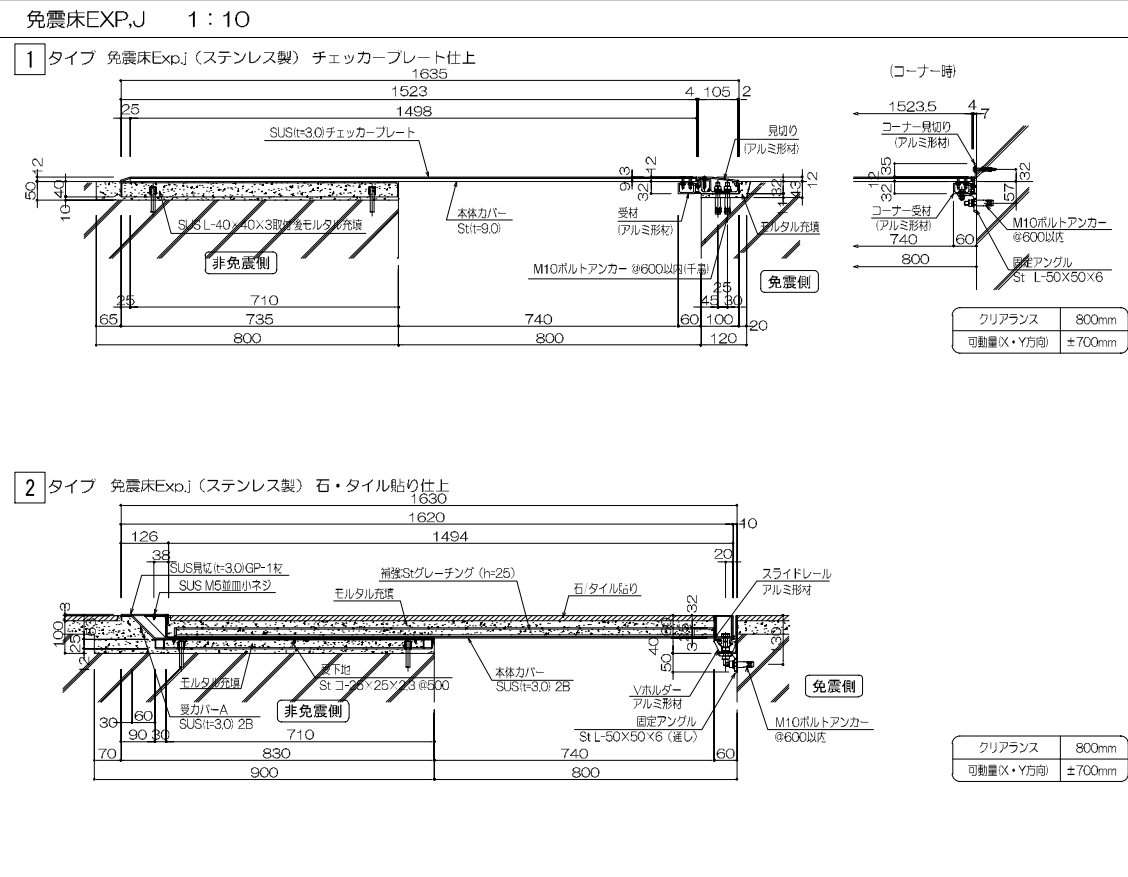
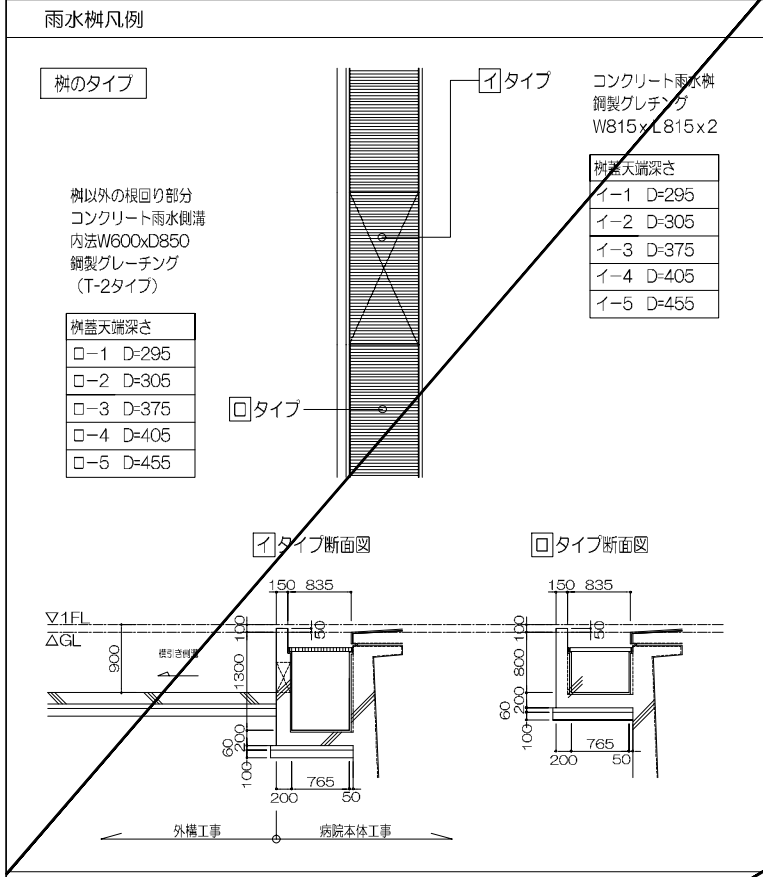
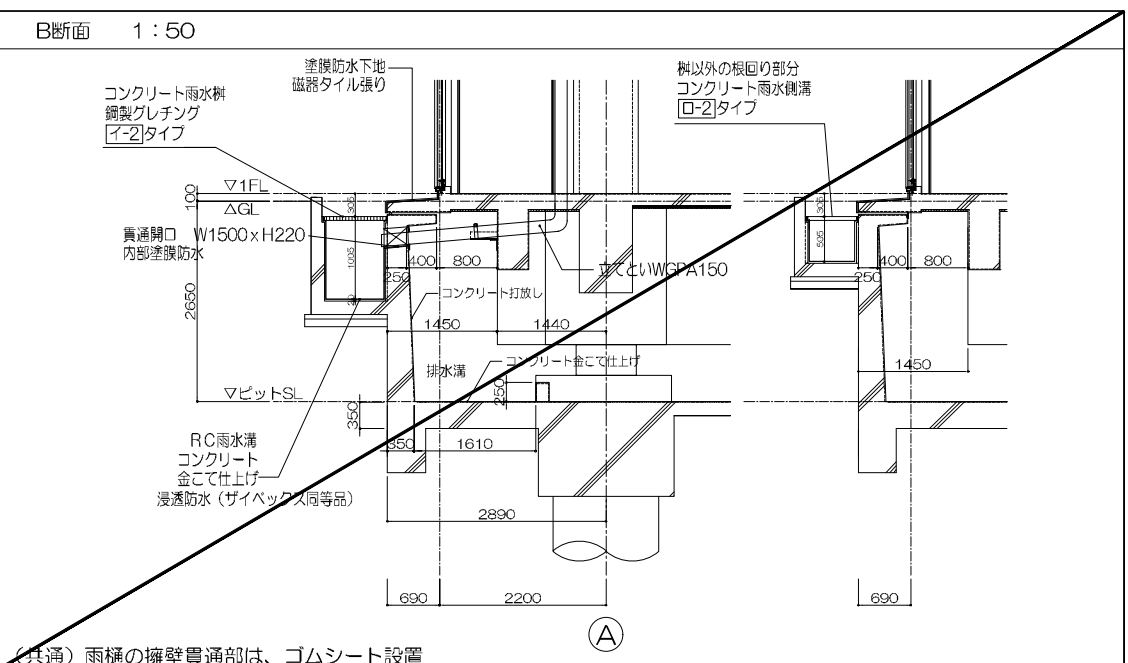
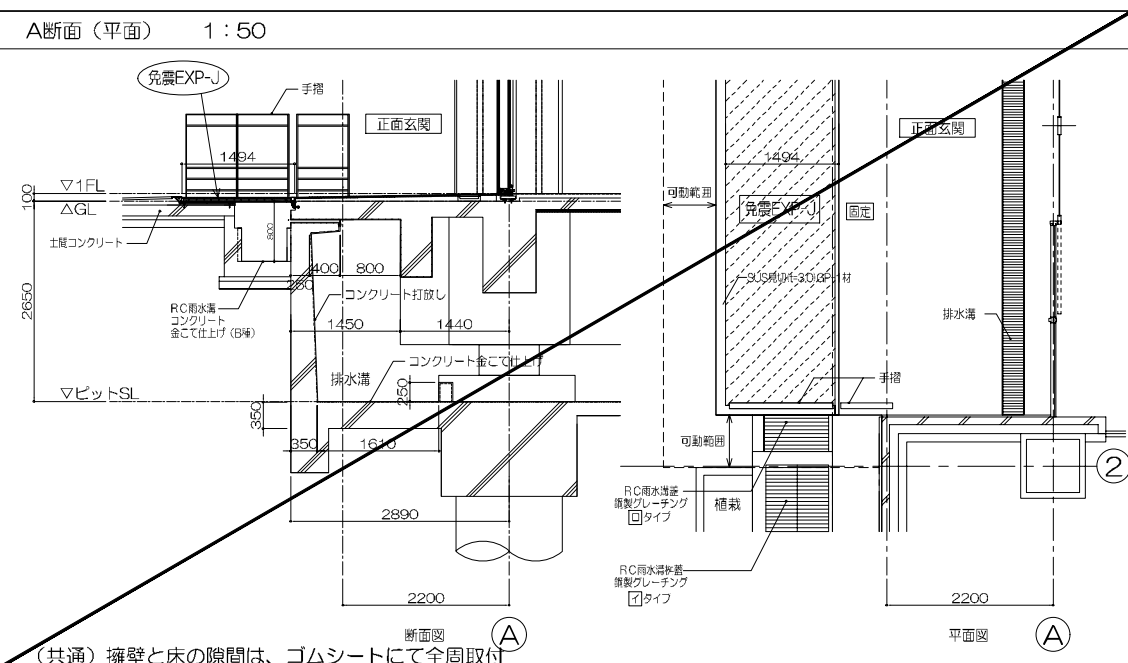
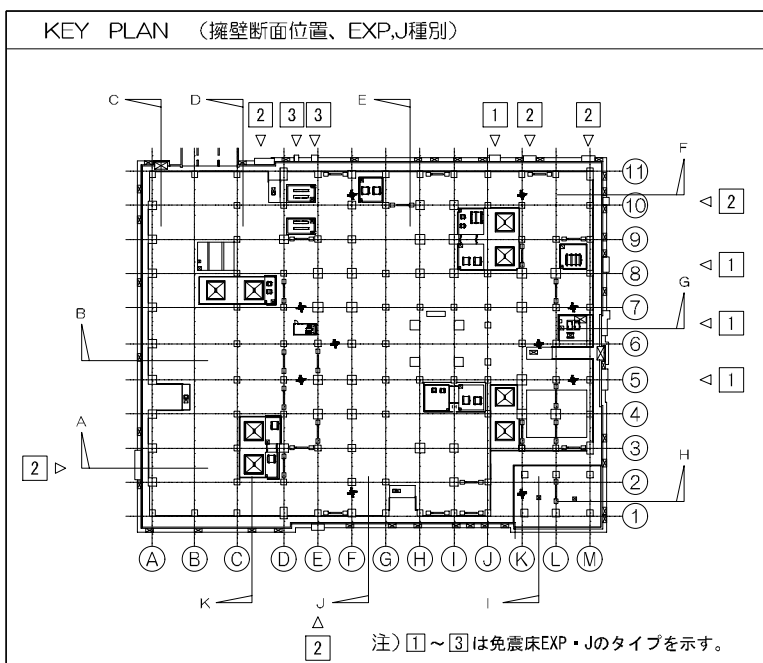


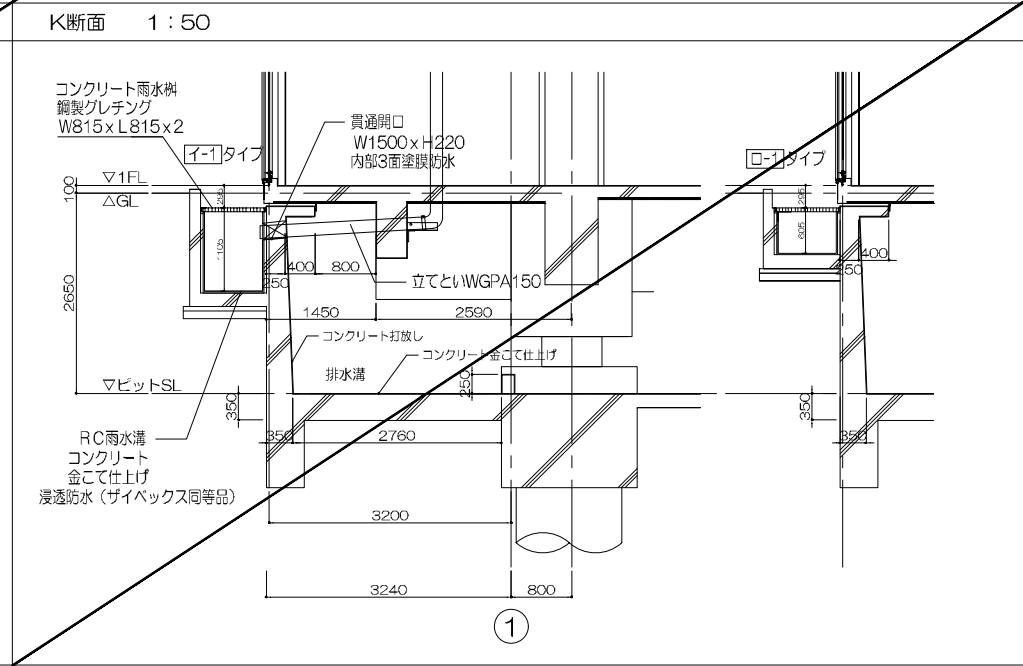
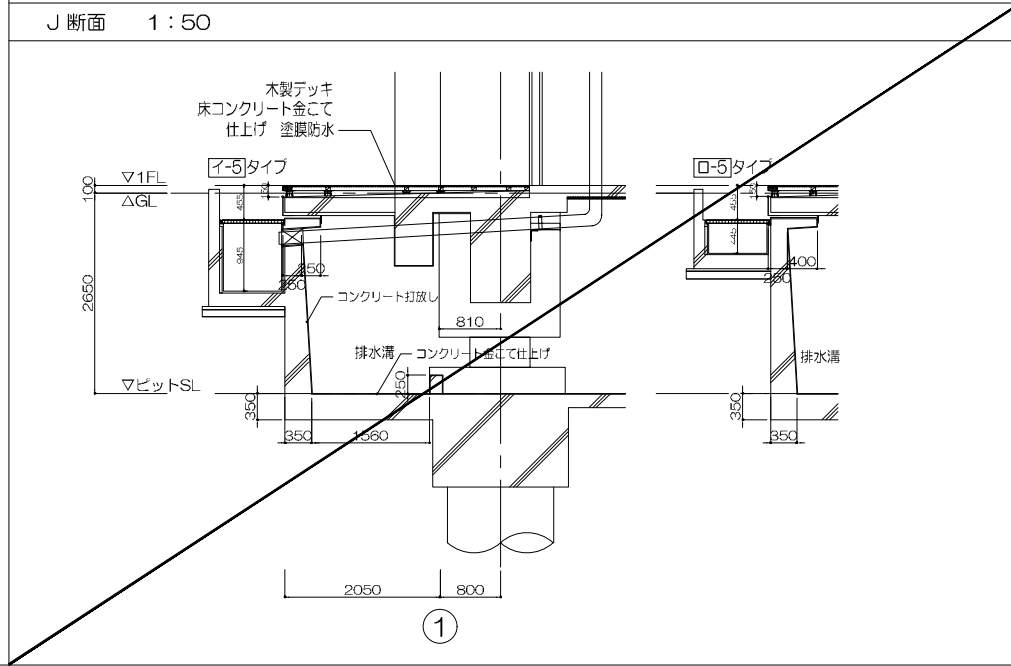
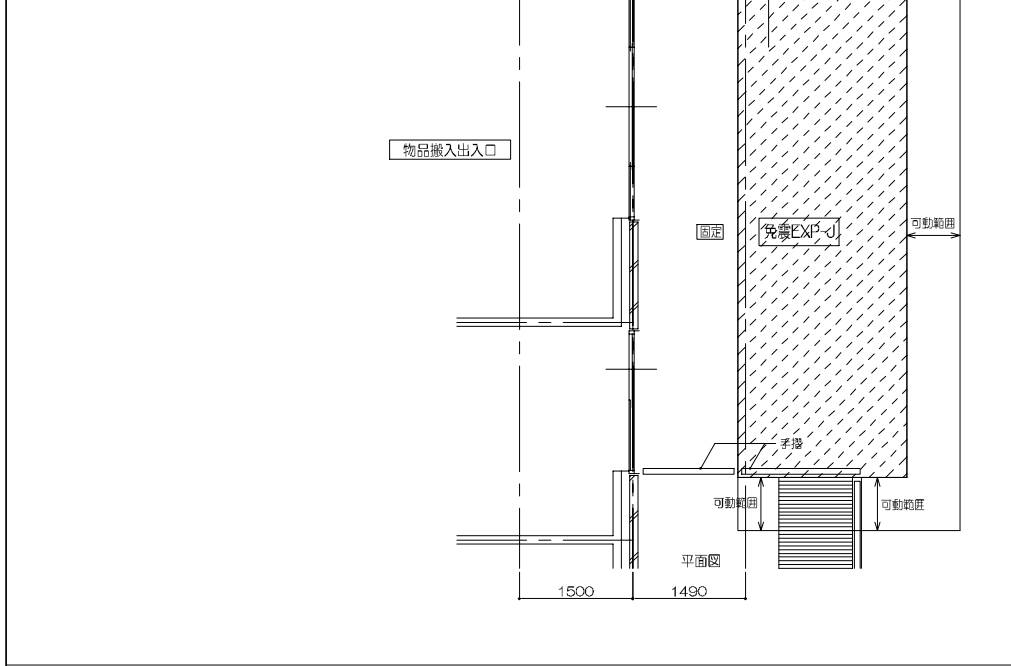
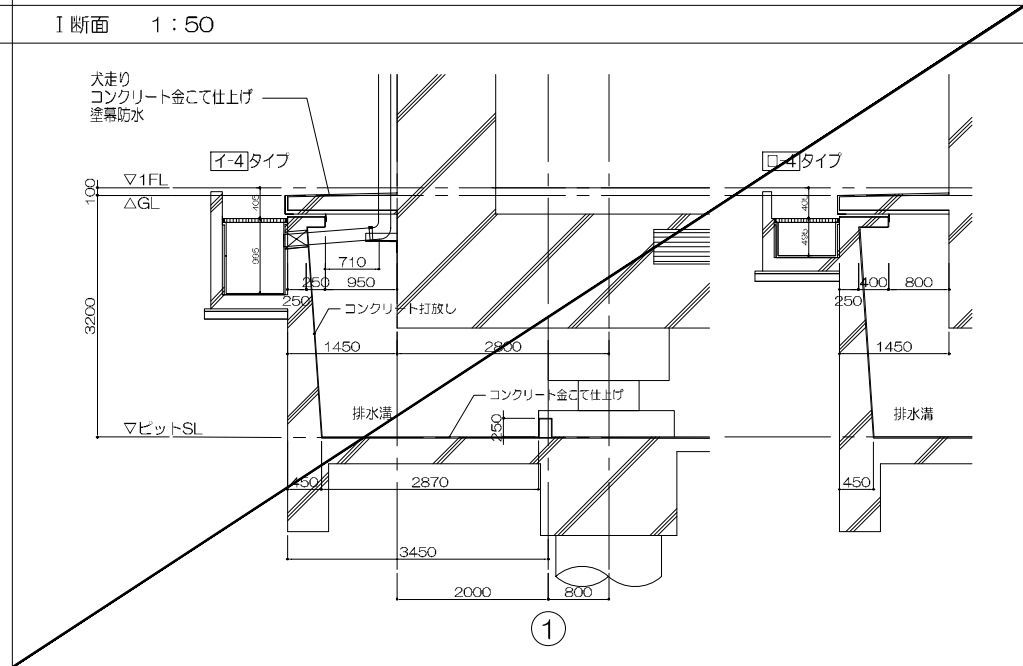
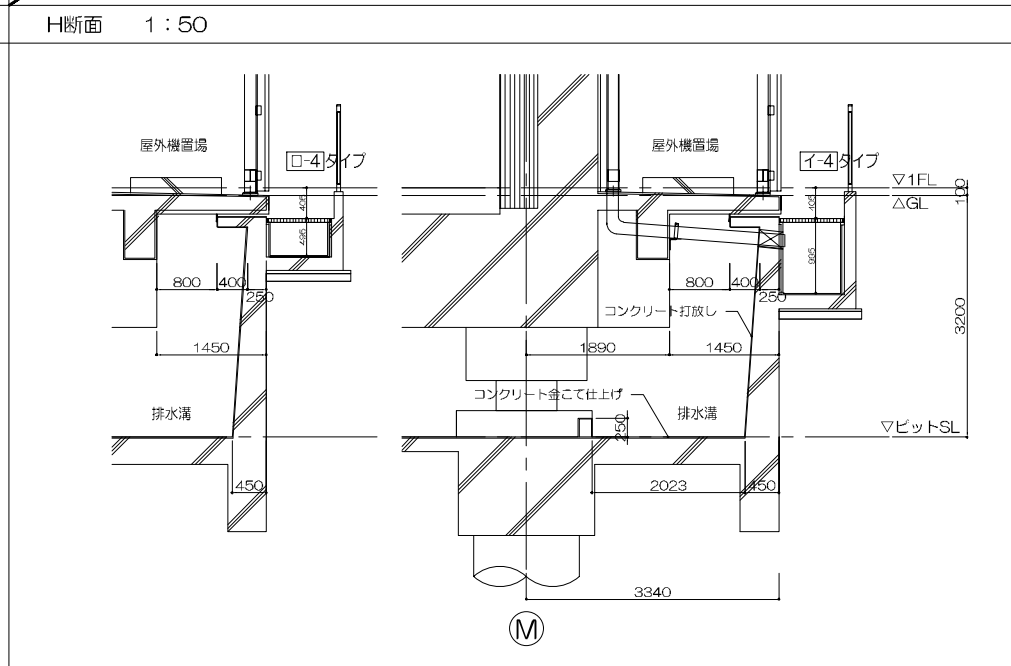
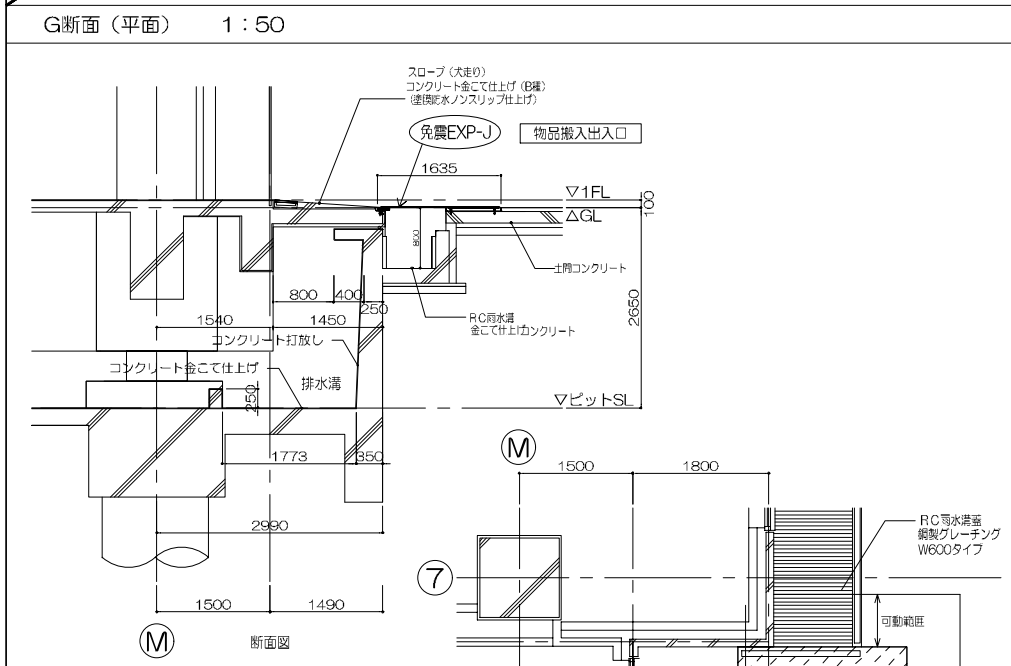
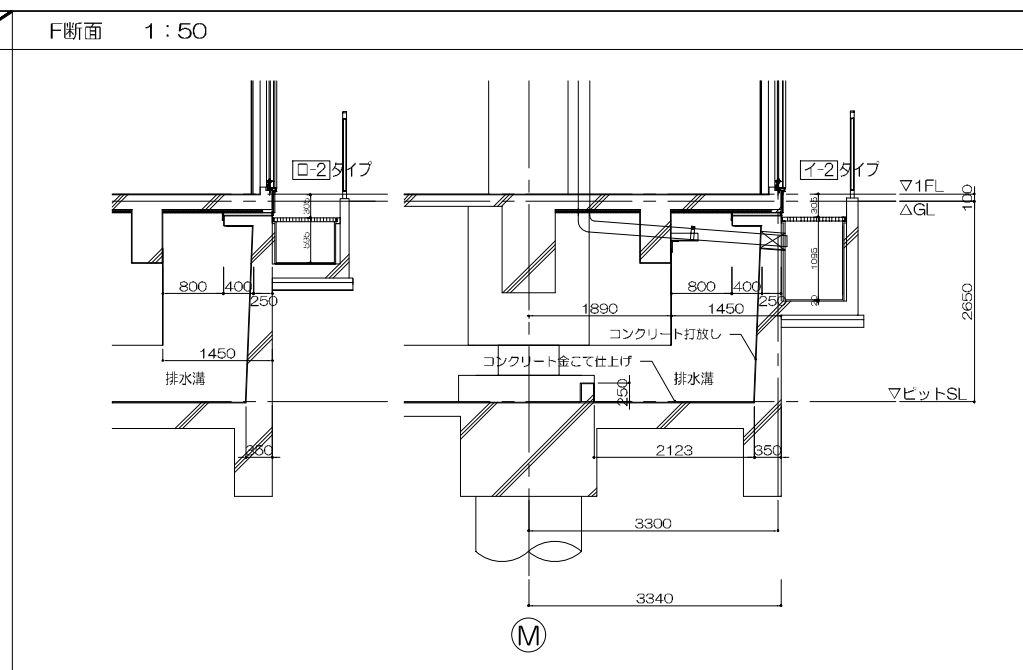
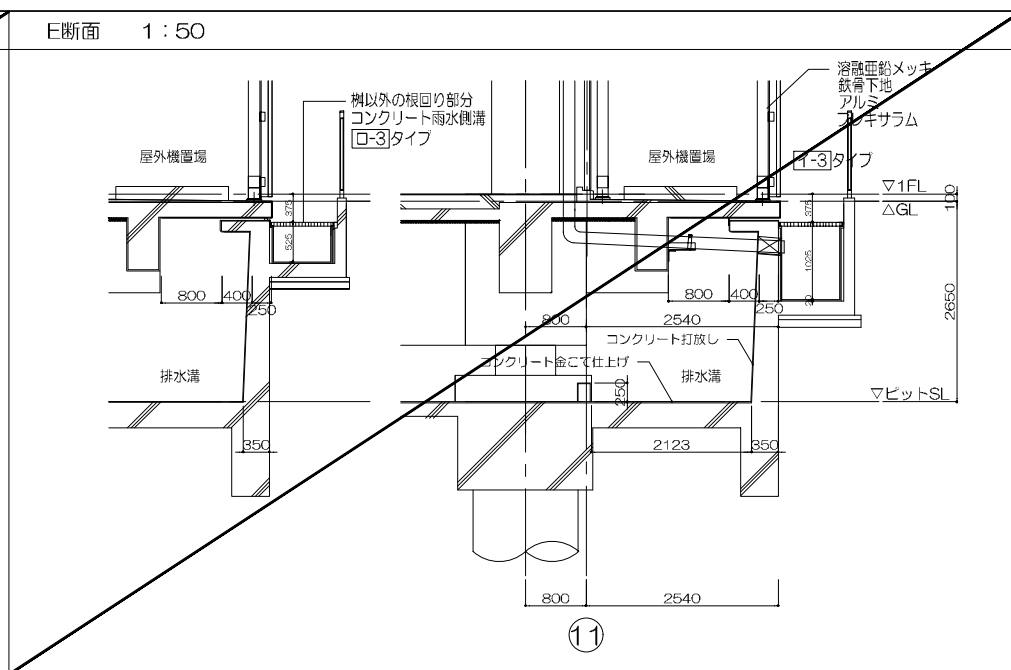
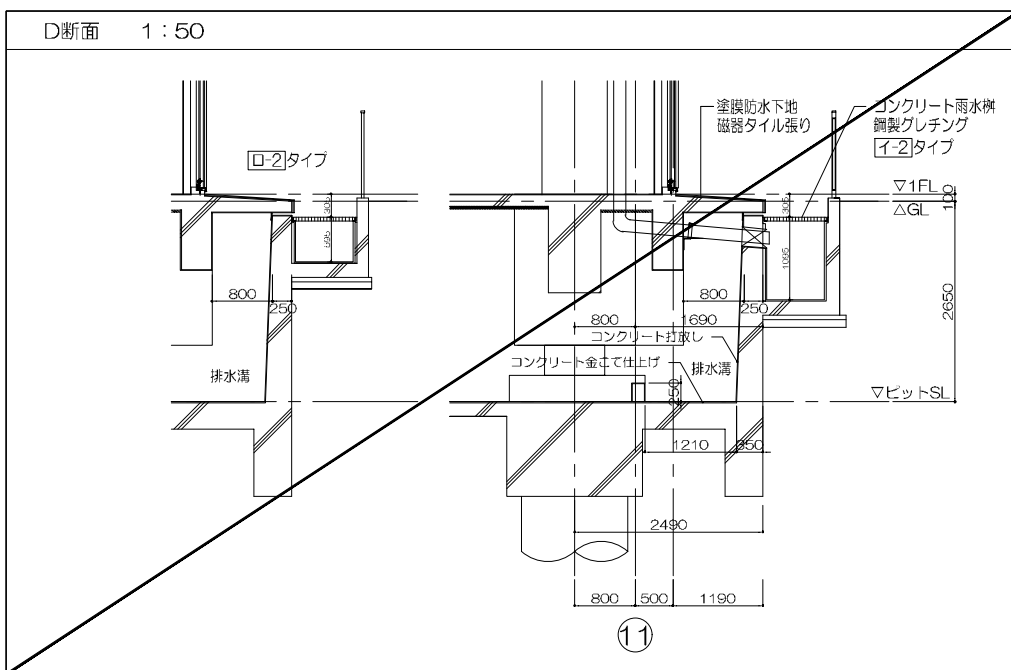
* UB設置必要寸法に
ドア設置必要寸法は含んでいません。
ドア納まりについての詳細は必ず
矩計図をご確認ください。

鹿児島市立病院

久米・衛藤中山設計共同企業体

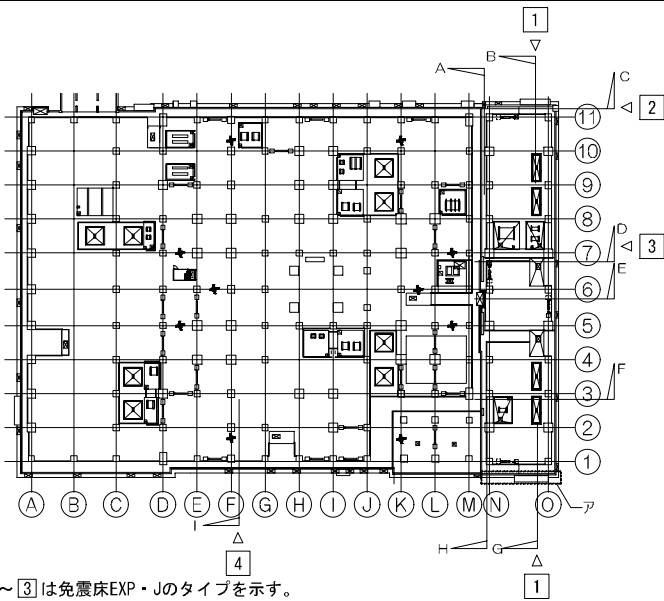
日付	2024.03	一級建築士 登録番号 351917号 富沢照秋	一級建築士 登録番号 266585号 高橋創	名称	鹿児島市立病院増築その他本體工事	設計番号	0220801
PA	富沢照秋 概調 高橋創			図名	標準詳細図14(スタッフ用US)	縮尺	A1版 各種 A3版
担	加倉尚樹・泉明澄・七五三操和 若松浩哉・沖武丸			図番		図番	AF-024





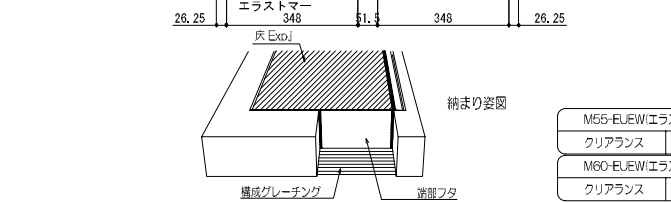
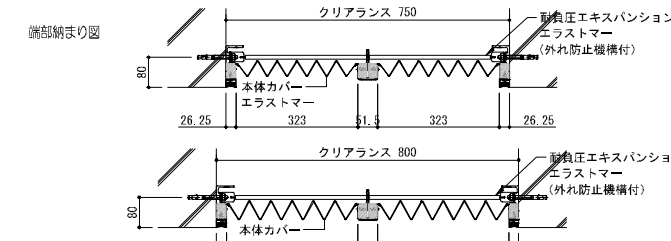
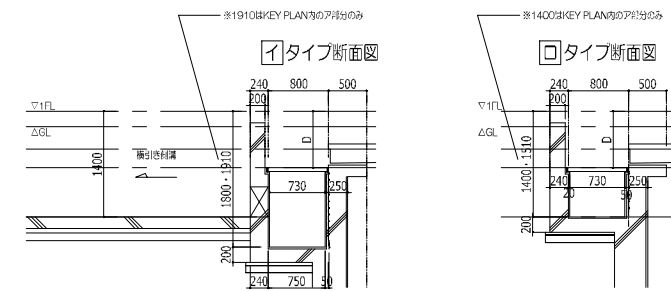
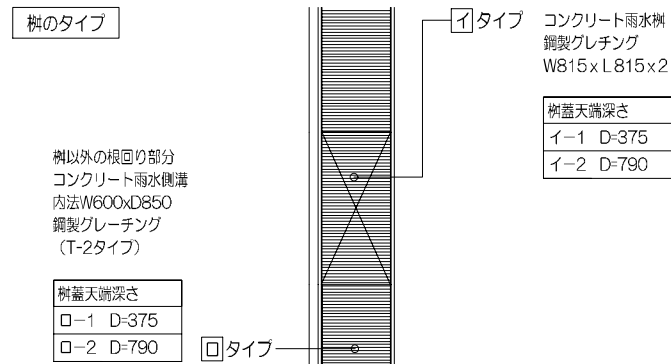
鹿児島市立病院	久米・衛藤中山設計共同企業体	日付 2024.03 PA 富沢照秋 高橋創 担当 加倉尚樹・泉明澄・七五三換龍和 若松浩哉・沖武丸	一級建築士 登録番号 351917号 富沢照秋	一級建築士 登録番号 266585号 高橋創	名称 鹿児島市立病院増築その他本体工事 図面名 免震取合部詳細図02(撤去図)	設計番号 0220801 図面番号 Af-028
---------	----------------	---	-------------------------	------------------------	--	-----------------------------

KEY PLAN (擁壁断面位置、EXP.J種別)

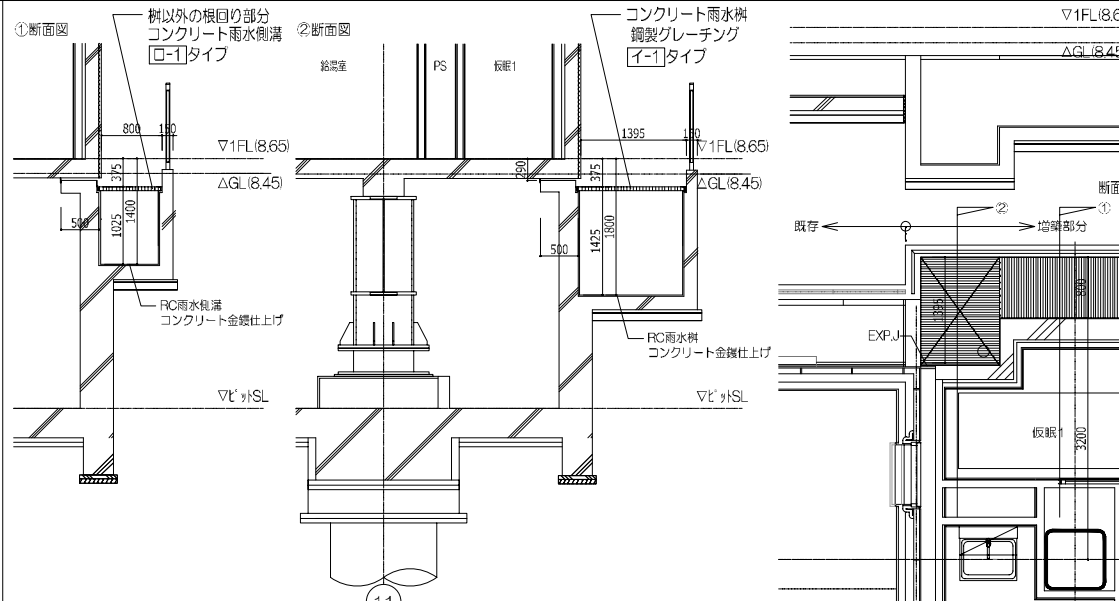


注) ①~③は免震床EXP・Jのタイプを示す。

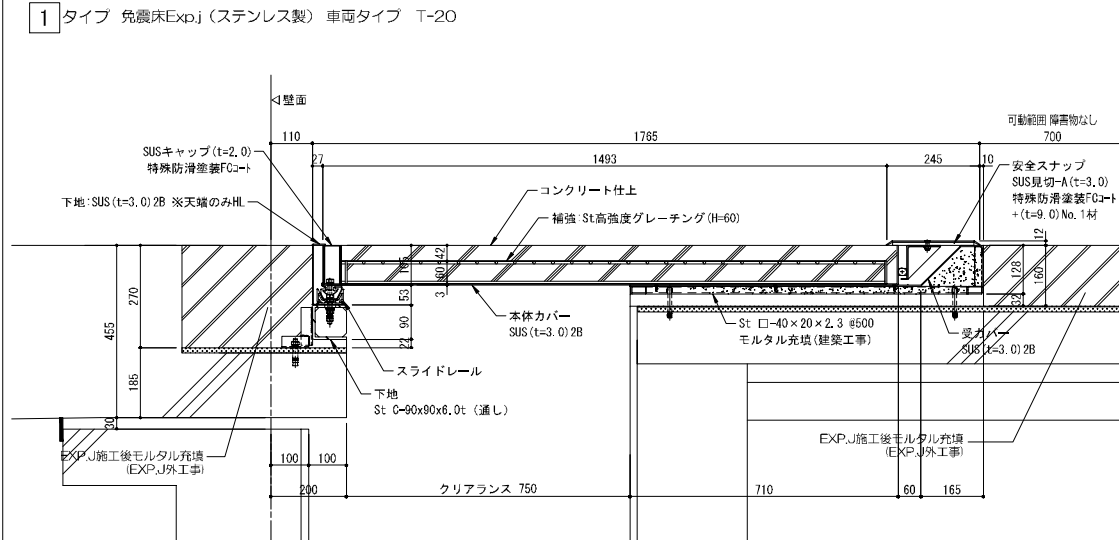
雨水桧凡例



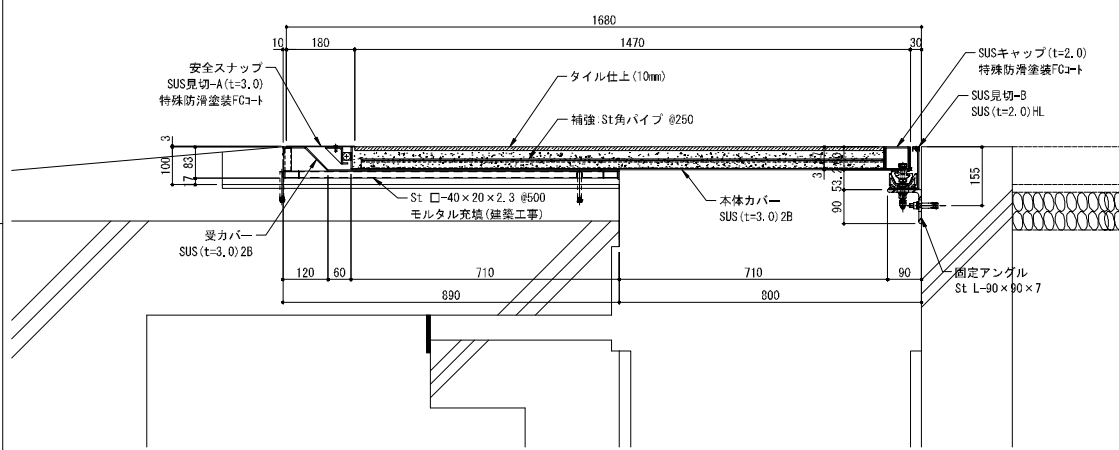
EO1 A断面 (平面)



免震床EXP.J 1:10



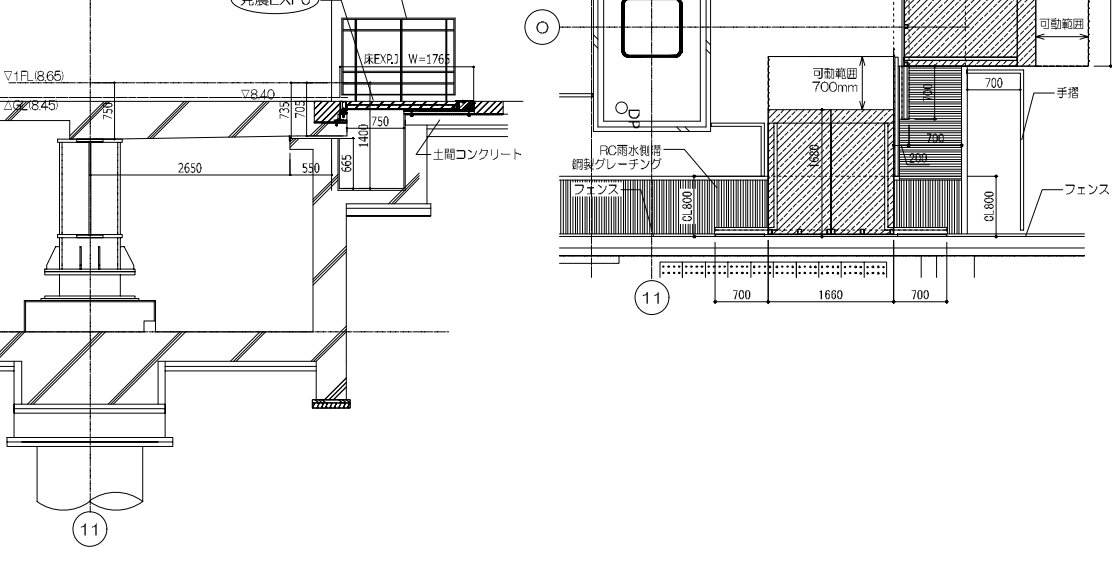
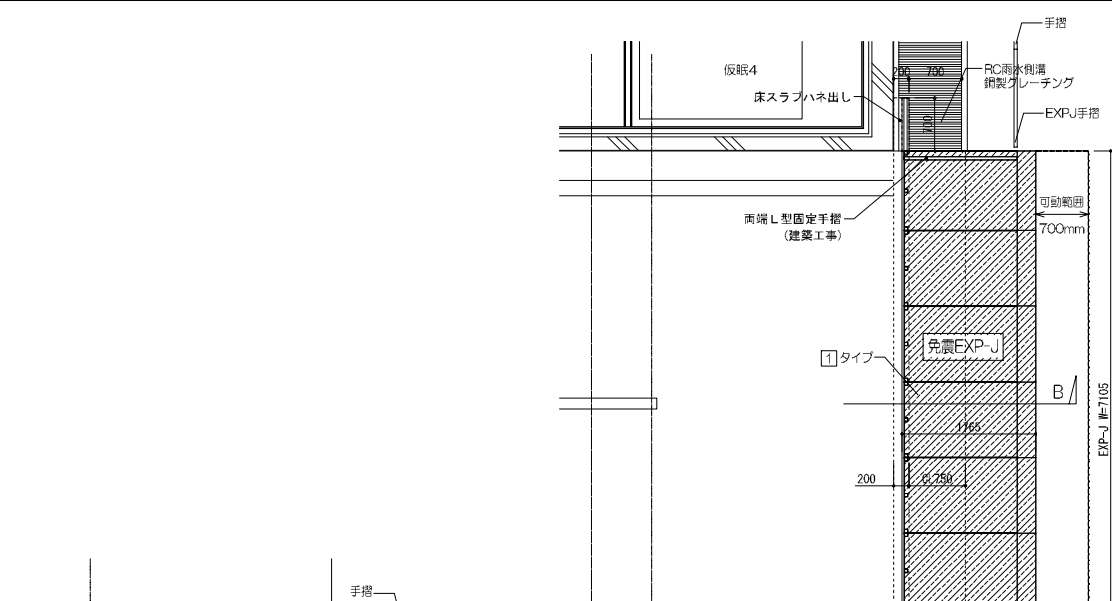
2タイプ 免震床EXP.J (ステンレス製) タイル貼り仕上 歩行用



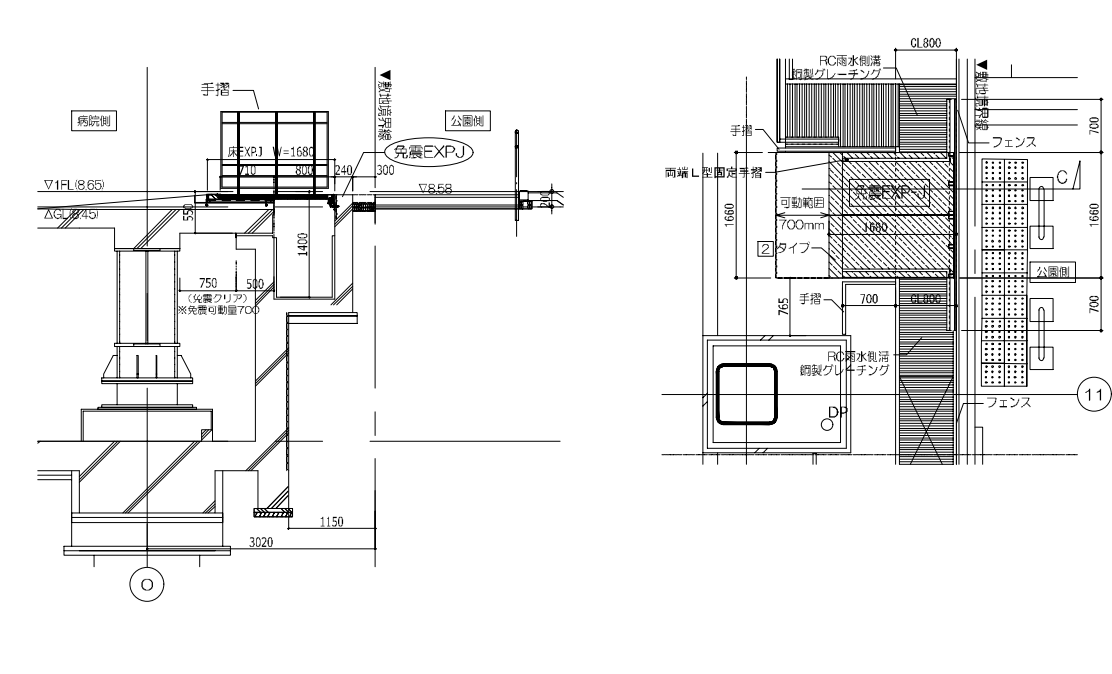
【Exp. j. C. 特記仕様】

- 一般社団法人 日本免震構造協会 (JSSI) 「免震エキスパンションジョイントガイドライン」の性能指標A種に準じ、振動台実験により損傷しないことを確認したA種相当製品とする。
- 振動台により地震動の再現加振や高速加振 (100cm/s) の検証を実施した製品とする。
- アルミ押出型材により軽量化が図られ、スムーズなスライド機構を実験により確認した製品とする。
- 先端見切りは、安全性を考慮して、耐摩耗性試験1万回転以上実施後のC.S.R値: DRY 0.7以上/WET 0.6以上の性能を有する特殊防汚塗装仕様とし、設計もしくは監督員にその資料を提出する事。

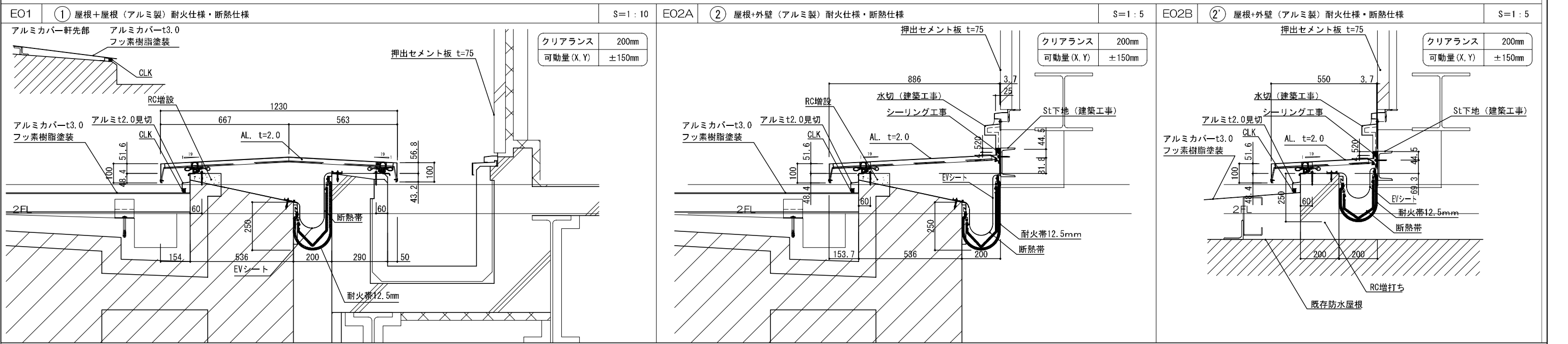
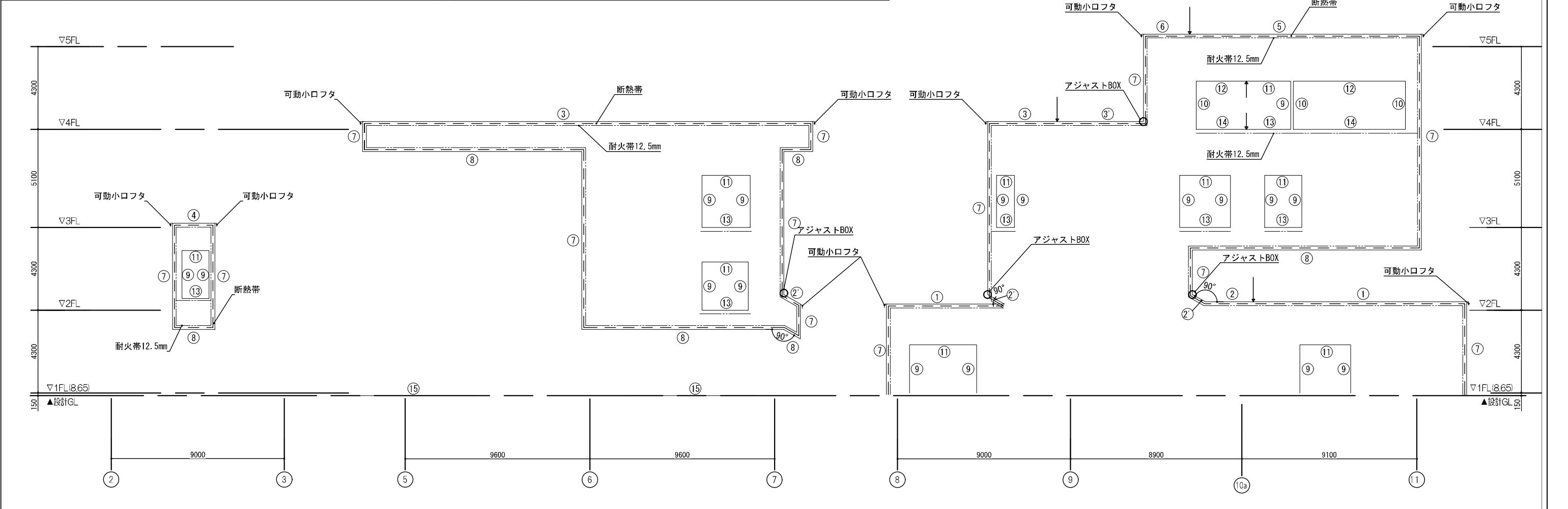
EO2 B断面 (平面)

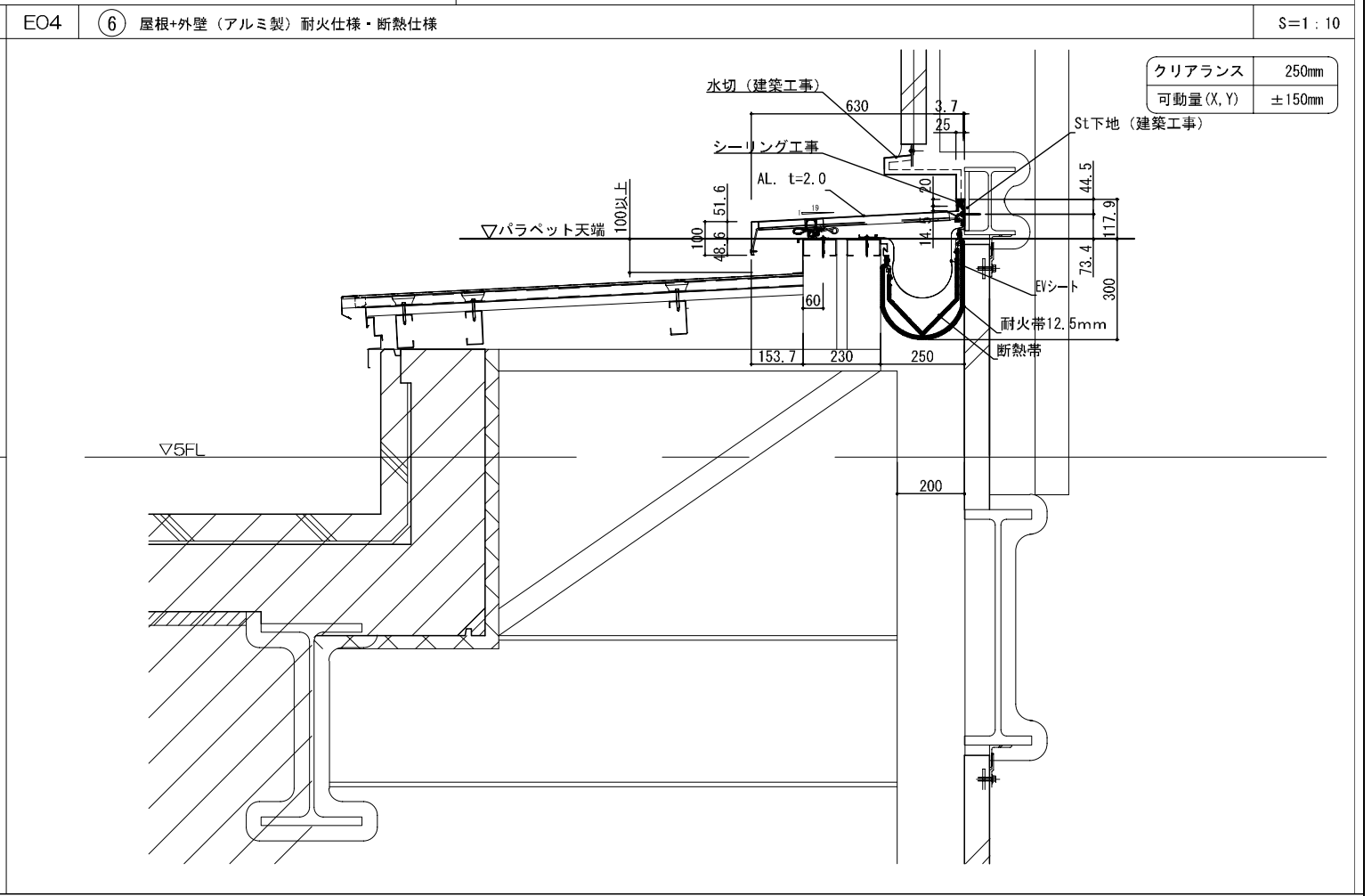
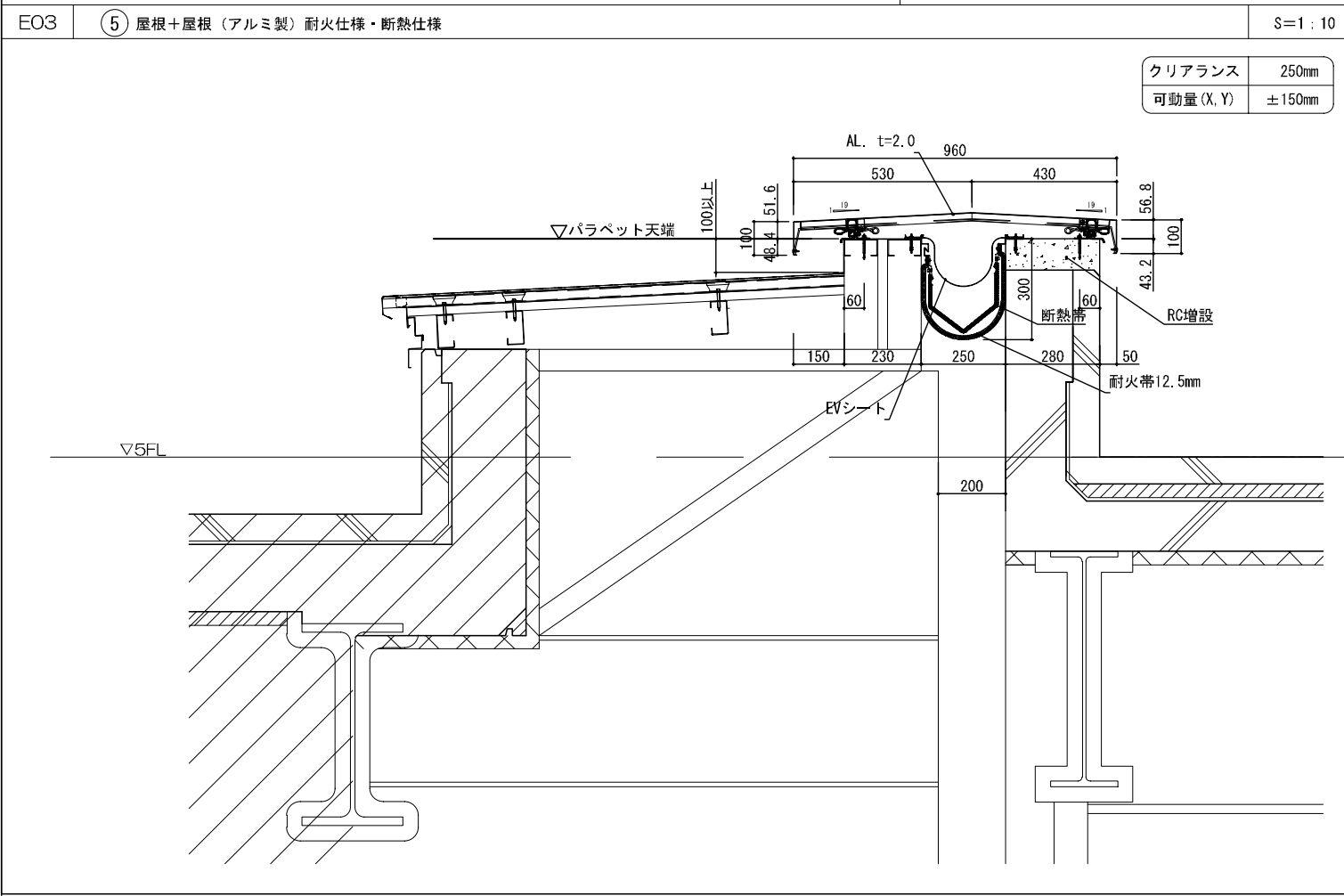
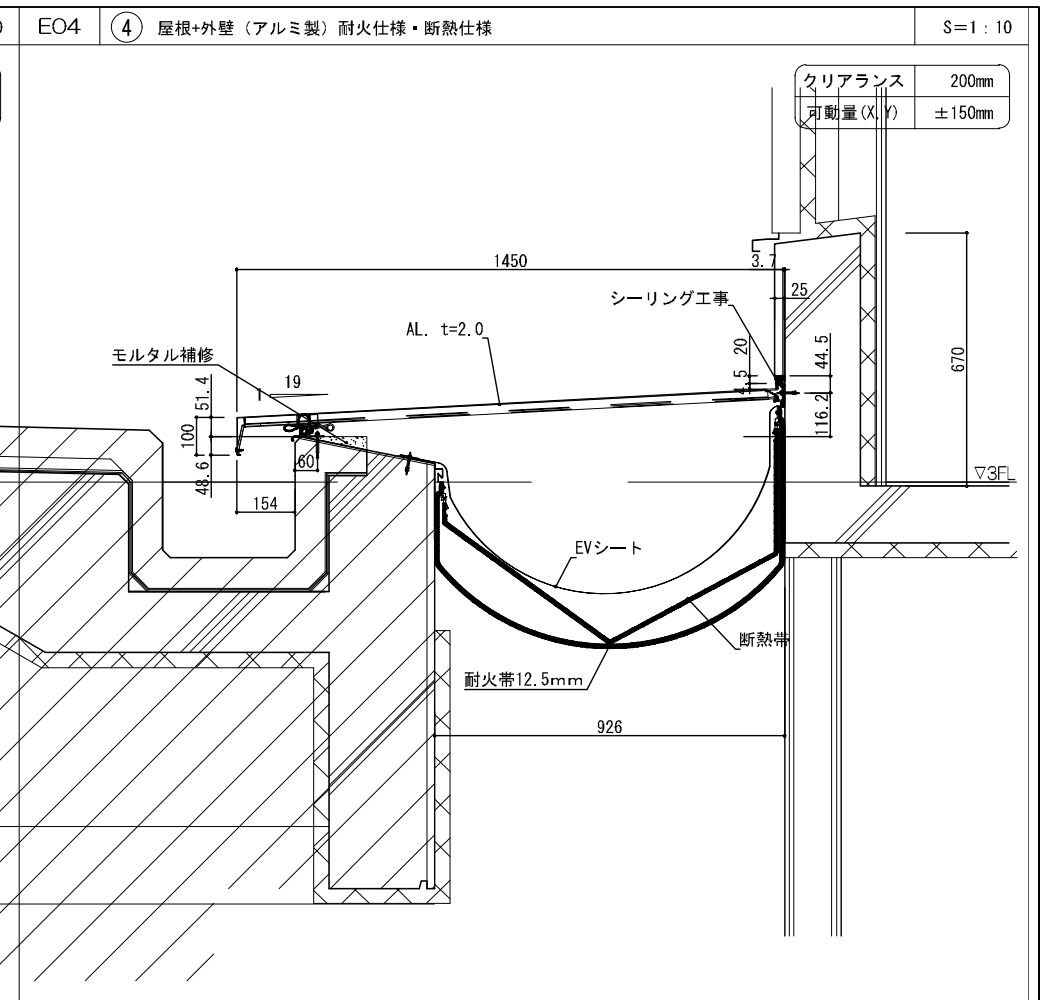
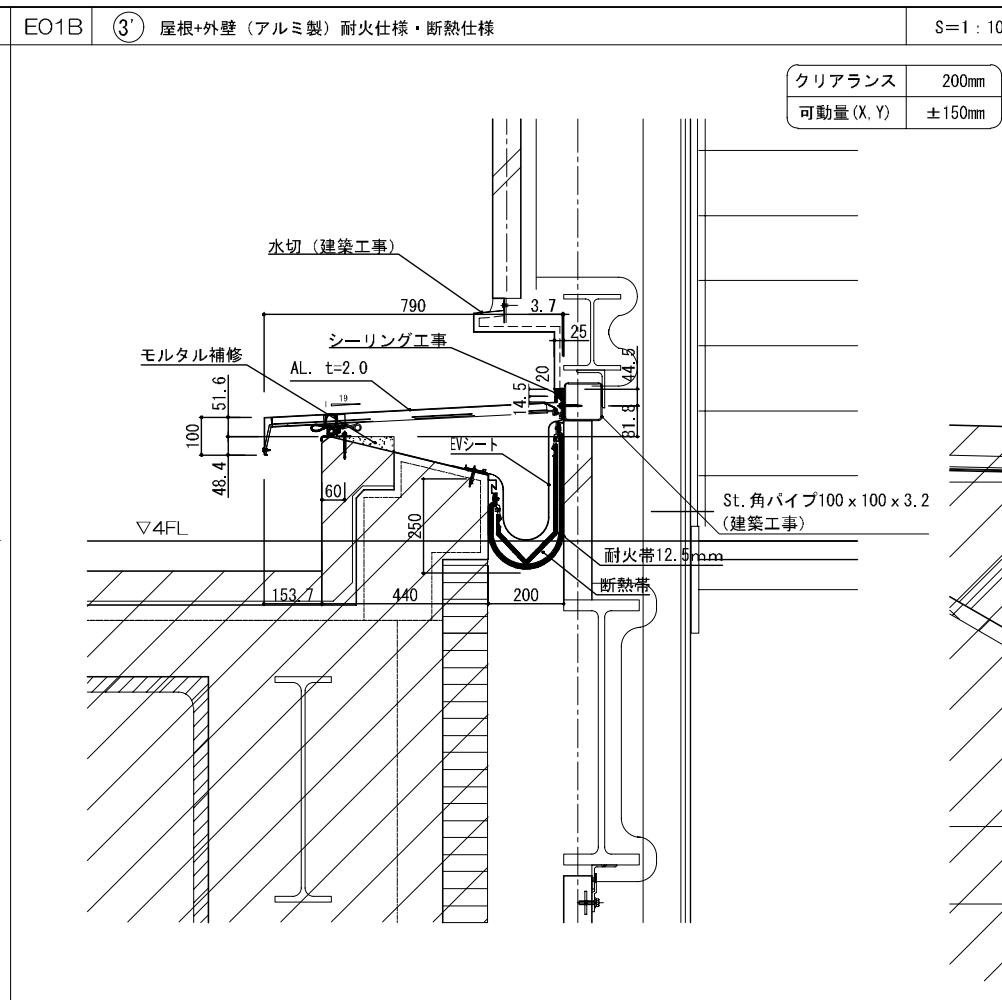
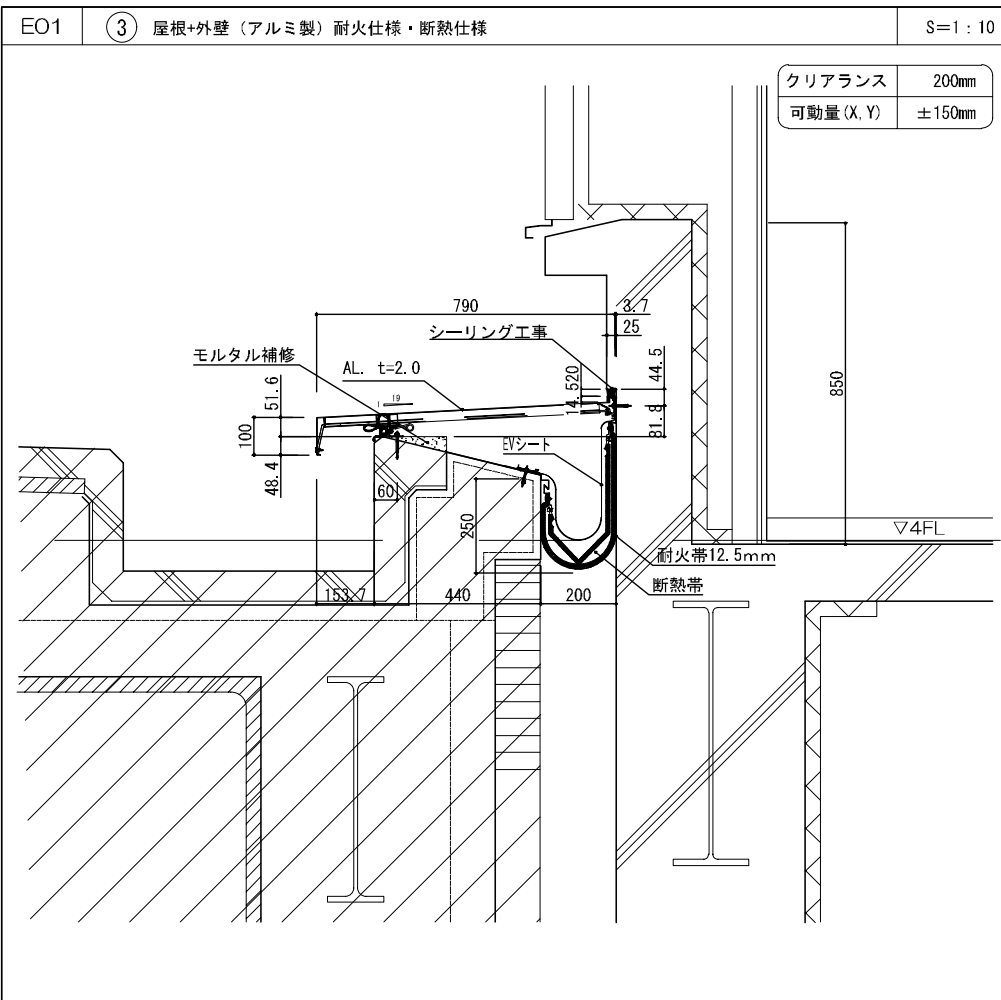


EO3 C断面

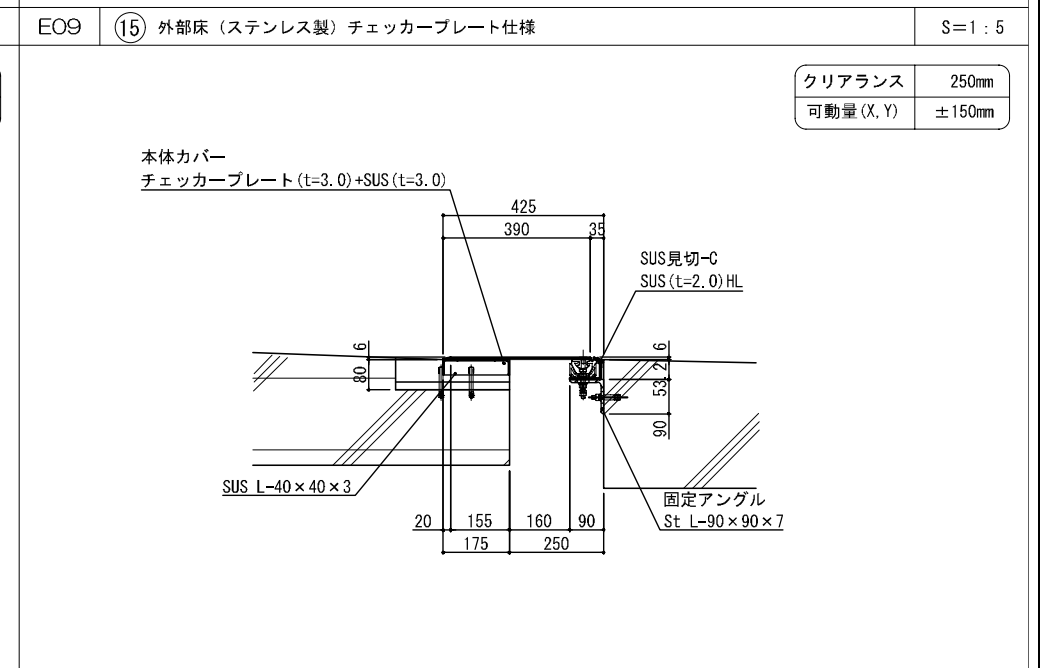
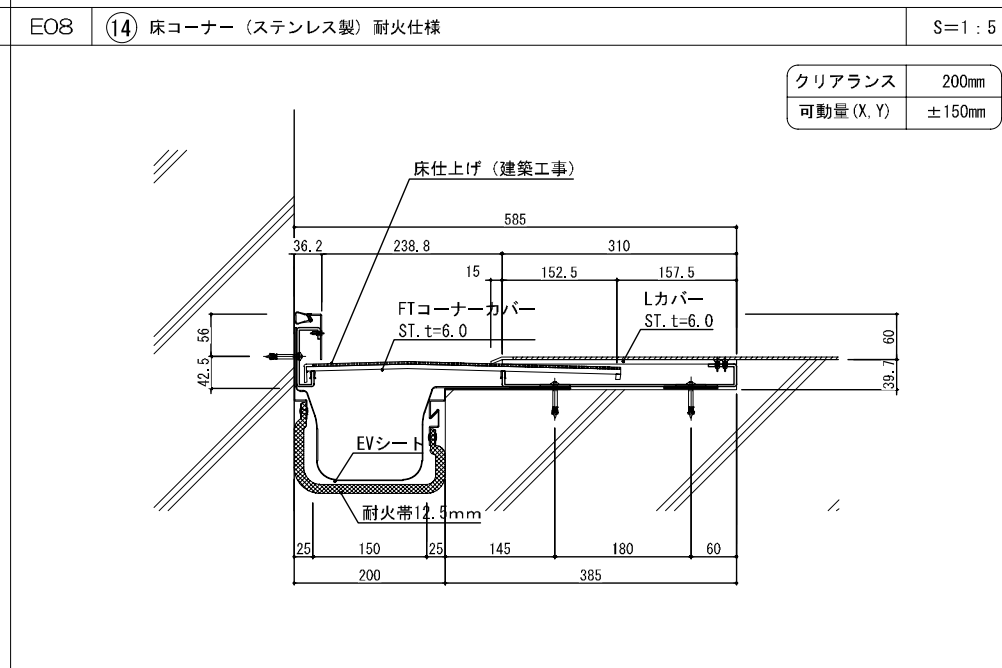
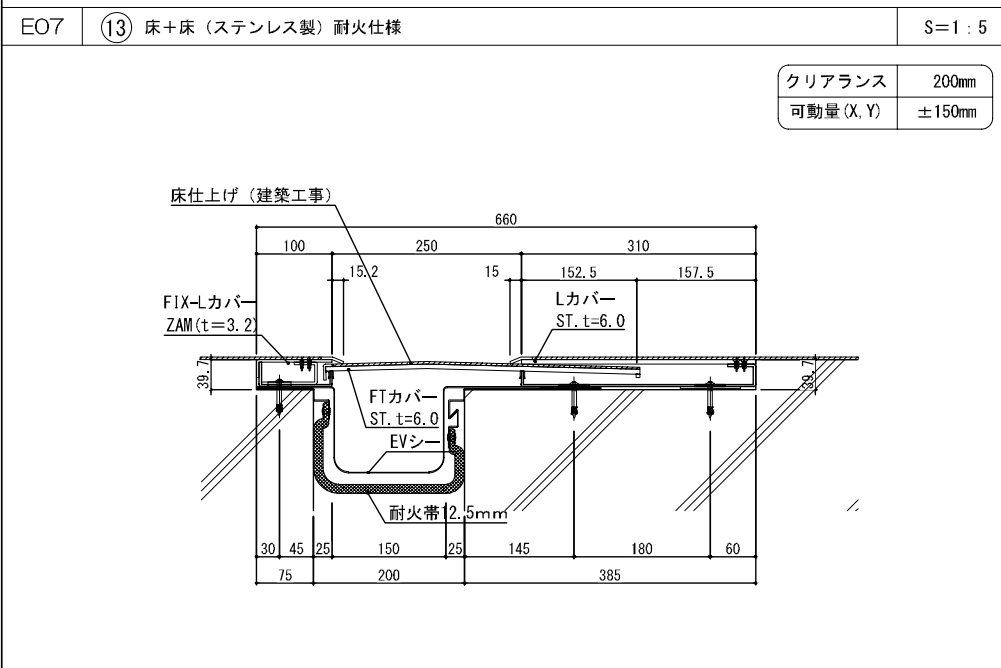
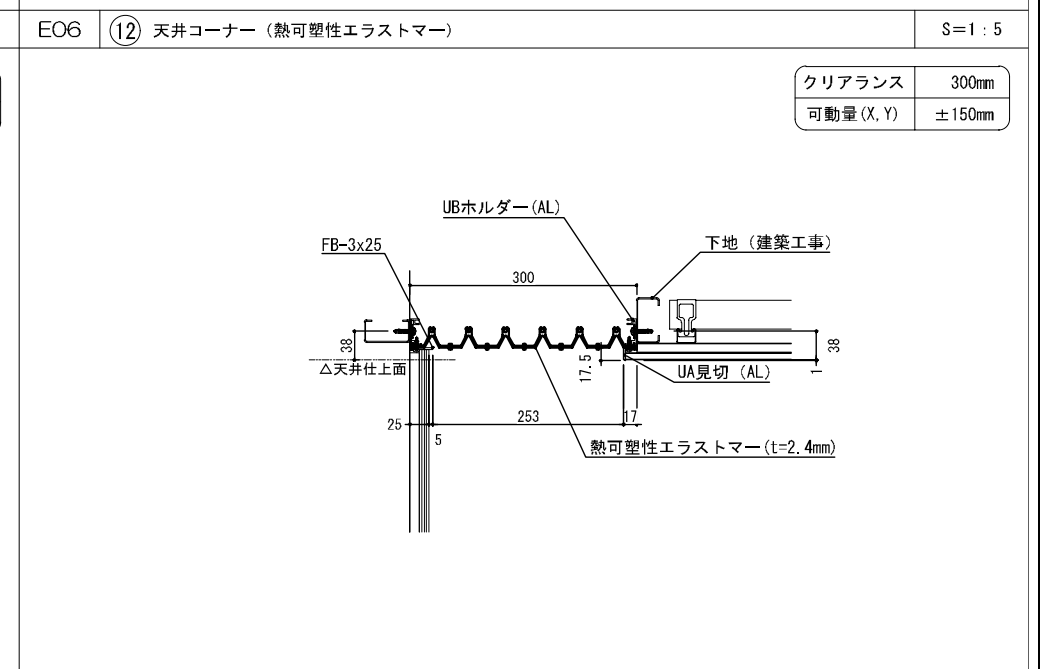
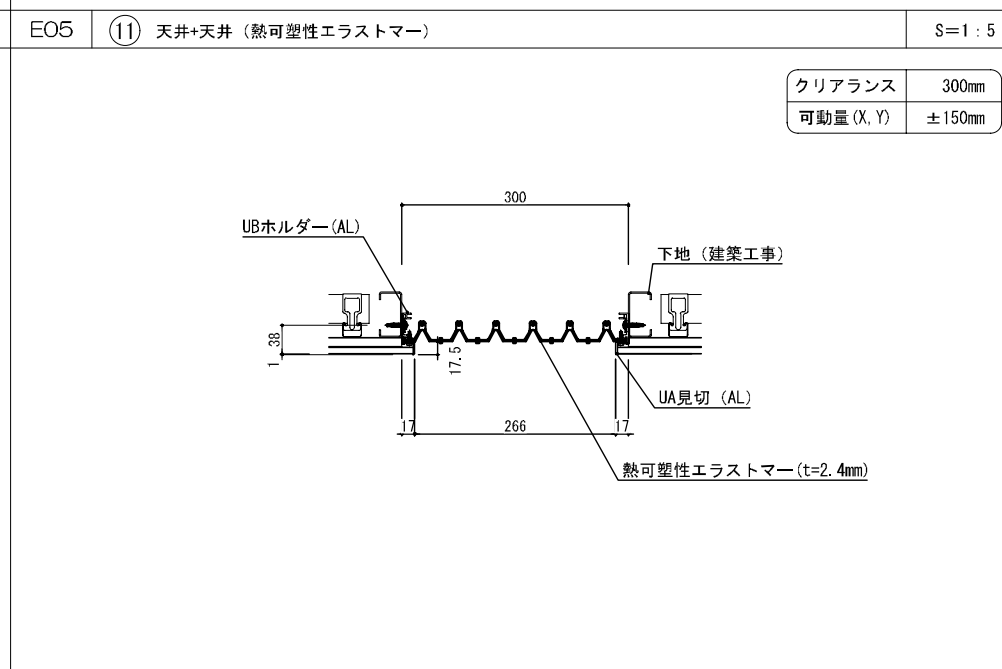
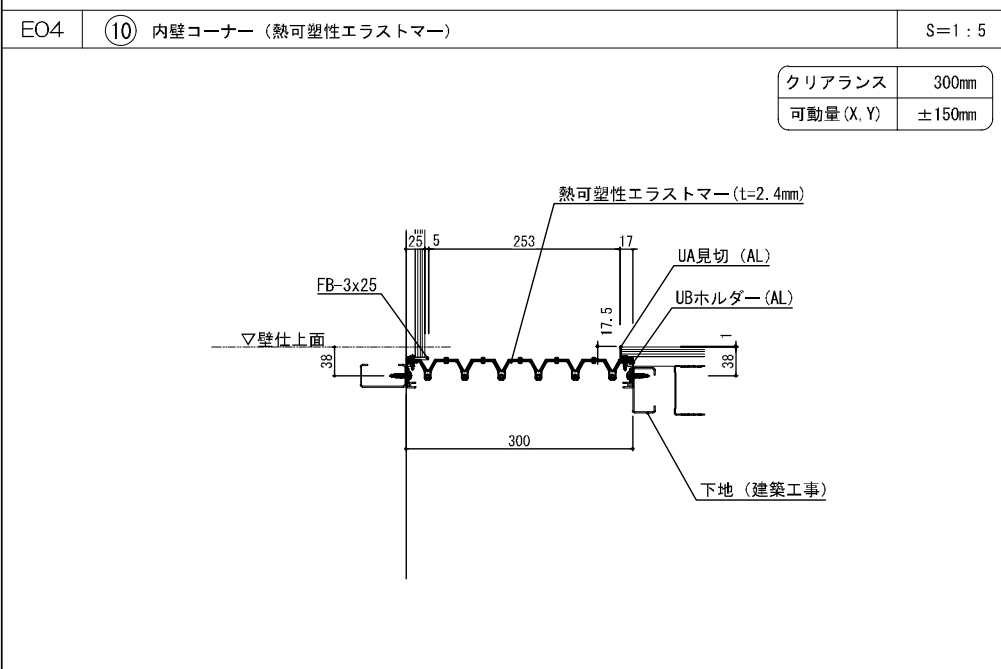
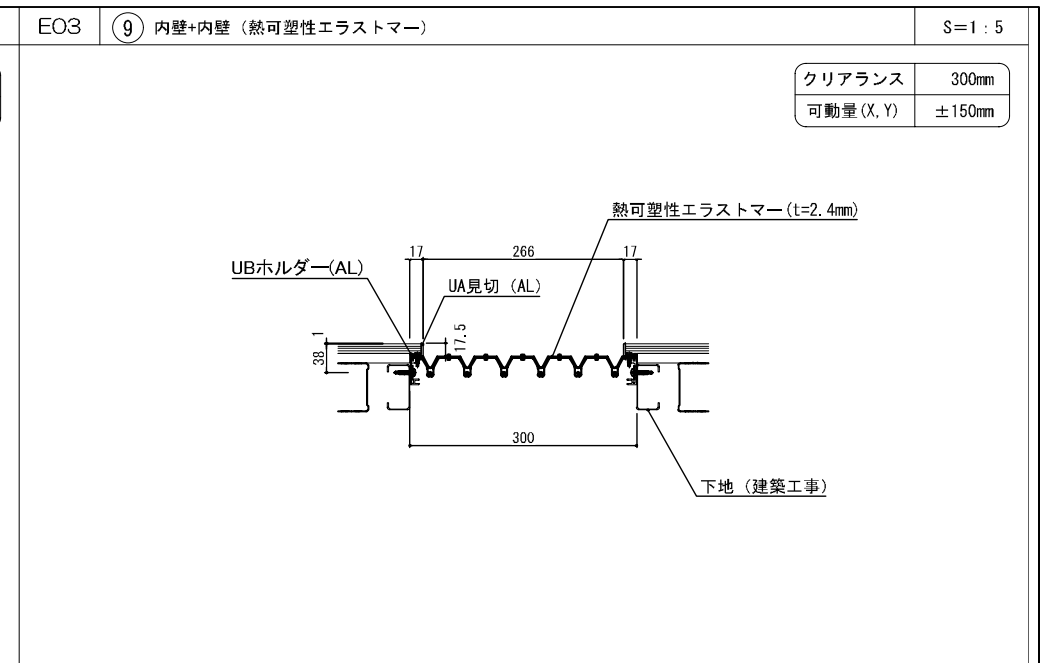
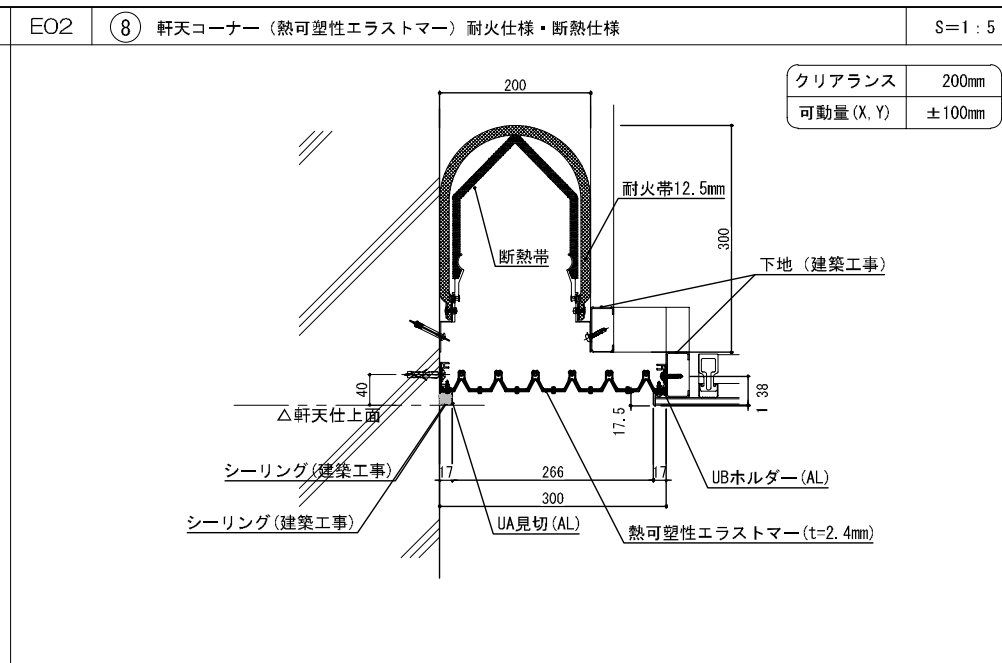
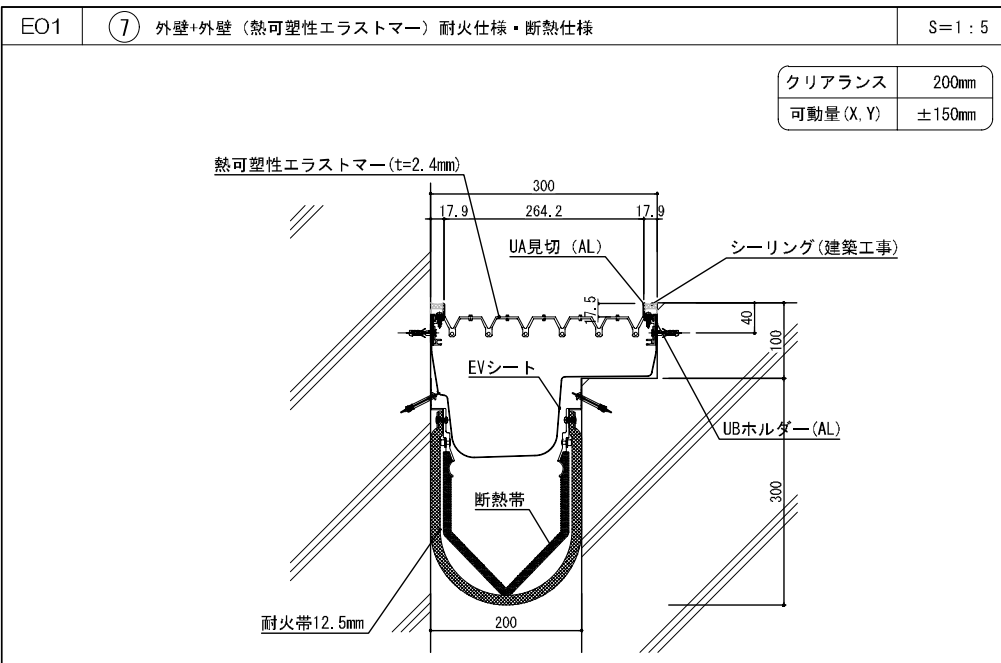


EXP. Jキープラン		
【耐震EXP. J. C特記仕様書】 部位別要求性能		
共通	●一般社団法人 日本免震構造協会（JSS1）「免震エキスパンションジョイントガイドライン」の性能指標A種に準じ、振動台実験により損傷しないことを確認したA種相当製品とする。	床（ステンレス製） ●床の耐荷重性能は集中荷重とし、温冷配膳車の荷重条件を保持できる製品とする。
外壁・内壁・天井（7-初上ア）	●2.4mm以上の厚みを有すること。 ●樹脂製Exp. J. C.として15年以上の施工実績のある商品とすること。 ●促進耐震性試験、温冷繰返し試験、塩水噴霧複合サイクル試験の耐震性試験を実施している製品とする。 ●動風圧試験装置による加圧試験で5000Paにおいて脱落がないことを確認した製品とする。 ●意匠性・漏水危険性・施工安定性・気密性を考慮し、樹脂本体はGL300は最大15m、その他は最大20mを1本物とし、樹脂同士のジョイント部を極力少なくすること。（2m又は3m定尺物は不可） ●ジョイント部、端部フサギ材の締結は、強固なビスもしくはピン挿入式とし、外側嵌合式は不可とする。	断熱帯 ●振動台実験によって可動性能を確認した製品とする。 ●第三者機関でその製品単体での性能を確認した材料であること。 ●厚さ10mm以下とする。 ●Exp. J. C.専用として開発された製品とし、単に断熱材やシートを敷設しただけのものは不可。 ●保温対策品とし水分などを含んで断熱性能が低下する製品は不可。 ●熱貫流率（U値）の最大期待値を0.35W/mKを有する製品とする。



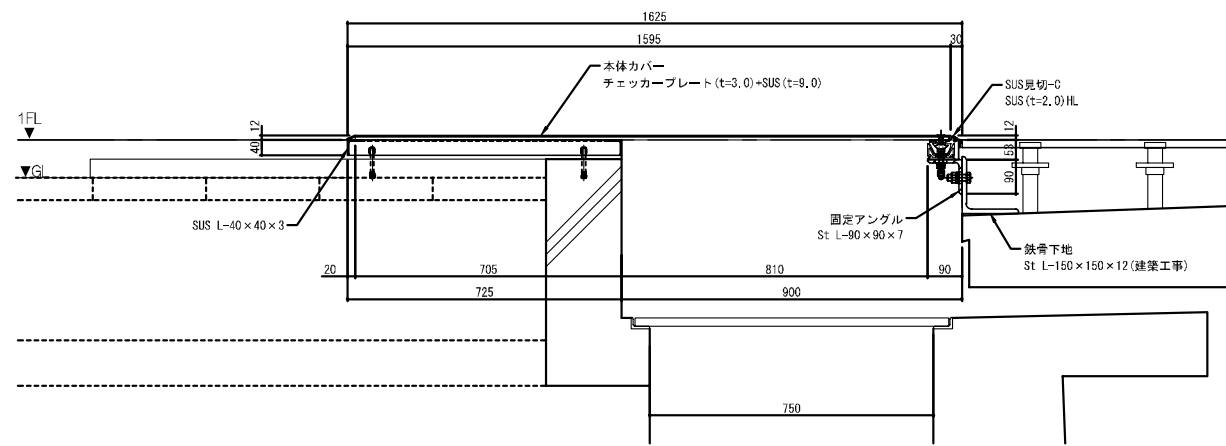


鹿 児 島 市 立 病 院	久 米 ・ 衛 藤 中 山 設 計 共 同 企 業 体	日付 2024.03 P/A 富沢照秋 高橋剛 担当 加倉尚樹 泉明達 七五三掛義和 若松慎哉 沖武丸	一級建築士 登録番号 351917号 富沢照秋	一級建築士 登録番号 266585号 高橋剛	社名 鹿児島市立病院増築その他本体工事 図名 免震取合部詳細図04	設計番号 0220801 図面番号 Af-032
---------------	-----------------------------	---	-------------------------	------------------------	--------------------------------------	-----------------------------



4 タイプ 免震床Exp.J 仮設 歩行用

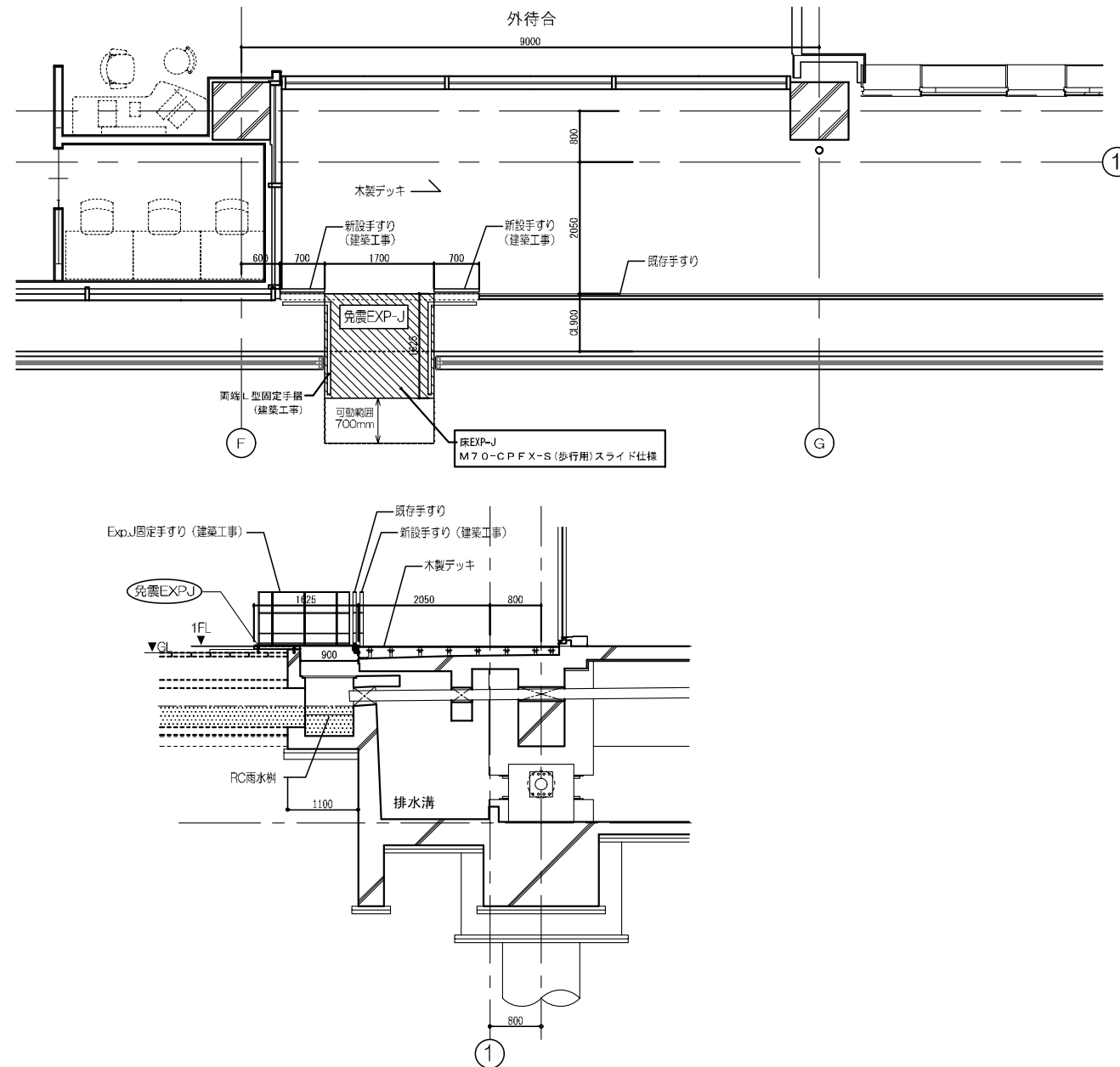
M70-CPFX-S(歩行用)スライド仕様 CL900 ±700mm可動



【Exp. j. C. 特記仕様】

- ・一般社団法人 日本免震構造協会 (JSS1) 「免震エキスパンションジョイントガイドライン」の性能指標A種に準じ、振動台実験により損傷しないことを確認したA種相当製品とする。
- ・振動台により地震動の再現加振や高速加振 (100cm/s) の検証を実施した製品とする。
- ・アルミ押出型材により軽量化が図られ、スムーズなスライド機構を実験により確認した製品とする。

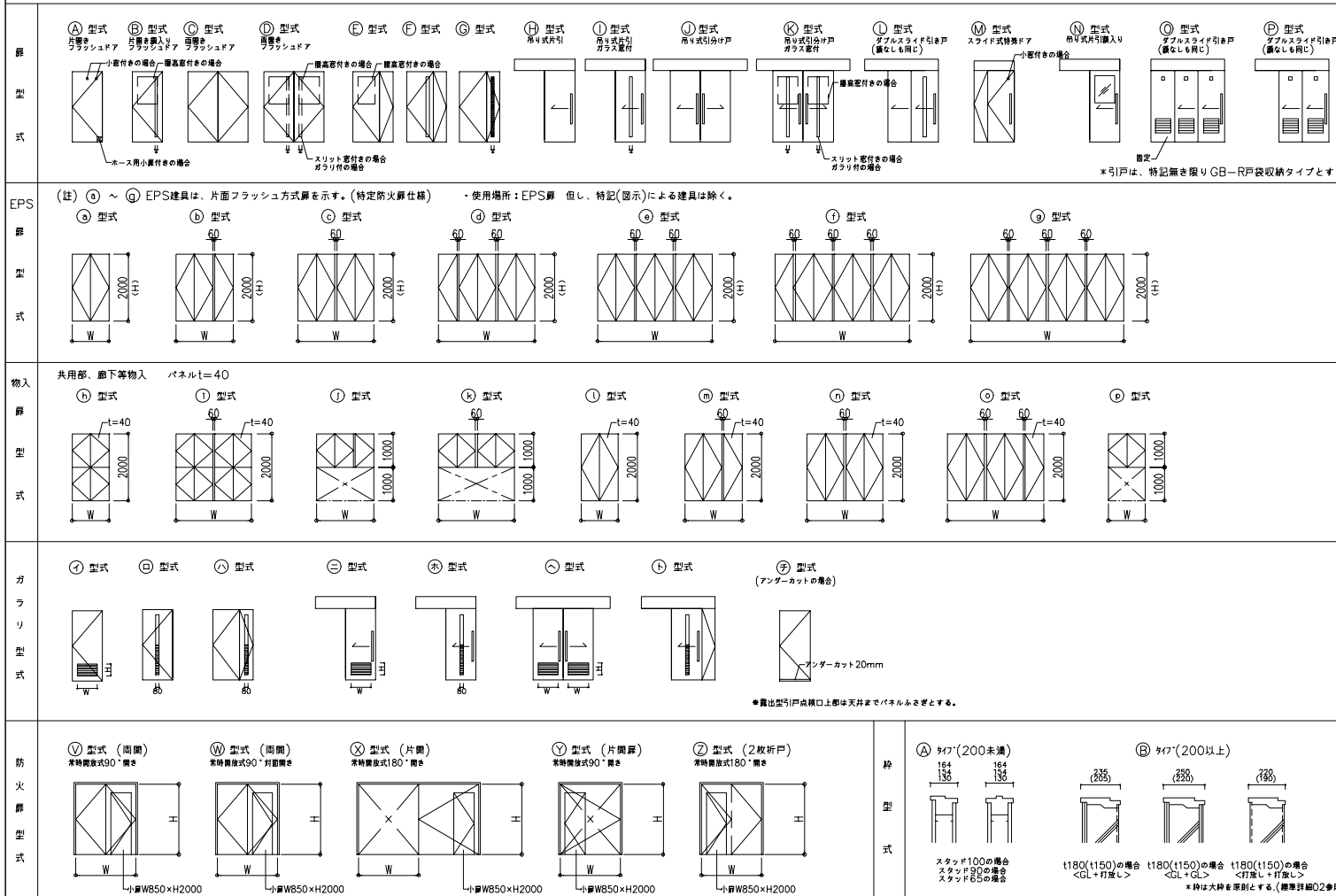
断面・平面図



鹿 児 島 市 立 病 院	久 米 ・ 衛 藤 中 山 設 計 共 同 企 業 体	日付 2024.03	一級建築士 登録番号 351917号 富沢照秋	一級建築士 登録番号 266585号 高橋剛	種名 鹿児島市立病院増築その他本体工事	設計番号 0220801
		PA 富沢照秋 高橋剛	担当 加倉尚樹 泉明達 七五三掛義和 若松慎哉 沖武丸		図名 免震取合部詳細図06	縮尺 A1版 A3版

略号 建具記号	スチール建具符号の下段番号の種別	仕上	ガラス	枠関係	金物関係	防火防煙型式
<p>WD: 木製ドア SD: 鋼製ドア LD: 鋼製扉 AD: ステンレス製ドア STW: ステンレス製窓 AW: アルミニウム製窓 SS: 重量シャッター ACD: アコーディオンドア SLW: スライドシャッター CW: アルミカーテンウォール XD: シールド扉 PW: 網戸 WCW: 木・樹脂複合</p> <p>LS: 軽量シャッター OHD: オーバーヘッドドア WG: 木製ガラリ SG: 鋼製ガラリ AG: アルミニウム製ガラリ TH: 戸換 WP: 紙障子 TD: 強化ガラスドア SM: 防煙壁 STS: ステンレス製シャッター P: アルミカーテンウォール ALP: アルミカーテンウォール AWT: アルミカーテンウォール T: トップライト ACW: アルミカーテンウォール HD: 鋼製扉(吊り扉)</p> <p>SD: 鋼製建具 001~: 特定防火設備(常閉) 101~: 特定防火設備(常開) 401~: 一般建具・防音建具</p> <p>LD: 鋼製建具 001~: 特定防火設備(個別認定品) 101~: 一般建具</p> <p>HD: 鋼製建具 001~: 特定防火設備(個別認定品) 101~: 一般建具</p> <p>(注) 吊り扉等は全て自動閉鎖付(常時開閉方式又は常時閉鎖付)の吊り扉は特記を要する限り戸袋収納タイプとする</p>	<p>CL: クリアカラー SOP: 合成樹脂調合ペイント FE: フタル酸樹脂エナメル AE: アクリル樹脂エナメル FUE: 常温乾燥フッ素樹脂エナメル B-AE: 焼付アクリル樹脂エナメル B-FUE: 焼付フッ素樹脂エナメル A-1, A-2, B-1, B-2: 特記仕様No.3の仕上げによる MP: メラミン化粧板貼 HL: ヘアライン MS: 化粧調子 GFB: GFB磨きスタック塗装 MPB: メラミン樹脂焼付塗装 D: ダイノクセント WA: 木・樹脂複合</p> <p>P: フロートガラス F: 型板ガラス WF: 裏入り・裏入り型板ガラス WP・PW: 裏入り・裏入り型板ガラス L: 防音合わせガラス T: 強化ガラス B: 複層(遮熱)ガラス H: 熱線吸収ガラス SL: 複層(遮熱)ガラス P(HS): 低放射フロートガラス R: 熱線反射ガラス(高性能) GB: ガラスブロック FG: 耐熱ガラス RT: 熱線吸収・強化ガラス</p> <p>1. 外部アルミサッシュは合成ゴム又はモヘアウエー 스트リップ付。 2. 外部用建具はガラス面結露水受け及び水受け(風除け付き)を設ける。 3. 木製扉の枠は(木製・区画区画)とする。 4. 枠ならびにガラリの材質及び仕上は、特記を要し同一とする。 5. 寸法は特記を要する限り製作に当っては、現場実測を行うと共に、見込みは標準とする。 6. 外部アルミサッシュは全て4方縁付とする。 7. 外部アルミサッシュは、結露受け縁(段5mm)とする。見込みは標準とする。 8. 枠見込寸法は下記の通りとする。</p> <p>グレイズング 1. 特記なきざりポリサルファイド系シーラント及びシリコンシーラントとする。 2. カーテンウォールはシリコン系(SR-1)とする。</p>	<p>1. 一般金物材種はステンレス製(SUS304) 2. 蝶番 ドア付法 0.7M×1.9M以上 鋼製 125mm 3枚 3. 蝶番 ドア付法 0.7M×1.9M未満 鋼製 102mm 2枚 3. 錠前 (デスクトップ(ロータリー))リッダー錠 マスターキー付 4. 扉玉 (タッチハンドル)高さは床より1100mm、バックセット 64mm以上14.扉玉引手はユニオンTH-231同等品程度とする。 5. ドアチェックはトッパなし(全て) 蝶子、両開扉は前開取付とする。 6. 扉用建具の閉鎖用金物位置は床より800mm以上1,500mm以下 ニックナ 130Pシリーズ程度 木製付又はシート貼付はコンクリートタイプとする。(蝶子及び蝶子ボックスは標準品タイプとする。) 7. 蝶子、両開扉は扉位置調整器を上押し及び下押し専用CDシリーズ程度使用。 8. 引手はユニオンUT-2F-HLF程度。押手・引手は(L=600)ユニオンG804G、(L=300)ユニオンG209G、(L=1200)ユニオンT52、(H=300)ユニオンH500。(押手・引手)ユニオンH1556同等品程度とする。 9. フロアヒンジは洗型タイプとする。</p> <p>10. ラバーヒンジは、トイレブース納入メーカーの専用ヒンジとする。 11. ラバーハンドルは一般部品64型KH及びKMRのESカチオンELAST程度とする。 蝶付ドアは美和64型CB,CD及びエスカチオンELABS程度とする。 12. オートヒンジはアシオン中心吊り又はアシオンCD程度とする。 13. 点検口蓋はタケガンA-1172及びユニオンULS2099及びミョウPCL(hump)同等品程度とする。</p> <p>防火性能 1. PAT: 完全エアタイト量 0~1.5m³/hr.m² 2. AT: エアタイト量 1.5~6.0m³/hr.m² 3. SAT: 単エアタイト量 6.0~12.0m³/hr.m²</p> <p>エアタイト型式 A: 枠両面合成ゴムストリップ付 B: 枠両面合成ゴムストリップ付 C: ダブルモヘア D: 特殊防音タイプ</p>	<p>⑤ 特定防火設備(常時閉鎖付、令112条第14項第一号、二号適合) ⑥ 特定防火設備(常時開閉付、令112条第14項第一号適合) ⑦ 特定防火設備(常時開閉付、令112条第14項第一号適合) ⑧ 特定防火設備(常時開閉付、令112条第14項第一号適合) ⑨ 自閉式不燃扉 ⑩ 網戸用オベレーター付</p>			

建具特記事項		アルミサッシュ仕様	ガラリ	スチールパーテーション仕様																						
<p>1 外部用建具はガラス面結露水受け及び水受け(風除け付き)を設ける。 2 同上 戸袋付きは全て指付防止ゴム付とする。(扉と枠のアーキ5mm以下の場合は付けない) 3 スチール扉下地補強位置: 扉下に面して設けるAD,PS,EPS,物入れにはSTG(A)(B)(C)(D)取付下地補強材を入れること。 4 SD,LD,HD,P,AD,SW等の建具の下記の位置にはステンレススクラレットを取付こと。(SUS R-1.5t H=200) 5 扉裏面下部に面するSD(建具表による) 6 扉裏面下部に面するSD(建具表による) 7 扉裏面下部に面するSD(建具表による) 8 SD,LD,HDに付く。ガラリの種はフレームレスタイプとする。</p>	<p>9 SD,LD,HD,Pの下記に使用する現場下地処理量は180g/m²以上の下地処理を行うこと。 10 室内に取付窓及びランマ下枠、戸袋なし引戸上部カバーは、汚れ防止(内)型とすること。 11 小児保護、小児科外来部門の扉には全てゆび防止(クッションゴム)を取付こと。(扉と枠のアーキ5mm以下の場合を除く) 12 両開、親子扉には全て扉位置調整器取付し、調整器、キズ防止SUS板1.0t 30X150を戸袋裏面に取付こと。 13 開き扉には全て戸当りを取付こと。 14 防火扉に取付小扉(くぐり戸W=850、H=2000以上)は、立上げなしのフラットタイプとする。 15 パルコニへの出入扉は、全て非常開放扉タイプとする。 16 扉はスチールケースに使用箇所のリストを明記、添付して納入すること。 17 特記によるSD,LD,HD,Pの吊り扉は建具特記欄に自動閉鎖機構付とする。(自動も同じ) 18 扉の建具寸法は内法寸法(W×H)とする。(引戸の場合は有効寸法とする。) 19 図示共用部下の扉には全て、押、引のマークを付けること。(φ45 SUS t=2.0)ユニオンDS2)同等品程度。</p>	<p>(注) 金物の色は全てアルミサッシュの色と同じとする。 窓共通事項 (窓には下表の附属金物一式を付加する) (形式) (附属金物一式) 引違い、片引 戸車、レール、蝶子、ストッパー 片開き 丁番、蝶子、把手、蝶子止め 縦開き 蝶子、蝶子止め、蝶子止め 横開き 蝶子、蝶子止め、蝶子止め スベリ出し 蝶子、蝶子止め、蝶子止め 外開し、内開し 蝶子、蝶子止め、蝶子止め 網戸 合成樹脂製大型窓網戸用蝶子及び片開き窓、出入口扉以外 その他(共通) 扉裏面は全て蝶付クレセント付指はさみ防止安全ストッパーは、全ての建具に取付</p>	<p>1 内部: スチール製は、開口率34%とする。 2 外部: アルミ製は、完全防水タイプガラリとし、特記を要する限り開口率40%とする。 3 換気ガラリのUは、アンダーカットを示す。 4 外部ガラリには、SUS製防鳥網を設置する。 5 外部ガラリでダクト接続しない場合には、室内側アルミPL-1.5でフックすること。(新鳥網張り)</p> <p>SSシャッター 1 全てのSSには、安全装置付きとする。 2 肌、受け物以外に取付ssの床面には、上部にSSがあり作動時の注意表示を記したテープを貼ること。</p>	<p>(パネル見込) 一般用: 見込 70mm又は、80mm *戸袋付(両面): 見込 70mm *片引き用(吊り式、片戸袋付): 見込 70mm *片引き用(吊り式、戸袋なし): 見込 136mm</p> <table border="1"> <tr> <td>1 鋼製表面処理: アクリル焼付塗装一部ダイノクシート貼(図示)</td> <td>12 エッジ: 耐蝕アルミ合金押出型材</td> </tr> <tr> <td>2 支柱: 機械構造用炭素鋼鋼管 φ44X30X1.6t</td> <td>13 壁木、巾木、壁面材: SPCC 0.8t</td> </tr> <tr> <td>3 交差支柱: φ C-44X21X1.6t</td> <td>14 手洗ライニング部排水用パネルは、鋼製表面: 防汚シート張り</td> </tr> <tr> <td>4 パネル表面材: SPCC 0.6t(冷間圧延鋼板)</td> <td>15 パネル表面材: SPCC 0.8t(冷間圧延鋼板)</td> </tr> <tr> <td>5 裏材材: 石こうボード 12.5t(不燃材)</td> <td>16 パネル充填材: グラスウール</td> </tr> <tr> <td>6 ガラスパネルフレーム: 耐蝕アルミ合金押出型材</td> <td>17 建具金物はLD,SD建具金物と同じ</td> </tr> <tr> <td>7 ガラス: 透明ガラス=5.0</td> <td>18 パーテーション下地補強箇所は以下のとおり</td> </tr> <tr> <td>8 ドアフレーム: SPCC 1.2t</td> <td>19 SH(シャカステン)、STG(A~D)、便所扉引バー</td> </tr> <tr> <td>9 ドアパネル表面材: SPCC 0.6t(引戸用)</td> <td>20 コーナガード、紙巻機、扉原簿、バスボックス等</td> </tr> <tr> <td>10 補強材: SPCC 1.2t</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11 充填材: パーバーハニカム</td> <td></td> </tr> </table>	1 鋼製表面処理: アクリル焼付塗装一部ダイノクシート貼(図示)	12 エッジ: 耐蝕アルミ合金押出型材	2 支柱: 機械構造用炭素鋼鋼管 φ44X30X1.6t	13 壁木、巾木、壁面材: SPCC 0.8t	3 交差支柱: φ C-44X21X1.6t	14 手洗ライニング部排水用パネルは、鋼製表面: 防汚シート張り	4 パネル表面材: SPCC 0.6t(冷間圧延鋼板)	15 パネル表面材: SPCC 0.8t(冷間圧延鋼板)	5 裏材材: 石こうボード 12.5t(不燃材)	16 パネル充填材: グラスウール	6 ガラスパネルフレーム: 耐蝕アルミ合金押出型材	17 建具金物はLD,SD建具金物と同じ	7 ガラス: 透明ガラス=5.0	18 パーテーション下地補強箇所は以下のとおり	8 ドアフレーム: SPCC 1.2t	19 SH(シャカステン)、STG(A~D)、便所扉引バー	9 ドアパネル表面材: SPCC 0.6t(引戸用)	20 コーナガード、紙巻機、扉原簿、バスボックス等	10 補強材: SPCC 1.2t		11 充填材: パーバーハニカム	
1 鋼製表面処理: アクリル焼付塗装一部ダイノクシート貼(図示)	12 エッジ: 耐蝕アルミ合金押出型材																									
2 支柱: 機械構造用炭素鋼鋼管 φ44X30X1.6t	13 壁木、巾木、壁面材: SPCC 0.8t																									
3 交差支柱: φ C-44X21X1.6t	14 手洗ライニング部排水用パネルは、鋼製表面: 防汚シート張り																									
4 パネル表面材: SPCC 0.6t(冷間圧延鋼板)	15 パネル表面材: SPCC 0.8t(冷間圧延鋼板)																									
5 裏材材: 石こうボード 12.5t(不燃材)	16 パネル充填材: グラスウール																									
6 ガラスパネルフレーム: 耐蝕アルミ合金押出型材	17 建具金物はLD,SD建具金物と同じ																									
7 ガラス: 透明ガラス=5.0	18 パーテーション下地補強箇所は以下のとおり																									
8 ドアフレーム: SPCC 1.2t	19 SH(シャカステン)、STG(A~D)、便所扉引バー																									
9 ドアパネル表面材: SPCC 0.6t(引戸用)	20 コーナガード、紙巻機、扉原簿、バスボックス等																									
10 補強材: SPCC 1.2t																										
11 充填材: パーバーハニカム																										



符号	数量	型式(記号)	使用箇所	仕上	寸法	枠関係	網戸	錠	前	錠玉・取手	支持金物	その他金物	備考	
TP001	9	排煙用トッパ付	調音室 107号	B-1	1300x1300	WF-6.8		既製品	電動式、ラッチ付、パネル付、高熱熱線付(性能はAWと同じ)、2段木切付(中空=貼付)=6.0				防火認定品	
TP002	6	排煙用トッパ付	調音室 107号	B-1	1300x4500	WF-6.8		既製品	電動式、ラッチ付、パネル付、高熱熱線付(性能はAWと同じ)、2段木切付(中空=貼付)=6.0				防火認定品	
＜内部AD＞														
AD001	1	N(外付付)	1階 解剖室	A-1	1050x2000(有効開口巾900)	36	100+185	E	P-5(W790xH800)					
AD002A	1	N(外付付)	1階 解剖室	A-1	1350x2000(有効開口巾1200)	36	100+185	E	P-5(W900xH800)					
AD002B	1	H(外付付)	1階 解剖室	A-1	1350x2000(有効開口巾1200)	36	100+185	E						
AD003	1	K(外付付)	2階 前室5(前扉)	A-1	1500x2000(有効開口巾1200)	36	100+210	E	WP-6.8(W485xH800)					SUS付付付(面)H=900,t=1.5
AD004	2	K(外付付)	2階 前室5(前扉)	A-1	1500x2000(有効開口巾1200)	36	100+210	E	WP-6.8(W485xH800)					SUS付付付(面)H=900,t=1.5
AD005	2	B	2階 洗浄室 扉扉1	A-1	766x2000(800x2000)	36	140+170	E	WP-6.8(W480xH800)					SUS付付付(面)H=900,t=1.5
AD006	3	H(外付付)	2階 下処理室、作業準備室(前扉)	A-1	1050x2000(有効開口巾900)	36	100+185	E	WP-6.8(W790xH800)					SUS付付付(面)H=900,t=1.5
AD007	1	P(外付付)	3階 介助浴室(緊急扉)	A-1	1350x2000(有効開口巾1200)	36	130+215	E	小扉F-4x2					外付2本引
AD008	1	O(外付付)	4階 介助浴室	A-1	2010x2015(有効開口巾1112)	40	160+391	B	小扉F-4x3					0.09t 外付2本引+固定扉
AD009	1	O(外付付)	4階 107号	A-1	2017.5x2015(有効開口巾1117)	40	160+108	B	小扉F-4x3					0.05t 外付2本引+固定扉
AD010	7	O(外付付)	5~8階 介助浴室	A-1	1990~2037x2015(有効開口巾1092~1135)	40	160+108	B	小扉F-4x3					0.08t 外付2本引+固定扉
AD011	1	O(外付付)	5階 調音室	A-1	2000x2015(有効開口巾1128)	40	160+108	B	小扉F-4x3					0.13t 外付2本引+固定扉
AD012	1	P(外付付)	5階 水洗室(94℃)	A-1	2343x2015(有効開口巾1350)	40	160+188	B	小扉F-4x2					0.05t 外付2本引
AD013	1	H(外付付)	7階 熱線室	A-1	2057x2015(有効開口巾1350)	40	160+108	B	小扉F-4x2					外付2本引
AD014	1	H(外付付)	7階 熱線室	A-1	1000x2015(有効開口巾872)	40	100+156	B	小扉F-4x1					

(共通特記) 洗浄室、浴室、介助浴室に取付く外付タイプは、浴室側に取付とする。

鹿児島市立病院	久米・衛藤中山設計共同企業体	日付 2024.03	一級建築士 登録番号 351917号 富沢照秋	一級建築士 登録番号 266595号 高橋創	名称 鹿児島市立病院増築その他本體工事	設計番号 0220801
		PA 富沢照秋 高橋創			図面名 建具表01(撤去図)	図面番号 Ag-001
		担当 加倉尚樹・泉明彦・七五三崇哉			縮尺 A1版 A3版	
		若松浩哉・沖武丸				

符号	数量	型式 (記号)	使用箇所	仕上	寸法		見込	枠	香	研	子	錠		前		楕玉・取手類		支持金物		その他金物		備考	
					W	H						見込	見込	見込	見込	見込	見込	見込	見込	見込	見込		
AW353A	1	2	7階 1'10-1 6階 1'10-1	B-1	3335x1600		70	-	R-6 (6階) R-8 (7,8階)														
AW354A	6	2	6~7階 1'10-1 8階 1'10-1	B-1	4150x2415 4150x2565		70	-	R-8 (6階) R-8 (7,8階) R-10 (7,8階)														
AW355A	2	2	6階 1'10-1	B-1	4150x2125		70	-	R-8 (6階) R-8														
AW356A	55	4	1	6~8階 病室	B-1	1700x1600 1700x1310 1700x1600		70	-	R-6 (6階) R-8 (7,8階)													
AW358A	3	3	5階 介助室 職員1F, PS, 資料室56	B-1	11770x1900		70	-	R-8 (6階) R-10 (7,8階)														
AW359A	5	5	5階 廊下9	B-1	800x1310		70	-	R-6														
AW360A	1	1	3階 廊下2	B-1	2480x2005		70	-	R-8 R-12														
AW370A	7	4	3階 手箱室5,6,7,8 3階 手箱室1,2	B-1	890x1735 890x1620		70	-	R-8+F6														
AW371A	1	10	3階 中央ICU指直室1 3階 手箱室3,5,6,7,8	B-1	890x1735		70	-	R-8														
AW372A	1	1	1階 自販機コーナー	B-2	2565x2798		70	-	R-6 R-8														
AW373A	1	1	1階 自販機コーナー	B-2	765x2798		70	-	R-6 R-8														
AW400A	2	2	3階 光柱	B-2	3019x2608		70	-	R-8														
AG301B	1	1	1階 空調機械室6	B-2	895x2798		70	-															
AG302A	1	1	1階 空調機械室1	B-2	765x3923		70	-															
AG303A	16	5	2階 空調機械室4-2 機械室 2階 空調機械室3, UPS室 2階 UPS室	B-2	890x3925 890x3565		70	-															
AG304A	2	2	2階 空調機械室1	B-2	885x3923		70	-															
AG305A	1	1	3階 空調機械室3	B-2	1875x2385 1725x2385		70	-															
AG306A	4	3	3階 第2電気室	B-2	890x2385 890x1645		70	-															
AG307A	1	1	3階 空調機械室2	B-2	765x3923 836x3923		70	-															
AG308A	3	3	5階 機械室1	B-1	1700x1367		70	-															
AG309A	3	3	5階 機械室2	B-1	800x1267		70	-															
AG310A	1	1	塔屋階 空調機械室 塔屋階 空調機械室 塔屋階 空調機械室	B-1	910x4052 1100x3392 1100x3392		70	-															
AG311A	1	1	塔屋階 第3電気室 塔屋階 第3電気室 機械室 塔屋階 空調機械室	B-1	3515x1082 9515x1082 16700x2052		70	-															
AG312A	1	1	塔屋階 空調機械室	B-1	6695x4052		70	-															
AG313A	1	1	塔屋階 空調機械室	B-1	2810x1166.5		70	-															
AG314A	1	1	塔屋階 空調機械室	B-1	2810x1166.5		70	-															
WCW001A	1	1	1階 廊下1	WA	18590x4005 (有効開口巾2400)		50	250	A	窓辺参照 F-10 窓辺参照													
WCW002A	1	1	1階 廊下1	WA	5222x3300x2985 (有効開口巾2408)		50	250	A	窓辺参照 F-10 窓辺参照													
WCW003A	1	1	1階 エントランス	WA	(外)7660x2985 (内)7920x2985 (有効開口巾2770)		50	350	A	窓辺参照													
WCW004A	1	1	1階 カウンター	WA	15998x2875 3305x2875		50	200	-	R-6,10,15 窓辺参照													
WCW005A	1	1	1階 カウンター	WA	7810x2875		50	200	-	R-6,10,15 窓辺参照													
WCW006A	1	1	1階 光柱	WA	7810x2875		50	200	-	R-6,10,15 窓辺参照													
WCW007A	1	1	2階 フレッシュ 機室心理室, 授乳室1 廊下	WA	642x455x3855 5360x4870x3855 1904x3855		50	285	-	R-6,10,15 窓辺参照													

■凡例 □ : 撤去建具 □ : 改修建具

Main table containing columns for item ID, quantity, type, usage, dimensions, and specifications. Includes multiple columns for '備考' (Remarks) and various material specifications.

凡例:撤去建具:改修建具

符号	数量	型式 (記号)	使用箇所	仕上	寸法		種	各種	子	錠		前		縦玉・取手類		支持金物		その他金物		換気ガリ	備考	
					W×H	見込				見込	見込	見込	見込	見込	見込	見込	見込	見込	見込			見込
<内部SD>																						
⊕	1	A	1階 控室(受付外)	SOP	700x2000	40	A	A														2階:233c-6-3 4階:233c-2 5階:233c-1 6階:233c-4 7階:233c-1 8階:233c-1
⊕	1	A	1階 廊下	SOP	800x2000	40	A	C														廊下SUS壁11.5 H=900強
⊕	3	A	1階 受付室5(備後) 1階 受付室6(備後) 1階 受付室7(備後)	SOP	800x1695 800x2000	40	A	A														←233c ←233c-1
⊕	2	A	2階 廊下 2階 廊下	SOP	800x2000 800x1695	40	A	A														ATe*ロ付方式
⊕	1	A	2階 廊下2	SOP	800x2000	40	A	E														「スタッフ」表示
⊕	7	A	1階 コア部EPS 1階 コア部EPS 1階 コア部EPS	組影→ MPB SOP	(600,650,800) x2000	40	A	B														1.3階:特許 3階: SAT
⊕	1	A	1階 コア部EPS	組影→ SOP	800x2000	40	A	E														90制限
⊕	24	A	2階 コア部EPS 3階 コア部EPS 4階 コア部EPS	組影→ SOP	800x2000	40	A	B														90制限
⊕	4	A	4階 コア部EPS 4階 コア部EPS	組影→ SOP	(600,800)x2000	40	A	B														「スタッフ」表示
⊕	2	A	1階 廊下13,15	SOP	800x2000	40	A	-														0.029㎡
⊕	1	A	1階 DMAT設備	SOP	800x2000	40	A	E														0.162㎡
⊕	2	A	1階 廊下11,12	SOP	900x2000	40	A	E														0.044㎡
⊕	1	A	1階 廊下17	SOP	900x2000	40	A	-														
⊕	1	A	2階 廊下(非架化学)	SOP	800x2000	40	A	-														
⊕	1	A	4階 廊下11	SOP	600x2000	40	A	E														90制限
⊕	1	C	2階 コア部	SOP	1065x2000	40	A	F														90制限
⊕	1	C	2階 コア部	SOP	1591x2000	40	A	F														90制限
⊕	1	K (外付)	1階 一般エレベーター	SOP	1840x2000	40	A	E	WP-6.8 (W400xH888)													0.222㎡
⊕	1	A	5階 DS(廊下1)	SOP	600x2000	40	A	B														90制限
⊕	39	A	2階 EPS AD付 3階 EPS AD付 4階 EPS AD付	組影→ SOP	650x2000 800x2000	40	A	B														90制限
⊕	1	A	1階 廊下	SOP	800x2000	40	A	C														廊下SUS壁11.5 H=900強
⊕	9	A	1階 受付A-G 2階 受付A-G	木付付 SOP	800x2015 800x2034	40	A	A														木付付:不燃認定品 3方種F加工 3方:気密材
⊕	1	図示	2階 生化学検査	組影→ SOP	800x2500	40	A	A	777付 t5													←2階232-2 ←その他
⊕	32	A	2階 コア部EPS 3階 コア部EPS 4階 コア部EPS	組影→ SOP	900x1900 900x2000	40	A	-														←2階232-2 ←その他
⊕	6	A	1階 廊下1,2,3,8,9 2階 廊下4	SOP	900x2000	40	A	-														L=300
⊕	9	A (→ス用小扉付)	1階 廊下5,6 2階 廊下1,2,5,6,7 4階 廊下1,2	組影→ SOP	900x2000	40	A	E														「スタッフ」表示 3階付:不燃認定品 3方種F加工 2方種F加工
⊕	1	A (→ス用小扉付)	4階 廊下4	SOP	900x2000	40	A	-														「避難階段」表示 消防用小扉付
⊕	2	A (→ス用小扉付)	4階 廊下2 4階 廊下5.5-5階 廊下1,2	SOP	900x2000	40	A	E														5-8階付:不燃認定品 消防用小扉付
⊕	2	A	1階 廊下9,倉庫14	SOP	900x2000	40	A	-														←232f ←232f-1
⊕	3	A	2階 廊下3 3階 廊下4	SOP	800x1900 900x2000	40	A	-														←2階232g ←その他
⊕	4	A	1階 コア部EPS	組影→ SOP	900x2000	40	A	B														90制限
⊕	1	A	4階 廊下 ELW機室	SOP	900x1995	45	A	B														90制限
⊕	1	A	2階 廊下1	組影→ SOP	900x2000	40	A	-														「スタッフ」表示
⊕	2	A	2階 廊下5,6	SOP	900x2000	40	A	E														「スタッフ」表示
⊕	4	A	2階 廊下7,8,9	SOP	900x2000	40	A	E														L=300
⊕	1	A	1階 廊下4	SOP	900x2000	40	A	E														「スタッフ」表示
⊕	1	A	2階 廊下4(備後5階)	SOP	900x2000	40	A	-														(477錠)
⊕	1	A	2階 廊下4(備後5階)	SOP	900x2000	40	A	-														(477錠)
⊕	1	A	1階 廊下7	木付付 SOP	900x2013	40	A	E														(477錠)
⊕	1	A	1階 廊下8	木付付 SOP	900x2013	40	A	E														「スタッフ」表示 木付付:不燃認定品 3方種F加工
⊕	1	A	2階 廊下4	組影→ SOP	900x2000	40	A	E														「避難階段」表示 気密材付付

